

ホームレスの実態に関する全国調査(生活実態調査)の  
神奈川県内の調査結果について

神奈川県保健福祉局福祉部生活援護課

# 目次

はじめに .....	1
序章 調査の概要 .....	3
第1章 調査対象者の基本的属性	
1 性別 .....	5
2 年齢 .....	6
第2章 路上(野宿)生活について	
1 路上(野宿)生活の形態 .....	7
2 今回の路上(野宿)生活の期間、継続状況 .....	10
3 初めて路上(野宿)生活してからの期間 .....	12
4 仕事と収入の状況 .....	13
5 路上(野宿)生活で困ること .....	19
第3章 路上(野宿)生活までのいきさつ	
1 路上(野宿)生活直前の仕事、従業上の地位、住居形態、地位 .....	21
2 最も長く従事した仕事、その時の従業上の地位、住居形態、地位 .....	25
3 路上(野宿)生活になった理由 .....	29
4 路上(野宿)生活をしてからの移動 .....	31
5 路上(野宿)生活をしている場所に来た理由 .....	33
6 特定地域・場所での就労・求職状況 .....	35
第4章 健康状態	
1 健康状態 .....	36
第5章 福祉制度	
1 相談事業の利用 .....	46
2 シェルターの利用 .....	48
3 自立支援センターの利用 .....	50
4 公的機関への相談状況 .....	55
5 民間団体の支援の利用 .....	61
第6章 今後の生活について	
1 今後の希望 .....	63
2 求職活動 .....	65
3 技能、免許・資格 .....	72
4 民間賃貸住宅等に関する情報提供の状況 .....	74
第7章 生活暦	
1 出身地 .....	78
2 家族の状況 .....	79
3 年金、借金の状況 .....	82
4 学歴 .....	85
第8章 相談・要望	
1 法務省の人権擁護機関に対して相談したい事項 .....	86

# はじめに

## 県内のホームレスの現状

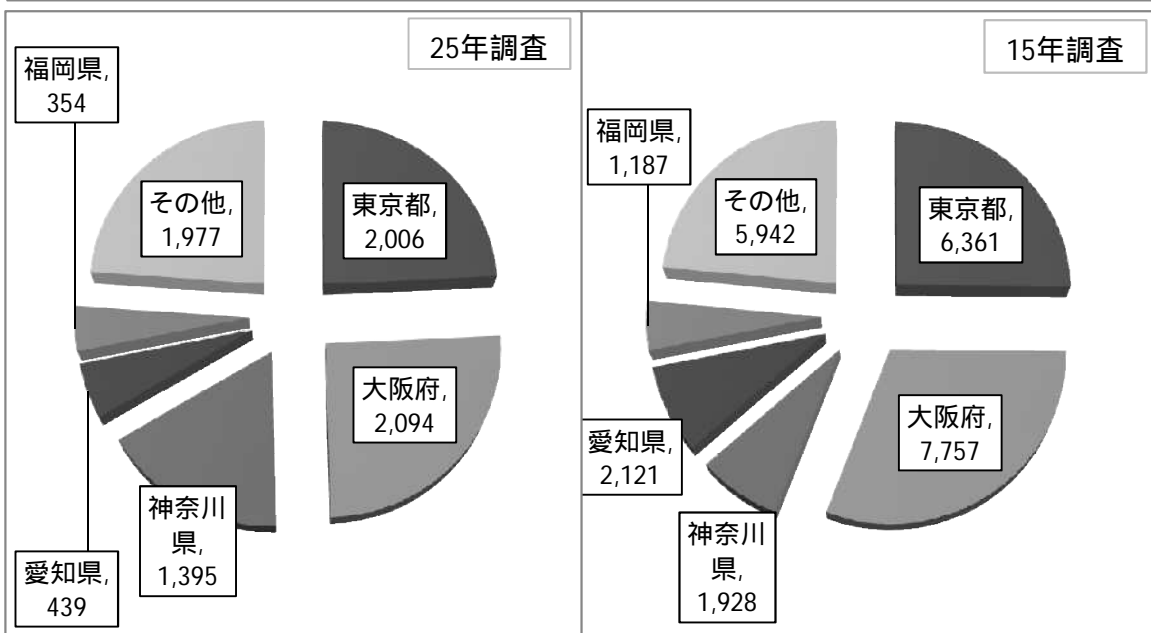
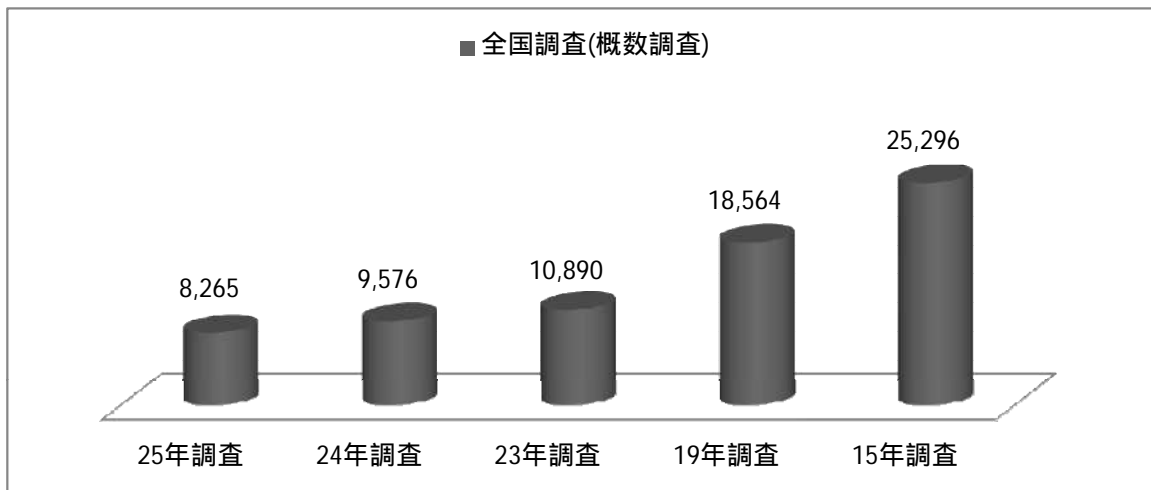
### 1. 平成25年1月実施全国調査の結果

平成25年1月に実施した国の全国調査によれば、ホームレスの数は全国で8,265人であり、平成24年1月の前回調査(9,576人)より、1,311人減少した。

調査の結果、ホームレスが確認された自治体は、全1,742市区町村のうち、385市区町村(昨年調査では、全1,742市区町村のうち、424市区町村)であった。

各都道府県の状況については、島根県を除く46都道府県でホームレスが確認され、昨年調査と比較すると、47都道府県のうち37都道府県で計1,336人減少、6県で計25人増加、4県が昨年と同数であった。

ホームレス数が最も多かったのは大阪府2,094人。次いで東京都2,006人、神奈川県1,395人であった。



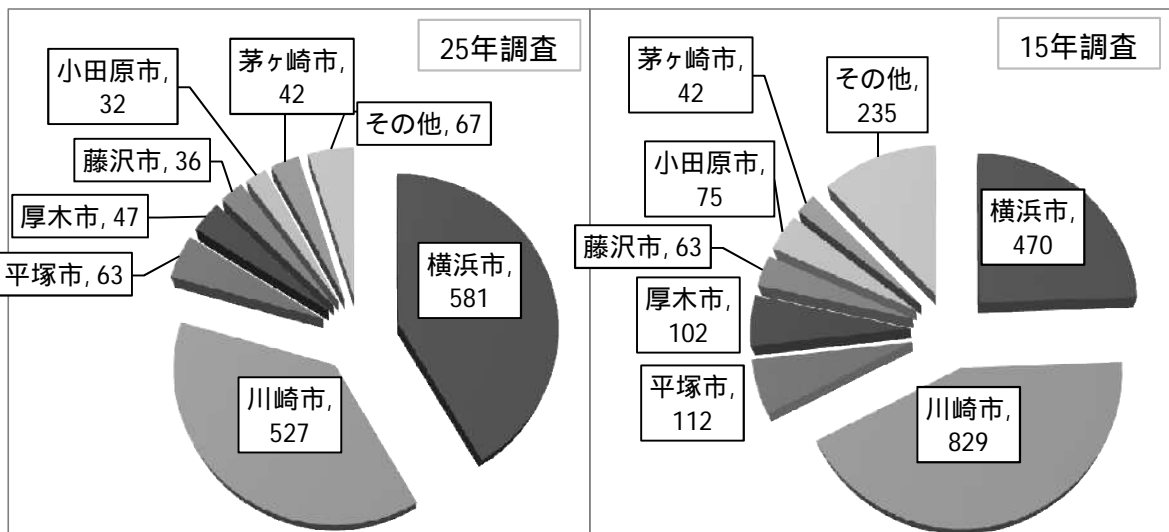
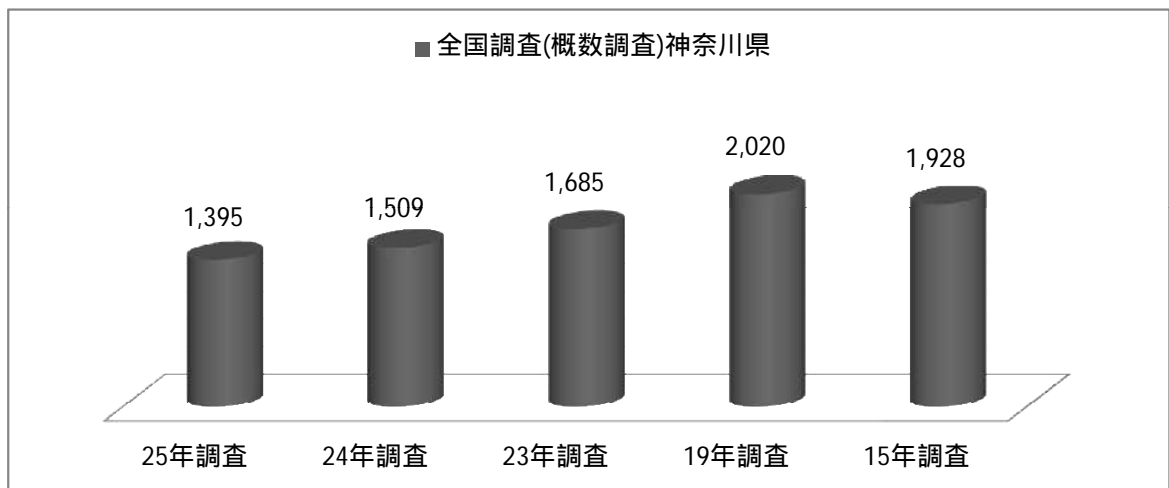
2. 神奈川県内の平成25年1月実施全国調査について\*( )内は前回調査(平成24年1月実施)

ア 県内のホームレスの数 1,395人(1,509人)

- ・前回調査と比較すると、114人減少。
- ・ホームレスが確認された市町村数は20市町(23市町)
- ・ホームレスの多い市町村は、横浜市 581人、川崎市 527人、平塚市 63人、厚木市 47人、茅ヶ崎市42人、藤沢市 36人、小田原市 32人。
- ・ホームレスの数が前回と比べて増加した市町村は2市、減少した市町村は18市町。
- ・増加した市町村は、茅ヶ崎市12人増、横須賀市1人増。
- ・主な減少した市町村は、横浜市28人減、川崎市16人減、平塚市19人減、小田原市16人減、大和市11人減。
- ・横浜市及び川崎市で県全体の 79.4% (76.3%) を占める。

イ ホームレスが生活している場所

- ・河川が 29.7% (27.4%)、都市公園が 21.7% (23.0%)、道路が 11.0% (11.3%)、駅舎が 3.9% (4.2%)、その他施設が 33.7% (34.1%)



## 序章 調査の概要

### 調査対象

政令指定都市(本県は横浜市、川崎市、相模原市)及び平成23年1月調査において50名以上のホームレス数の報告のあった市(本県は平塚市、厚木市)における、ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法第2条に規定する「都市公園、河川、道路、駅舎その他の施設を故なく起居の場所として日常生活を営んでいる者。

### 調査方法

267人を個別面接【全国は1,341人】

### 調査実施時期

平成24年1月

### 性別・年齢の状況

#### 男女構成

・ 男 男性 【 95.6% 全国 】  
 ・ 女 女性 【 4.4% 全国 】

#### 年齢階層

・ ~39歳	3.4%	【 3.7% 全国 】	} 平均年齢 59.5歳 【 59.3歳 全国 】
・ 40~49歳	11.5%	【 11.8% 全国 】	
・ 50~54歳	9.5%	【 11.0% 全国 】	
・ 55~59歳	18.7%	【 18.3% 全国 】	
・ 60~64歳	26.7%	【 25.9% 全国 】	
・ 65~69歳	16.8%	【 16.6% 全国 】	
・ 70歳~	13.4%	【 12.6% 全国 】	

### 路上での生活

#### 1 路上生活の形態

生活の場所が定まっている者は 83.9% 【 83.2% 全国 】

#### 生活場所

・ 河川 37.2% 【 30.0% 全国 】  
 ・ 公園 13.0% 【 29.2% 全国 】  
 ・ 道路 5.8% 【 18.6% 全国 】  
 ・ 駅舎 14.8%  
 ・ その他 29.1% 公共施設、砂防林など

#### 2 路上生活の期間

##### 今回の路上生活の期間

・ 10年以上 30.0% 【 27.1% 全国 】  
 ・ 5年以上10年未満 18.4% 【 20.1% 全国 】  
 ・ 3年以上5年未満 13.9% 【 15.7% 全国 】  
 ・ 1年以上3年未満 18.7% 【 17.5% 全国 】  
 ・ 1年未満 19.0% 【 19.6% 全国 】

#### 3 仕事と収入の状況

仕事をしている者は 52.4% 【 61.0% 全国 】  
 主な内訳は「廃品回収」が85.0%【77.7% 全国】と最も多い

#### 仕事による収入月額

・ 1万円未満 12.9% 【 13.1% 全国 】  
 ・ 1~3万円未満 35.0% 【 34.8% 全国 】  
 ・ 3~5万円未満 32.9% 【 30.8% 全国 】  
 ・ 5万円以上 19.3% 【 21.2% 全国 】

## 路上生活までのいきさつ

### 1 路上生活の直前の職業と雇用形態

#### 職業

- ・ 建築・採掘従事者 58.9% 【 46.3% 全国 】
- ・ 生産工程従事者 8.8% 【 14.7% 全国 】
- ・ 運搬、清掃、梱包従事者 9.4%

建設関係者が約5割以上【約5割 全国】を占める

#### 雇用形態

- ・ 常勤職員・正社員 35.0% 【 42.2% 全国 】
- ・ 日雇い 24.8% 【 25.7% 全国 】

### 2 路上生活に至った理由

- ・ 仕事が減った 36.3% 【 34.1% 全国 】
- ・ 倒産や失業 26.2% 【 28.2% 全国 】
- ・ 病気・けがや高齢で仕事ができなくなった 24.0% 【 20.4% 全国 】

## 健康状態

- 身体の不調を訴えている者 34.1% 【 26.2% 全国 】  
このうち治療等を受けていない者 63.3% 【 64.3% 全国 】

## 福祉制度の周知・利用

- 巡回相談員に会ったことがある 91.0% 【 78.5% 全国 】  
会ったことがあり相談した 56.8% 【 38.3% 全国 】
- シェルターを知っている 59.2% 【 65.5% 全国 】  
利用したことがある 16.6% 【 17.7% 全国 】
- 自立支援センターを知っている 75.4% 【 64.7% 全国 】  
利用したことがある 21.6% 【 10.2% 全国 】
- 生活保護を受給したことがある 29.1% 【 24.5% 全国 】

## 今後の生活について

### 今後どのような生活を望むか

- ・ アパートに住み、就職して自活したい 19.2% 【 26.4% 全国 】
- ・ 何らかの福祉を利用して生活したい 11.7% 【 11.2% 全国 】
- ・ アパートで福祉の支援を受けながら軽い仕事を見つきたい 12.0% 【 12.0% 全国 】
- ・ 今のままでいい 32.3% 【 30.8% 全国 】

### 求職活動状況

- 求職活動をしている 12.2% 【 13.8% 全国 】
- 求職活動していない今後もしない 67.6% 【 63.8% 全国 】

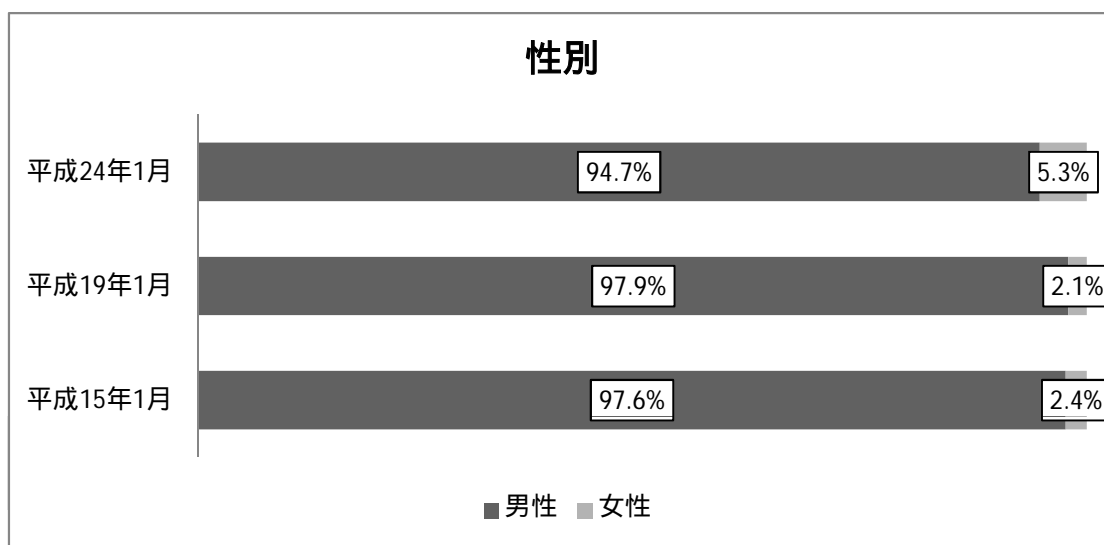
## 第1章 調査対象者の基本的属性

本章では、生活実態調査対象ホームレスの基本的属性を「性別」「年齢」で表した。

### 1 性別

性別は、有効回答数263人のうち、男性249人(94.7%)、女性14人(5.3%)であった。

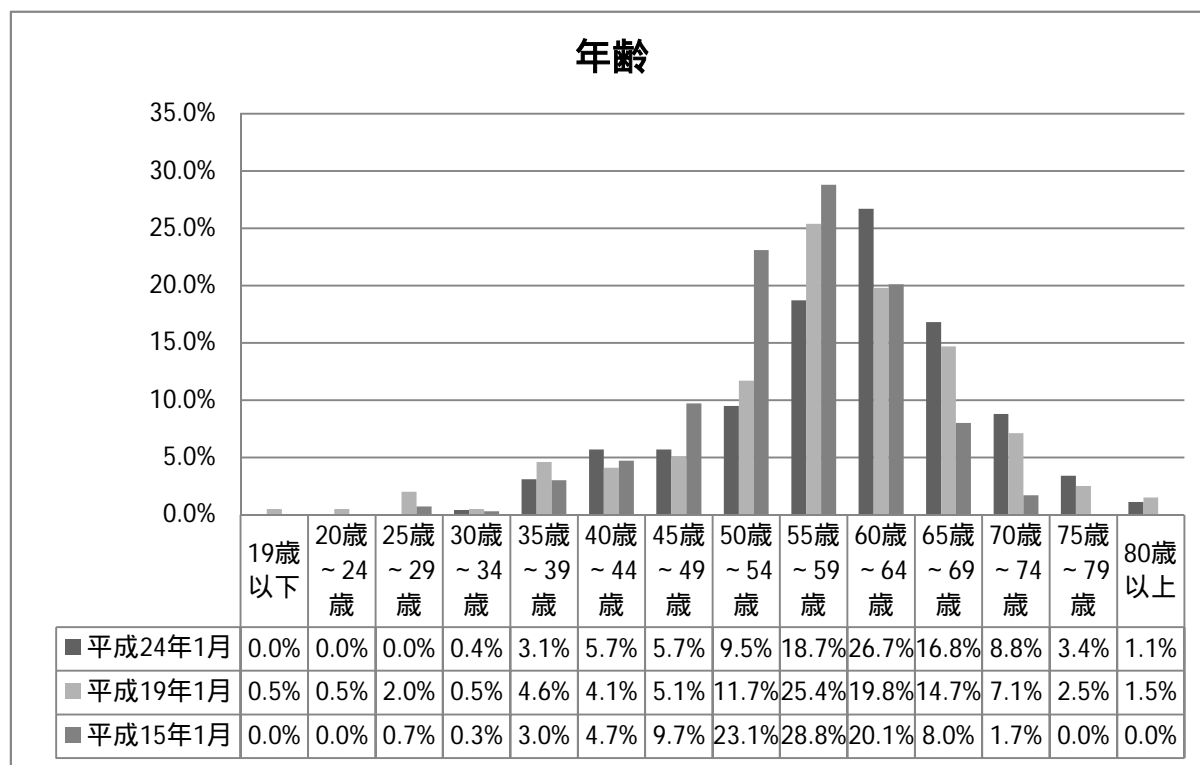
	人	%	有効%
1. 男性	249	93.3%	94.7%
2. 女性	14	5.2%	5.3%
有効回答者数	263	98.5%	100.0%
無回答者数	4	1.5%	
合計	267	100.0%	



## 2 年齢

年齢分布は、下表のとおりである。最も多かったのが、「60～64歳」70人(26.7%)、次いで、「55～59歳」49人(18.7%)、「65～69歳」44人(16.8%)であり、これらの合計が全体の62.2%を占めている。

	人	%	有効%
1. 19歳以下	0	0.0%	0.0%
2. 20歳～24歳	0	0.0%	0.0%
3. 25歳～29歳	0	0.0%	0.0%
4. 30歳～34歳	1	0.4%	0.4%
5. 35歳～39歳	8	3.0%	3.1%
6. 40歳～44歳	15	5.6%	5.7%
7. 45歳～49歳	15	5.6%	5.7%
8. 50歳～54歳	25	9.4%	9.5%
9. 55歳～59歳	49	18.4%	18.7%
10. 60歳～64歳	70	26.2%	26.7%
11. 65歳～69歳	44	16.5%	16.8%
12. 70歳～74歳	23	8.6%	8.8%
13. 75歳～79歳	9	3.4%	3.4%
14. 80歳以上	3	1.1%	1.1%
<b>有効回答者数</b>	<b>262</b>	<b>98.1%</b>	<b>100.0%</b>
<b>無回答者数</b>	<b>5</b>	<b>1.9%</b>	
<b>合計</b>	<b>267</b>	<b>100.0%</b>	





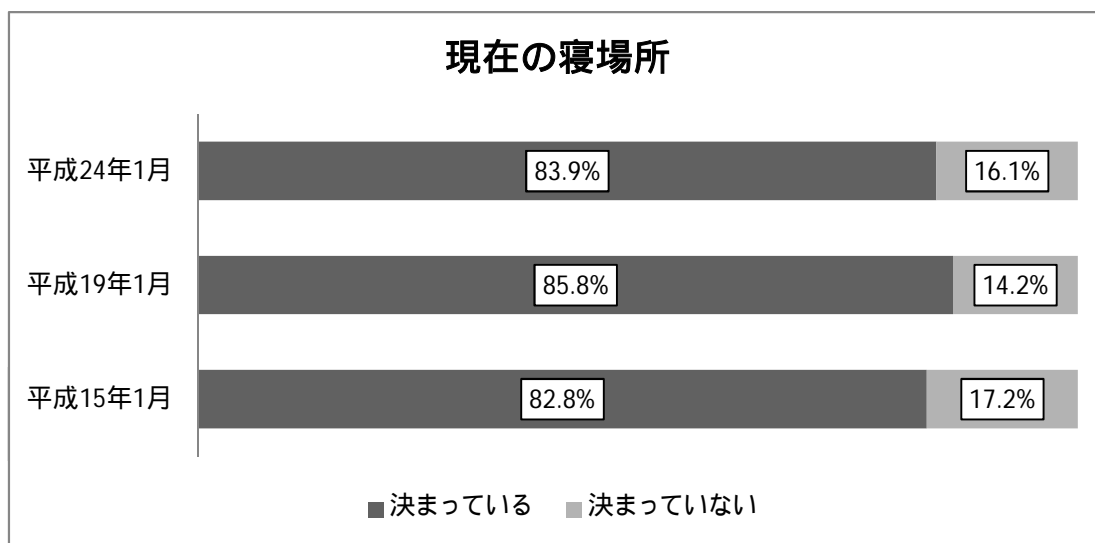
## 第2章 路上(野宿)生活について

### 1 路上(野宿)生活の形態

路上(野宿)生活の場所については、「一定の場所が決まっている」が224人(83.9%)、「決まっていない」が43人(16.1%)となっている。

問1 寝ている場所は、いつもだいたい決まっていますか。

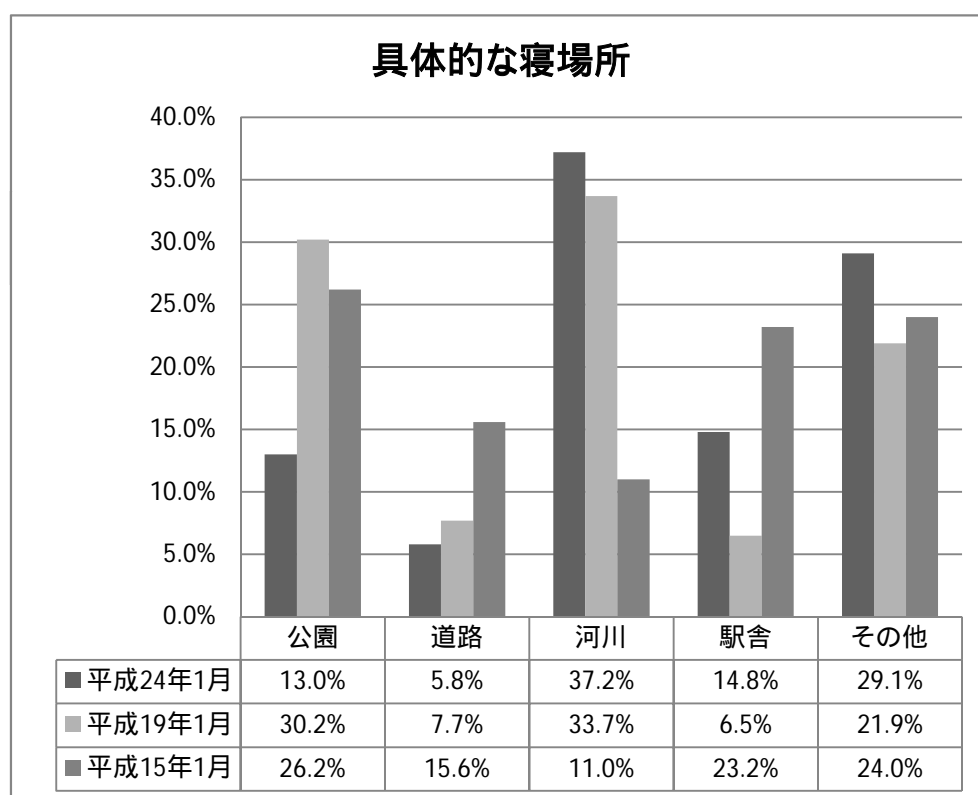
	人	%	有効%
1. 一定の場所が決まっている	224	83.9%	83.9%
2. 決まっていない	43	16.1%	16.1%
有効回答者数	267	100.0%	100.0%
無回答者数	0	0.0%	
合計	267	100.0%	



なお、「一定の場所が決まっている」人の具体的な場所については、「河川」が最も多く83人(37.2%)、次いで「その他」が65人(24.3%)となっている。「その他」のうち、公共施設が28人、砂防林が15人、地下街が6人

問1-1 問1で「一定の場所が決まっている」と答えた方について、具体的にはどこですか。

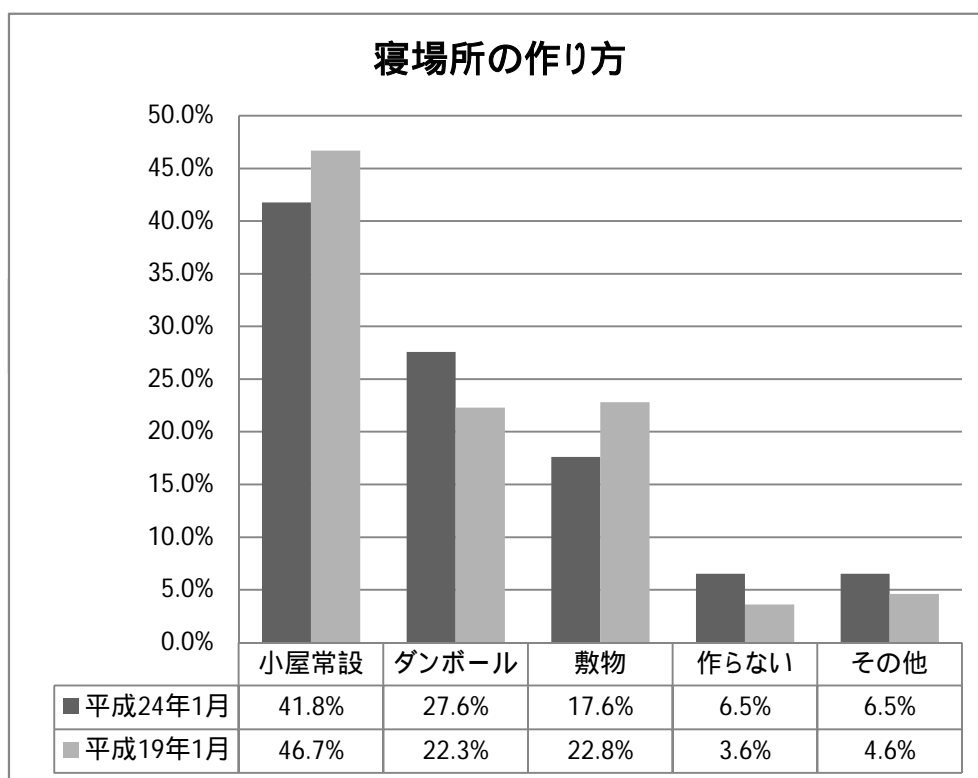
	人	%	有効%
1. 公園	29	10.9%	13.0%
2. 道路	13	4.9%	5.8%
3. 河川	83	31.1%	37.2%
4. 駅舎	33	12.4%	14.8%
5. その他(砂防林、公共施設など)	65	24.3%	29.1%
有効回答者数	223	83.5%	100.0%
無回答者数	1	0.4%	
非該当者数	43	16.1%	
合計	267	100.0%	



路上(野宿)生活の形態については、「テント又は小屋を常設」が最も多く109人(41.8%)、次いで「ダンボール等を利用して寝場所を毎晩作っている」が72人(27.6%)となっている。

問2 どのようにして、寝場所を作っていますか。

	人	%	有効%
1. 廃材やダンボール、ブルーシートによるテント、小屋を	109	40.8%	41.8%
2. ダンボール等を利用して寝場所を毎晩作っている	72	27.0%	27.6%
3. 簡単に敷物(寝袋、毛布等)を敷いて寝ている	46	17.2%	17.6%
4. 寝場所は特に作らない	17	6.4%	6.5%
5. その他	17	6.4%	6.5%
有効回答者数	261	97.8%	100.0%
無回答者数	6	2.2%	
合計	267	100.0%	

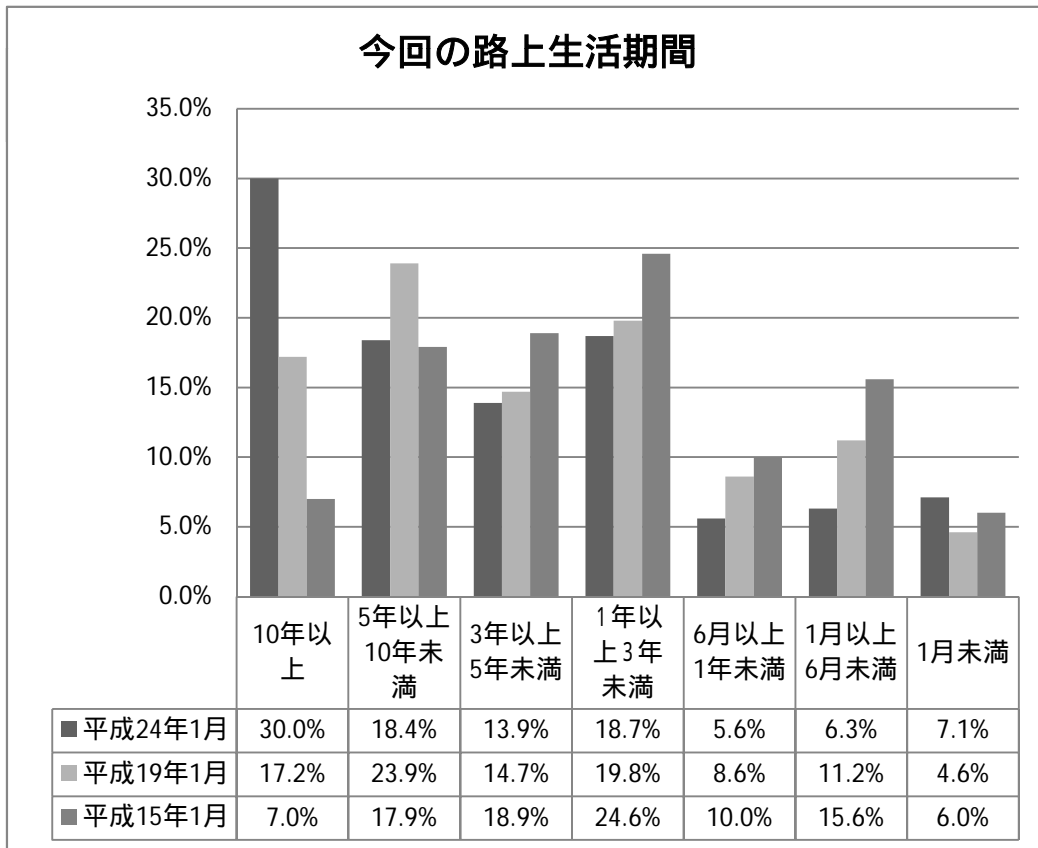


2 今回の路上(野宿)生活の期間、継続状況

今回の路上(野宿)生活の期間については、「10年以上」が最も多く80人(30%)、次いで、「1年以上3年未満」が50人(18.7%)となっている。但し「1年未満」が51人(19.1%)である。

問3 今回の路上(野宿)生活をするようになってどのくらいたちますか。(昔のことは除く)

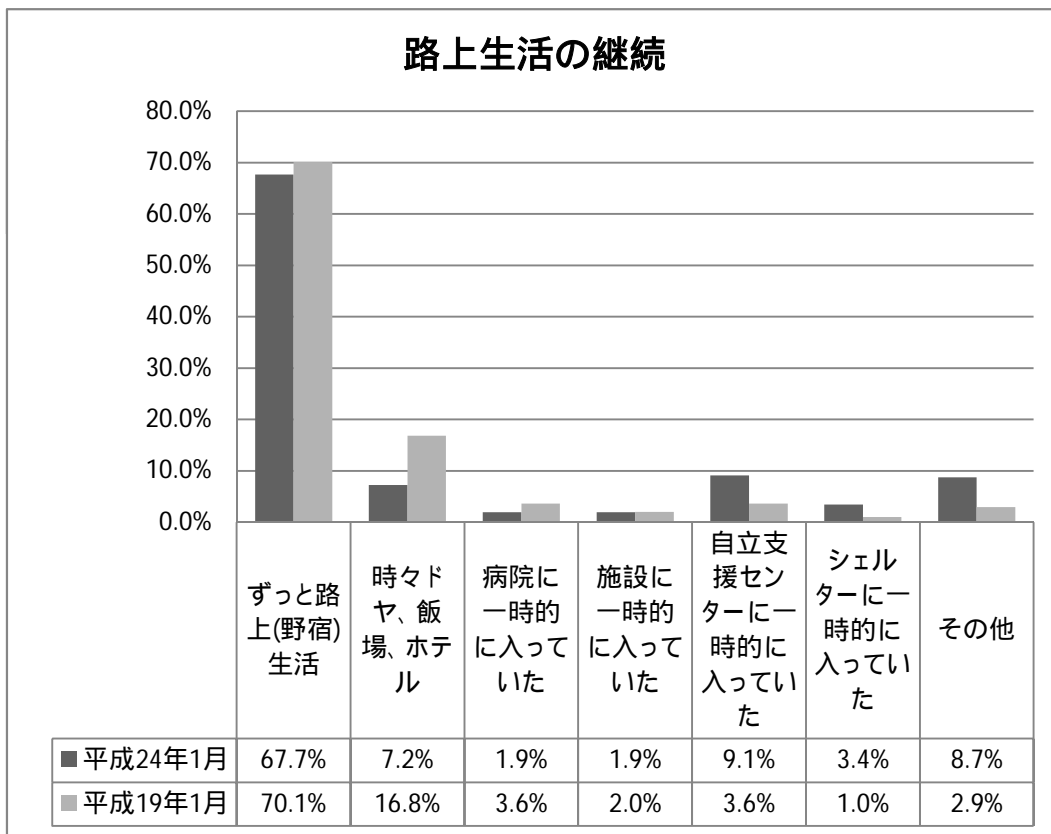
	人	%	有効%
1. 10年以上	80	30.0%	30.0%
2. 5年以上10年未満	49	18.4%	18.4%
3. 3年以上5年未満	37	13.9%	13.9%
4. 1年以上3年未満	50	18.7%	18.7%
5. 6月以上1年未満	15	5.6%	5.6%
6. 3月以上6月未満	10	3.7%	3.7%
7. 1月以上3月未満	7	2.6%	2.6%
8. 1月未満	19	7.1%	7.1%
有効回答者数	267	100.0%	100.0%
無回答者数	0	0.0%	
合計	267	100.0%	



今回の路上(野宿)生活の間の場所については、「ずっと路上(野宿)生活をしてきた」が最も多く178人(67.7%)、次いで「自立支援センターに一時的に入っていたことがある」が24人(9.1%)となっている。

問4 今回の路上(野宿)生活の間、ずっと継続して路上(野宿)生活が続いていますか。またはどこかで行き来していましたか。1つ選んでください。

	人	%	有効%
1. ずっと路上(野宿)生活をしてきた	178	66.7%	67.7%
2. 時々ドヤ、飯場、ホテルも泊まっていた	19	7.1%	7.2%
3. 病院に一時的に入っていたことがある	5	1.9%	1.9%
4. 施設に一時的に入っていたことがある	5	1.9%	1.9%
5. 自立支援センターに一時的に入っていたことがある	24	9.0%	9.1%
6. シェルターに一時的に入っていたことがある	9	3.4%	3.4%
7. その他	23	8.6%	8.7%
有効回答者数	263	98.5%	100.0%
無回答者数	4	1.5%	
合計	267	100.0%	

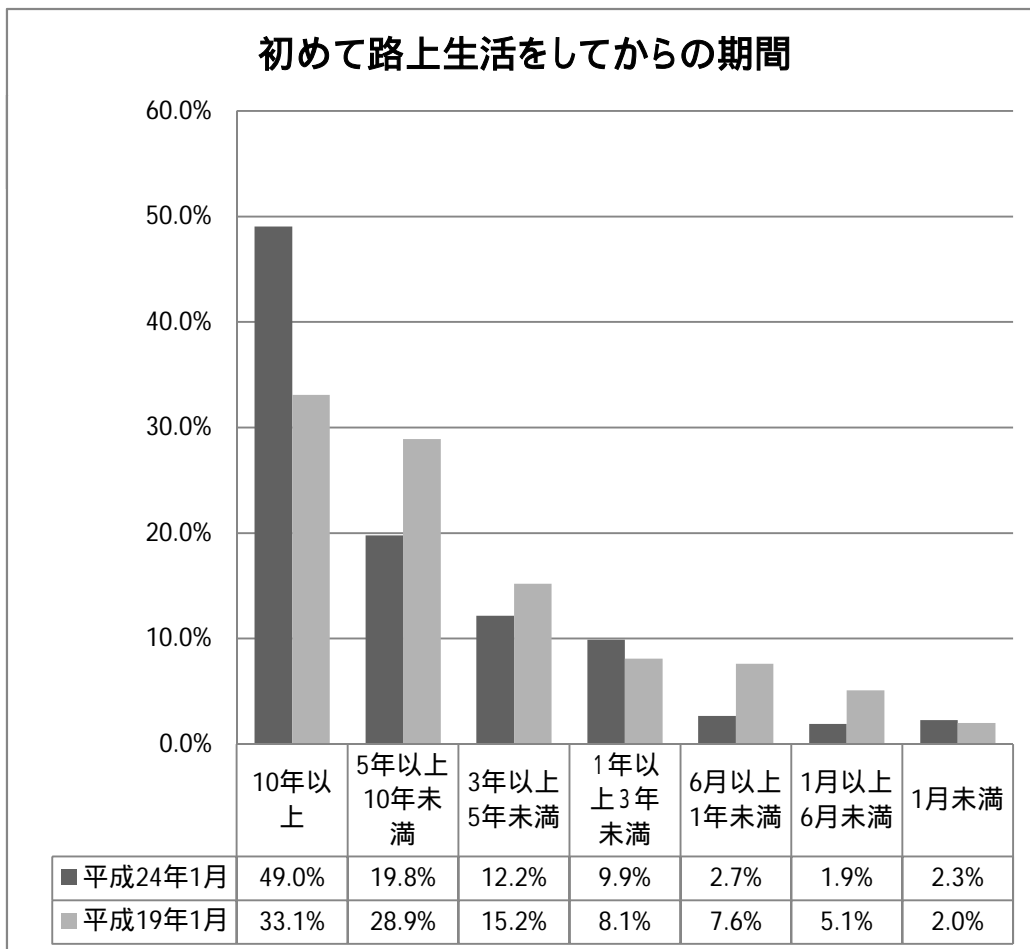


### 3 初めて路上(野宿)生活してからの期間

初めて路上(野宿)生活をしてからの期間については、「10年以上」が最も多く129人(49%)、次いで「5年以上10年未満」が52人(19.8%)、「3年以上5年未満」が32人(12.2%)となっている。

問5 初めて路上(野宿)生活をしたのは、どのくらい前ですか。

	人	%	有効%
1. 10年以上	129	48.3%	49.0%
2. 5年以上10年未満	52	19.5%	19.8%
3. 3年以上5年未満	32	12.0%	12.2%
4. 1年以上3年未満	26	9.7%	9.9%
5. 6月以上1年未満	7	2.6%	2.7%
6. 3月以上6月未満	5	1.9%	1.9%
7. 1月以上3月未満	6	2.2%	2.3%
8. 1月未満	6	2.2%	2.3%
有効回答者数	263	98.5%	100.0%
無回答者数	4	1.5%	
合計	267	100.0%	

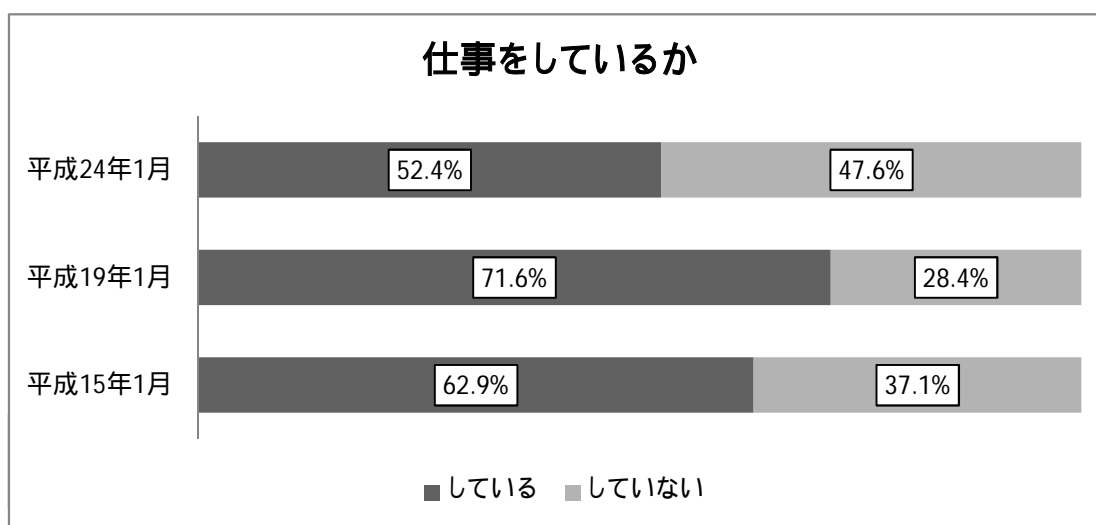


#### 4 仕事と収入の状況

現在の仕事の状況については、「している」が140人(52.4%)、「していない」が127人(47.6%)で5割の方が何らかの仕事をしている。

問6 現在、収入のある仕事をしていますか。

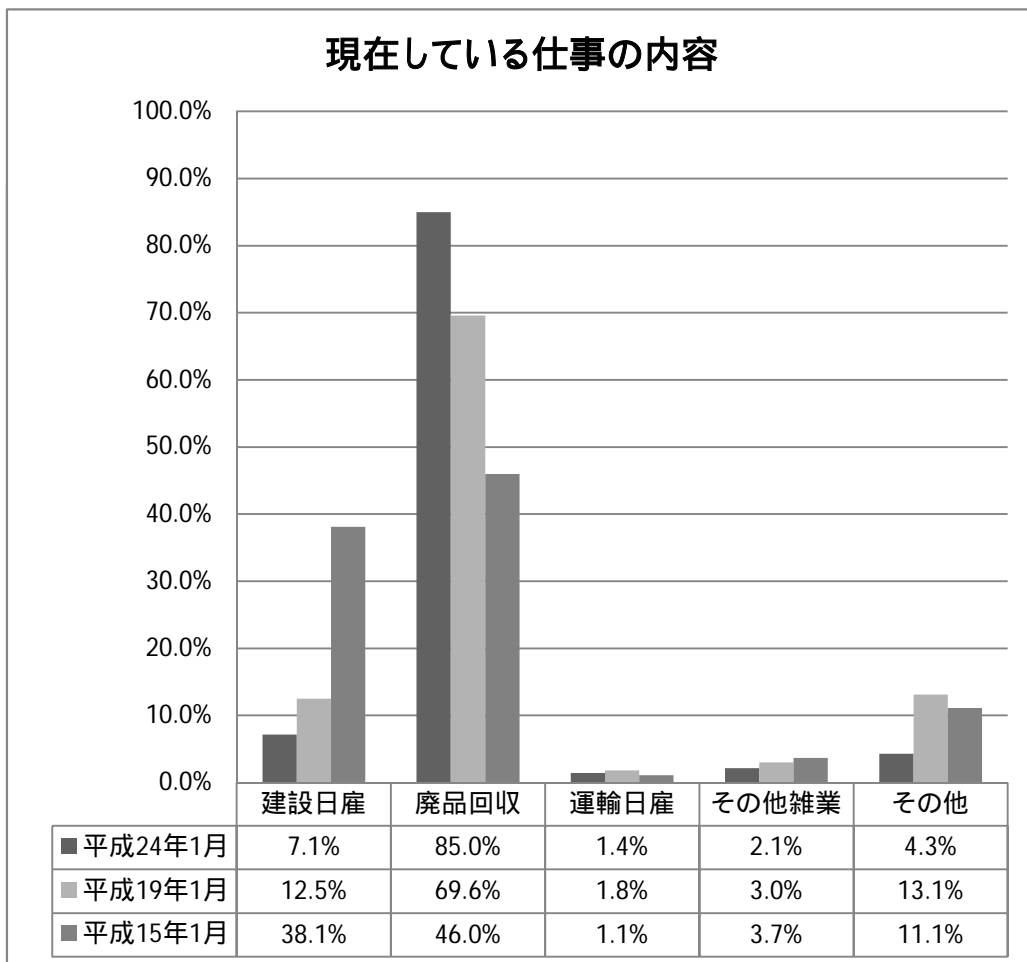
	人	%	有効%
1. している	140	52.4%	52.4%
2. していない	127	47.6%	47.6%
有効回答者数	267	100.0%	100.0%
無回答者数	0	0.0%	
合計	267	100.0%	



また、その内容については、「廃品回収(アルミ缶、段ボール、粗大ごみ、本集め等)」が最も多く119人(85%)、次いで「建設日雇」が10人(7.1%)となっている。

問6-1 問6で「している」と答えた方について、具体的には、どのような仕事をしていますか。

	人	%	有効%
1. 建設日雇	10	3.7%	7.1%
2. 廃品回収(アルミ缶、段ボール、粗大ごみ、本集め等)	119	44.6%	85.0%
3. 運輸日雇(運搬作業、引越し等)	2	0.7%	1.4%
4. その他雑業(看板持ち、チケットならび、雑誌の販売等)	3	1.1%	2.1%
5. その他	6	2.2%	4.3%
有効回答者数	140	52.4%	100.0%
無回答者数	0	0.0%	
非該当者数	127	47.6%	
合計	267	100.0%	

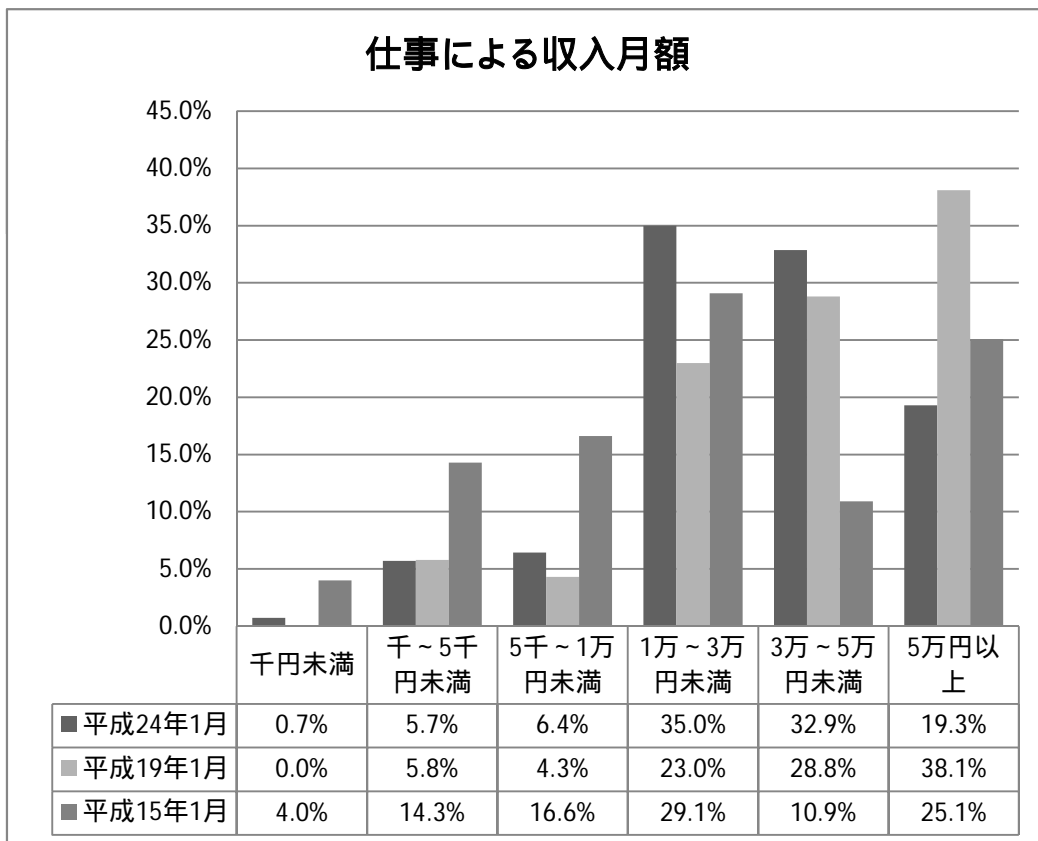




また、現在の仕事による収入月額(ここ3ヶ月の平均)については、「10,000円～30,000円未満」が最も多く49人(35%)、次いで「30,000円～50,000円未満」が46人(32.9%)となっている。

問6-2 問6で「している」と答えた方について、現在の仕事による収入は、月額どれくらいありますか。(ここ3ヶ月の平均)

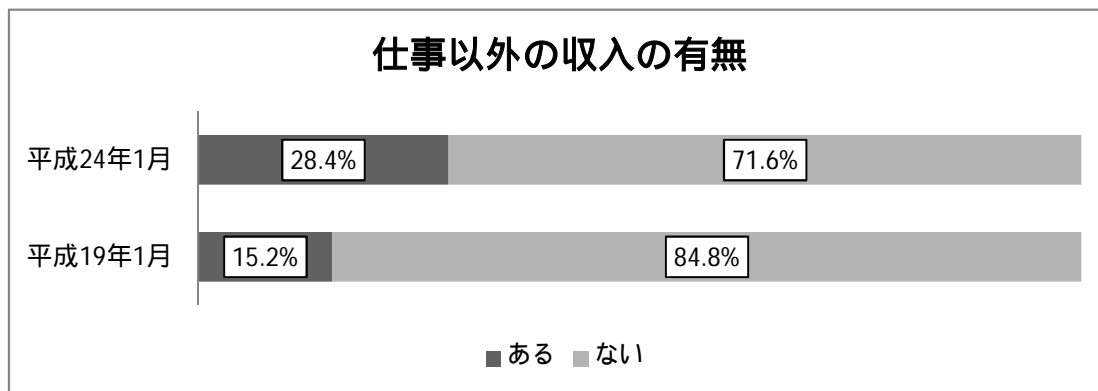
	人	%	有効%
1. 1,000円未満	1	0.4%	0.7%
2. 1,000円～5,000円未満	8	3.0%	5.7%
3. 5,000円～10,000円未満	9	3.4%	6.4%
4. 10,000円～30,000円未満	49	18.4%	35.0%
5. 30,000円～50,000円未満	46	17.2%	32.9%
6. 50,000円以上	27	10.1%	19.3%
有効回答者数	140	52.4%	100.0%
無回答者数	0	0.0%	
非該当者数	127	47.6%	
合計	267	100.0%	



一方、ここ3ヶ月での仕事以外の収入の有無については、「ある」が74人(28.4%)、「ない」が187人(71.6%)となっている。

問7 ここ3ヶ月での仕事以外の収入がありますか。

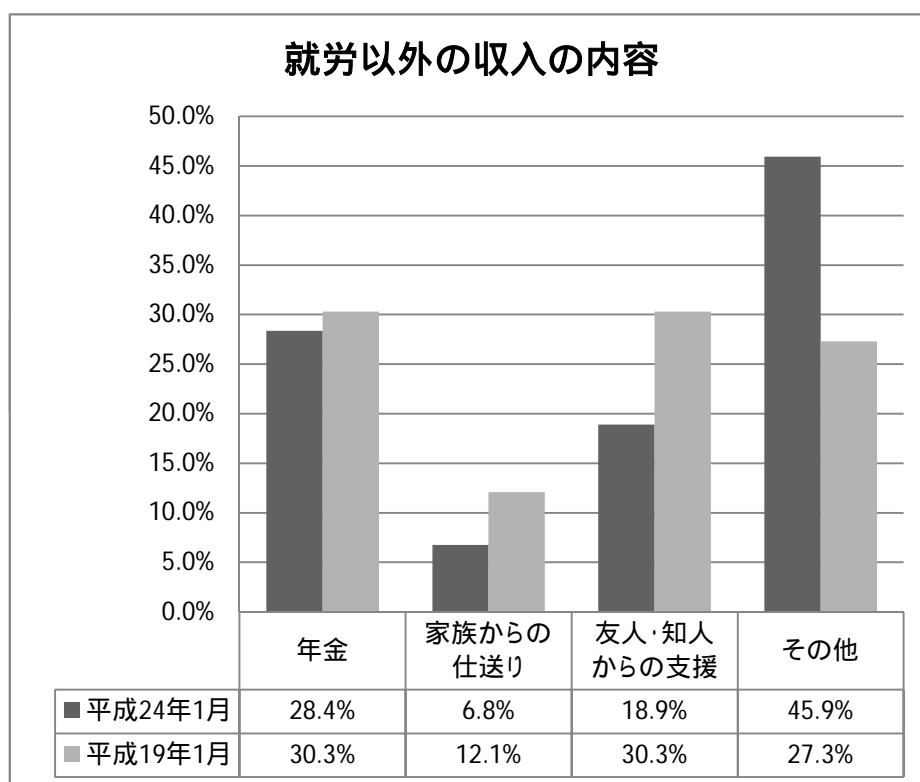
	人	%	有効%
1. ある	74	27.7%	28.4%
2. ない	187	70.0%	71.6%
有効回答者数	261	97.8%	100.0%
無回答者数	6	2.2%	
合計	267	100.0%	



また、その収入源は、「年金」が最も多く21人(28.4%)、次いで「友人・知人からの支援」が14人(18.9%)となっている。

問7-1 問7で「ある」と答えた方について、具体的には、どのような収入ですか。

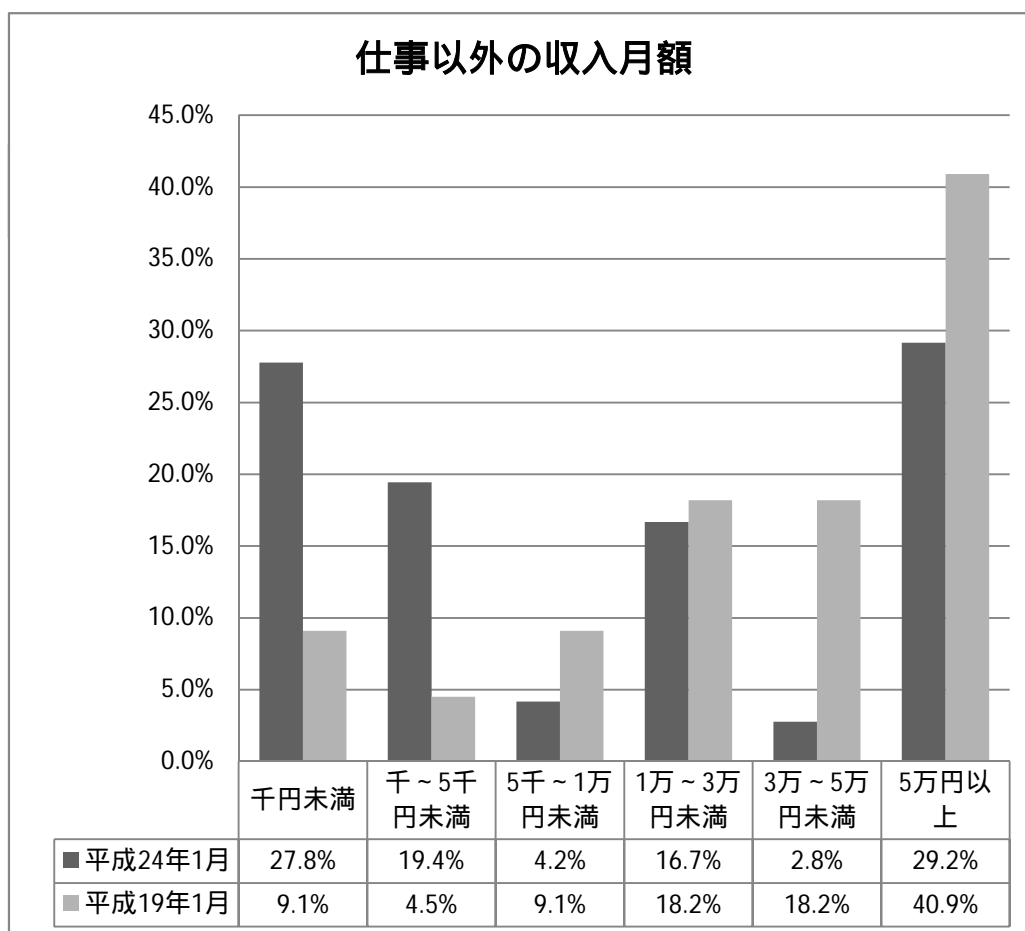
	人	%	有効%
1. 年金	21	7.9%	28.4%
2. 家族からの仕送り	5	1.9%	6.8%
3. 友人・知人からの支援	14	5.2%	18.9%
4. その他	34	12.7%	45.9%
有効回答者数	74	27.7%	100.0%
無回答者数	0	0.0%	
非該当者数	193	72.3%	
合計	267	100.0%	



仕事以外の収入月額(ここ3ヶ月の平均)については、「50,000円以上」が21人(29.2%)、次いで「1,000円未満」が最も多く20人(27.8%)となっている。

問7-2 問7で「ある」と答えた方について、現在の仕事以外の収入は、ここ3ヶ月平均してひと月どれくらいになりますか。

	人	%	有効%
1. 1,000円未満	20	7.5%	27.8%
2. 1,000円～5,000円未満	14	5.2%	19.4%
3. 5,000円～10,000円未満	3	1.1%	4.2%
4. 10,000円～30,000円未満	12	4.5%	16.7%
5. 30,000円～50,000円未満	2	0.7%	2.8%
6. 50,000円以上	21	7.9%	29.2%
有効回答者数	72	27.0%	100.0%
無回答者数	2	0.7%	
非該当者数	193	72.3%	
合計	267	100.0%	



## 5 路上(野宿)生活で困ること

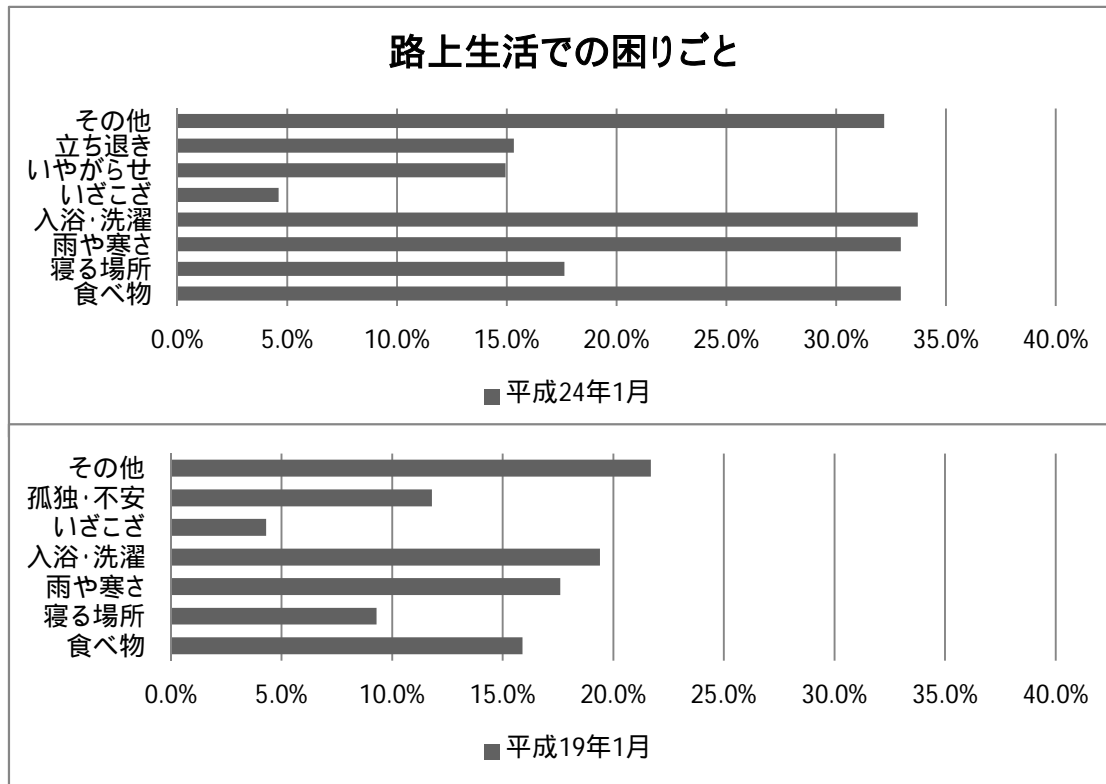
路上(野宿)生活における困ることについては、「入浴、洗濯等ができず、清潔を保てなく困っている」が最も多く88人(33.7%)、次いで「食べ物が十分ないので困る」と「雨や寒さがしのげず困っている」が86人(33%)となっている。

問8 路上(野宿)生活で困っていることは、どのような事ですが。あてはまるものすべて選んでください。

(複数回答)	人	回答%	ケース%
1. 食べ物が十分ないので困る	86	17.9%	33.0%
2. 寝る場所を探すのにとても苦労している	46	9.6%	17.6%
3. 雨や寒さがしのげず困っている	86	17.9%	33.0%
4. 入浴、洗濯等ができず、清潔を保てなく困っている	88	18.3%	33.7%
5. ホームレス同士のいざこざで困っている	12	2.5%	4.6%
6. ホームレス以外の人にいやがらせを受けていて困ってし	39	8.1%	14.9%
7. 立ち退くよう言われて困っている	40	8.3%	15.3%
8. その他	84	17.5%	32.2%
有効回答数	481	100.0%	184.3%
有効回答者数	261	97.8%	
無回答者数	6	2.2%	
合計	267	100.0%	

「回答%」 有効回答数(481人)に占める割合

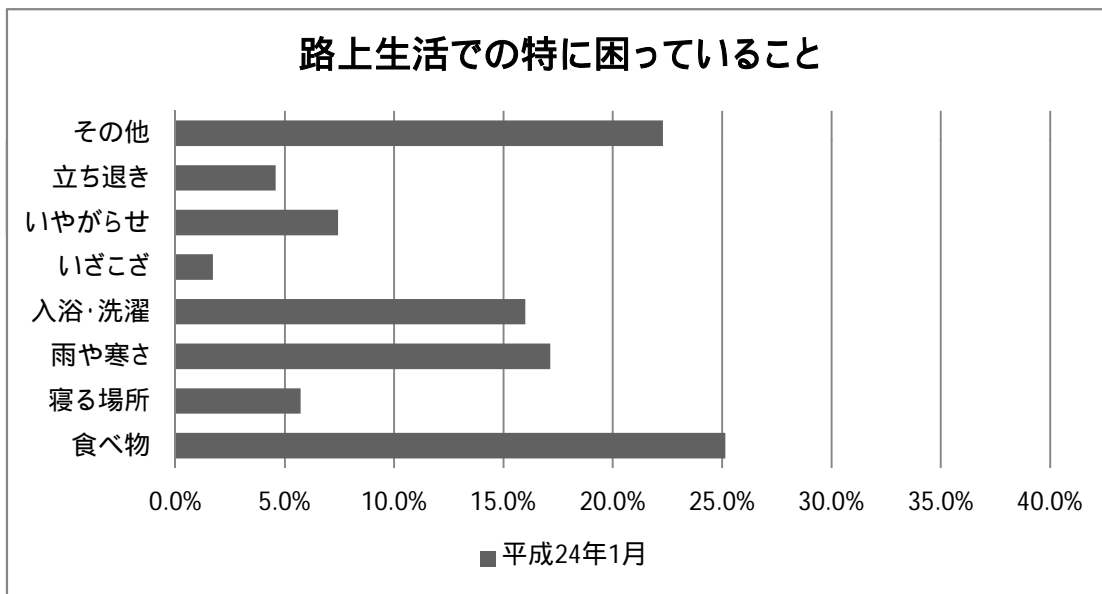
「ケース%」 有効回答者数(261人)に占める割合



また、特に困っているのは、「食べ物が足りないで困る」が最も多く44人(25.1%)、次いで「雨や寒さがしのげず困っている」が30人(17.1%)となっている。

問8-1 また、特に困っていることに、 をつけてください。

	人	%	有効%
1. 食べ物が足りないで困る	44	16.5%	25.1%
2. 寝る場所を探すのにとても苦労している	10	3.7%	5.7%
3. 雨や寒さがしのげず困っている	30	11.2%	17.1%
4. 入浴、洗濯等ができず、清潔を保てなく困っている	28	10.5%	16.0%
5. ホームレス同士のいざこざで困っている	3	1.1%	1.7%
6. ホームレス以外の人にいやがらせを受けていて困っている	13	4.9%	7.4%
7. 立ち退くよう言われて困っている	8	3.0%	4.6%
8. その他	39	14.6%	22.3%
有効回答者数	175	65.5%	100.0%
無回答者数	92	34.5%	
合計	267	100.0%	



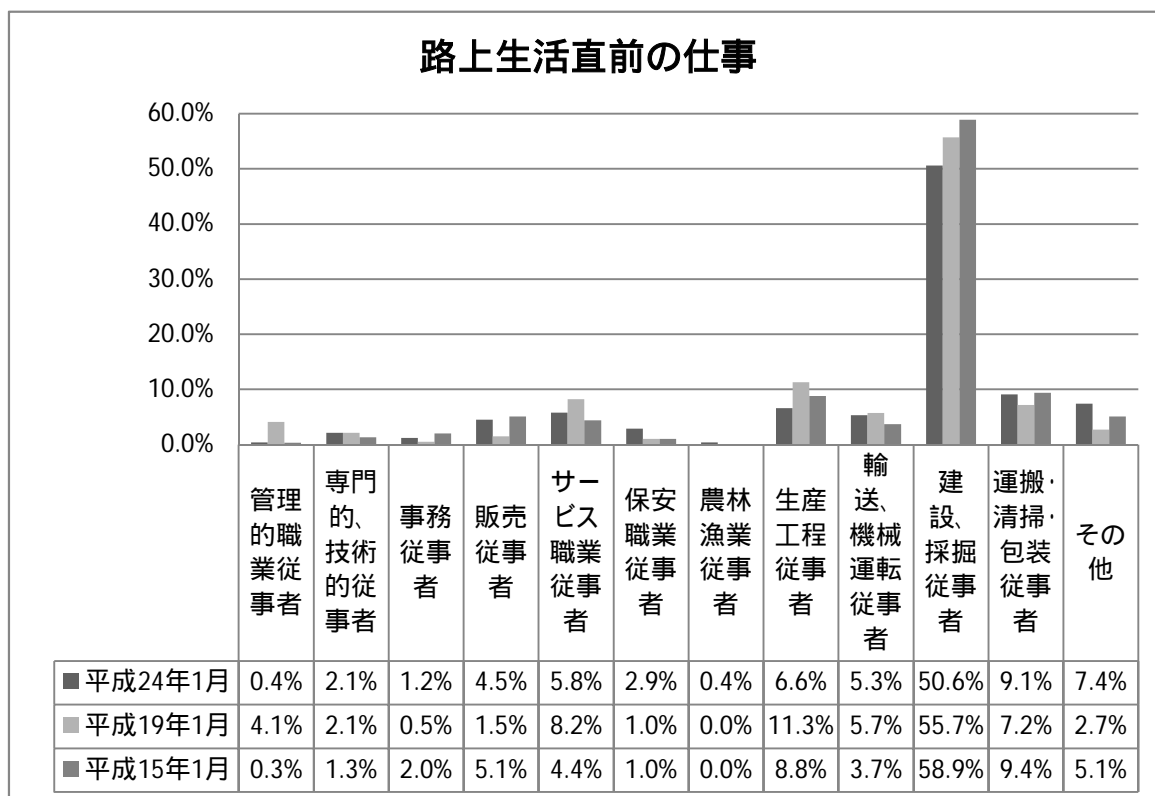
### 第3章 路上(野宿)生活までのいきさつ

#### 1 路上(野宿)生活直前の仕事、従業上の地位、住居形態、地位

路上(野宿)生活直前の仕事については、「建設、採掘従事者」が最も多く123人(50.6%)、次いで「運搬、清掃、包装等従事者」が22人(9.1%)となっている。

問9 初めて路上(野宿)生活をするすぐ前にやっていた仕事は何ですか。

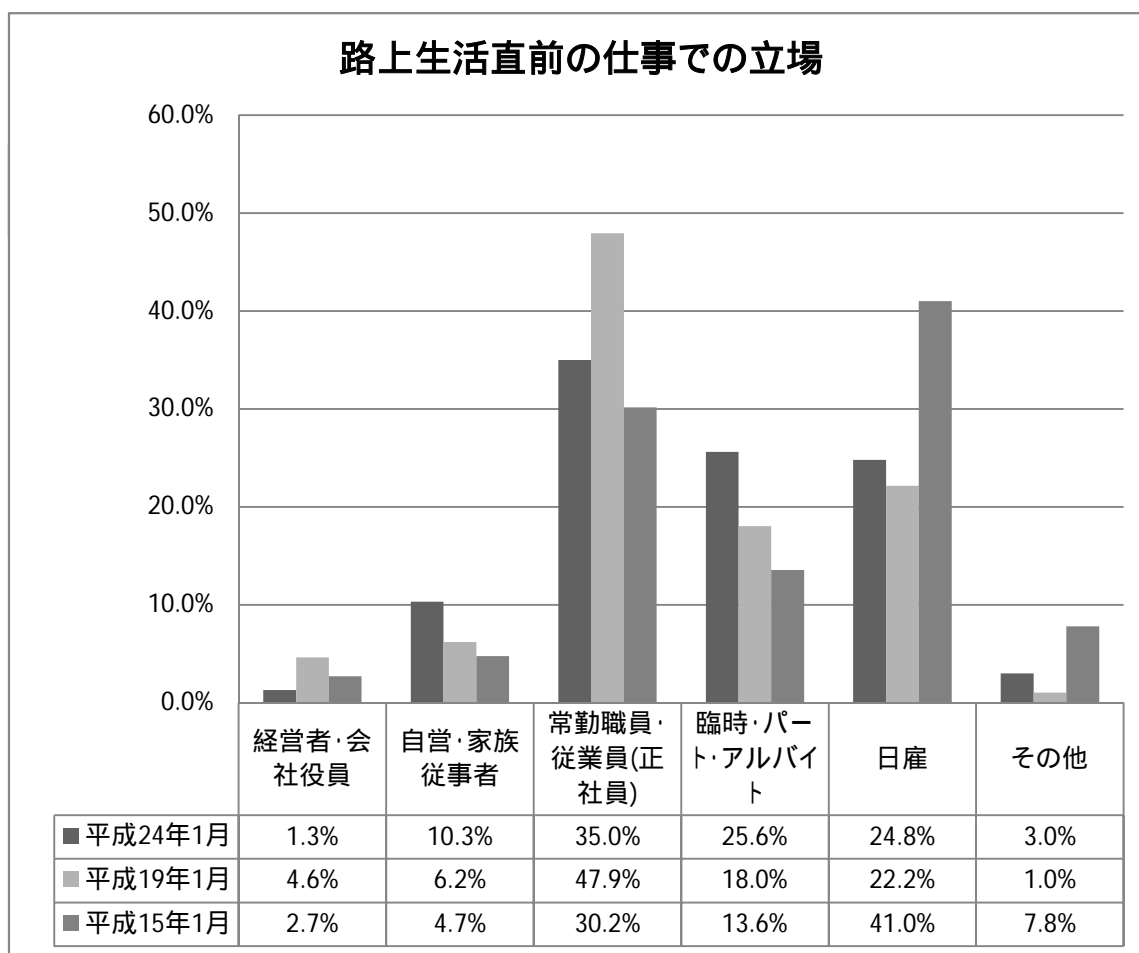
	人	%	有効%
1. 管理的職業従事者	1	0.4%	0.4%
2. 専門的、技術的職業従事者	5	1.9%	2.1%
3. 事務従事者	3	1.1%	1.2%
4. 販売従事者	11	4.1%	4.5%
5. サービス職業従事者	14	5.2%	5.8%
6. 保安職業従事者	7	2.6%	2.9%
7. 農林漁業従事者	1	0.4%	0.4%
8. 生産工程従事者	16	6.0%	6.6%
9. 輸送、機械運転従事者	13	4.9%	5.3%
10. 建設、採掘従事者	123	46.1%	50.6%
11. 運搬、清掃、包装等従事者	22	8.2%	9.1%
12. その他	18	6.7%	7.4%
13. 職業なし	9	3.4%	3.7%
有効回答者数	243	91.0%	100.0%
無回答者数	24	9.0%	
合計	267	100.0%	



また、路上(野宿)生活直前に就いていた仕事の従業上の地位については、「常勤職員・従業員(正社員)」が最も多く82人(35%)、次いで「臨時・パート・アルバイト」が60人(25.6%)、「日雇」が58人(24.8%)となっている。

問9-1 問9で「1~12」と答えた方について、その時の立場は何でしたか。

	人	%	有効%
1. 経営者・会社役員	3	1.1%	1.3%
2. 自営・家族従事者	24	9.0%	10.3%
3. 常勤職員・従業員(正社員)	82	30.7%	35.0%
4. 臨時・パート・アルバイト	60	22.5%	25.6%
5. 日雇	58	21.7%	24.8%
6. その他	7	2.6%	3.0%
有効回答者数	234	87.6%	100.0%
無回答者数	0	0.0%	
非該当者数	33	12.4%	
合計	267	100.0%	

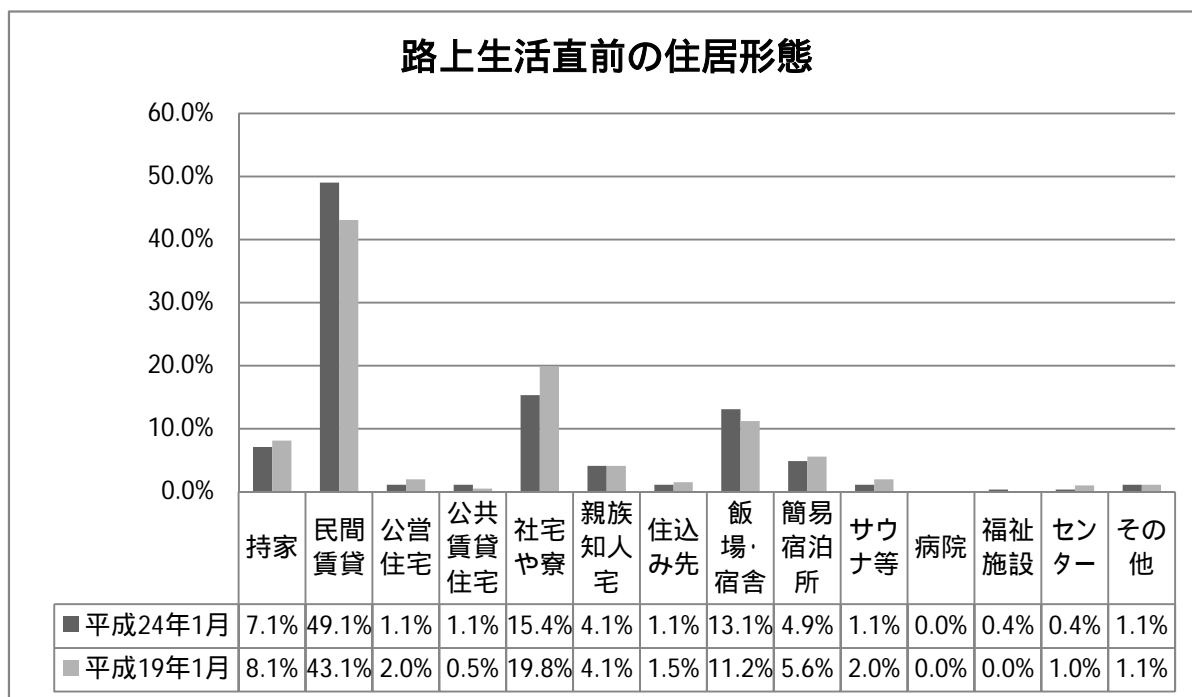




路上(野宿)生活をする直前の住居形態については、「民間賃貸住宅(アパート・マンション)」が最も多く131人(49.1%)、次いで「勤め先の社宅や寮」が41人(15.4%)となっている。

問10 初めて路上(野宿)生活をする前に、住んでいたのはどこですか。1つ選んでください。(路上(野宿)生活中に一時的に泊まったところは除く。)

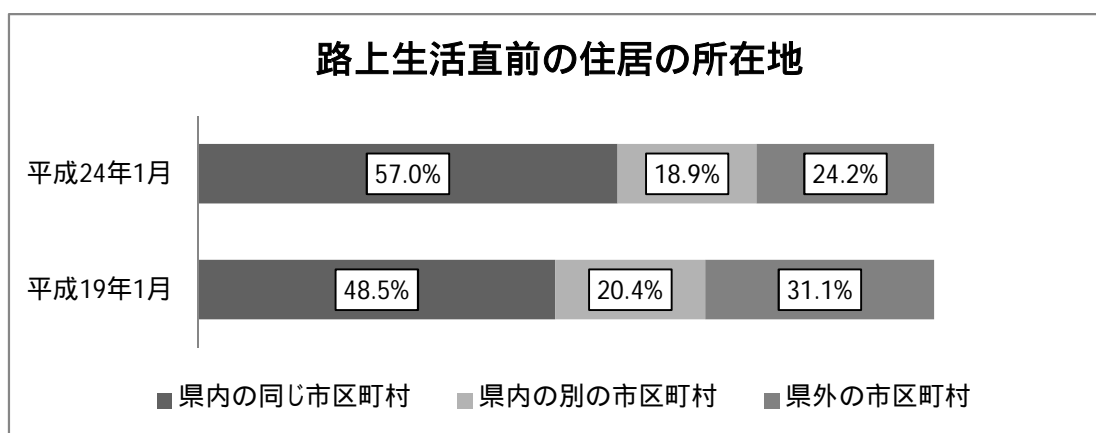
	人	%	有効%
1. 持家(一戸建て、マンションなど)	19	7.1%	7.1%
2. 民間賃貸住宅(アパート・マンション)	131	49.1%	49.1%
3. 公営住宅	3	1.1%	1.1%
4. 公共賃貸住宅(都市機構賃貸住宅)	3	1.1%	1.1%
5. 勤め先の社宅や寮	41	15.4%	15.4%
6. 親族・知人宅	11	4.1%	4.1%
7. 住込み先	3	1.1%	1.1%
8. 飯場、作業員宿舎(飯場など現場に仮設された宿舎)	35	13.1%	13.1%
9. 簡易宿泊所(ドヤ)	13	4.9%	4.9%
10. ビジネスホテル・カプセルホテル・サウナ・24時間営業の飲食店(マンガ喫茶等を含む)	3	1.1%	1.1%
11. 病院	0	0.0%	0.0%
12. 更生施設等の福祉施設	1	0.4%	0.4%
13. 自立支援センターやチャルター	1	0.4%	0.4%
14. その他	3	1.1%	1.1%
有効回答者数	267	100.0%	100.0%
無回答者数	0	0.0%	
合計	267	100.0%	



路上(野宿)生活をするすぐ前に住んでいた地域については、「現在路上(野宿)生活をしている県内の同じ市区町村」が最も多く151人(57%)、「現在路上(野宿)生活をしている県外の市区町村」が64人(24.2%)となっている。

問11 初めて路上(野宿)生活をする前に、住んでいた地域はどこですか。

	人	%	有効%
1. 現在路上(野宿)生活をしている県内の同じ市区町村	151	56.6%	57.0%
2. 現在路上(野宿)生活をしている県内の別の市区町村	50	18.7%	18.9%
3. 現在路上(野宿)生活をしている県外の市区町村	64	24.0%	24.2%
有効回答者数	265	99.3%	100.0%
無回答者数	2	0.7%	
合計	267	100.0%	

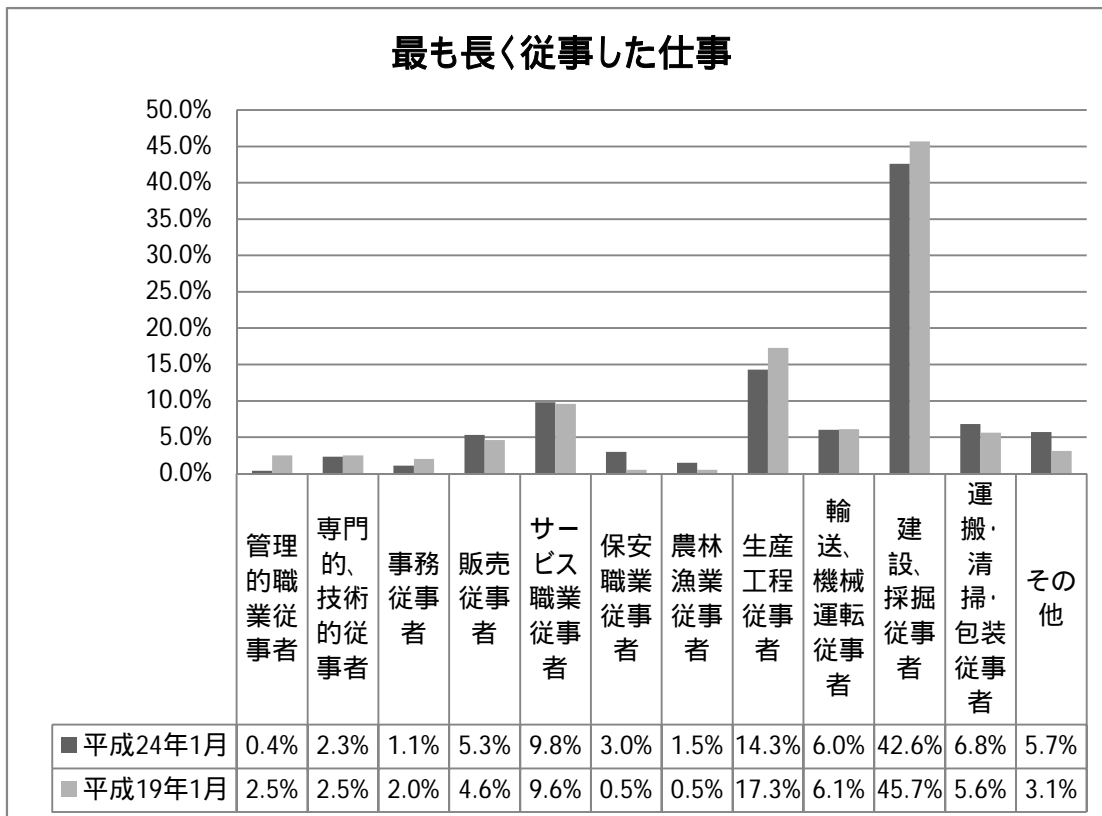


2 最も長く従事した仕事、その時の従業上の地位、住居形態、地位

最も長く従事した仕事については、「建設、採掘従事者」が最も多く113人(42.6%)、次いで「生産工程従事者」が38人(14.3%)となっている。

問12 これまで一番長くやっていた仕事は何ですか。(主な仕事)

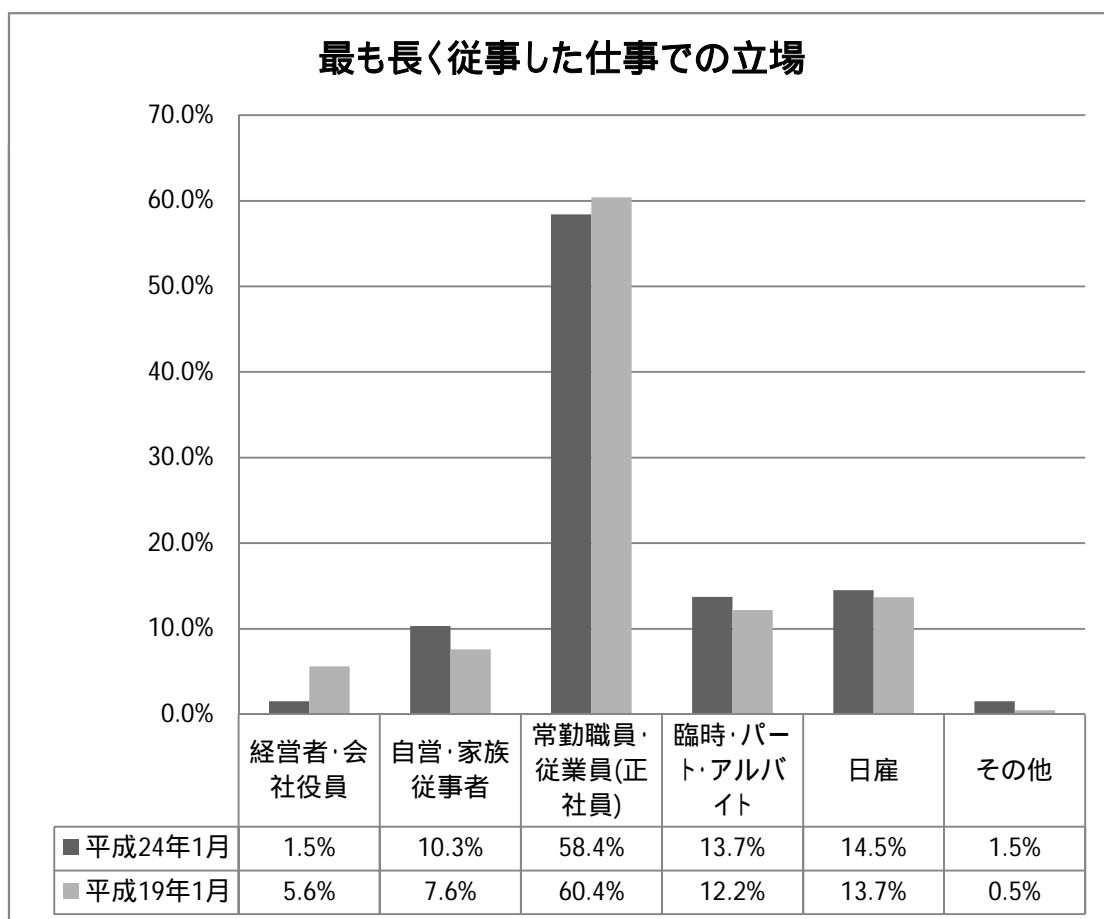
	人	%	有効%
1. 管理的職業従事者	1	0.4%	0.4%
2. 専門的、技術的職業従事者	6	2.2%	2.3%
3. 事務従事者	3	1.1%	1.1%
4. 販売従事者	14	5.2%	5.3%
5. サービス職業従事者	26	9.7%	9.8%
6. 保安職業従事者	8	3.0%	3.0%
7. 農林漁業従事者	4	1.5%	1.5%
8. 生産工程従事者	38	14.2%	14.3%
9. 輸送、機械運転従事者	16	6.0%	6.0%
10. 建設、採掘従事者	113	42.3%	42.6%
11. 運搬、清掃、包装等従事者	18	6.7%	6.8%
12. その他	15	5.6%	5.7%
13. 職業なし	3	1.1%	1.1%
有効回答者数	265	99.3%	100.0%
無回答者数	2	0.7%	
合計	267	100.0%	



また、その時の従業上の地位については、「常勤職員・従業員(正社員)」が最も多く153人(58.4%)、次いで「日雇」が38人(14.5%)、「臨時・パート・アルバイト」が36人(13.7%)となっている。

問12-1 問12で「1～12」と答えた方について、その仕事をしているときは、どのような立場で働いていましたか。

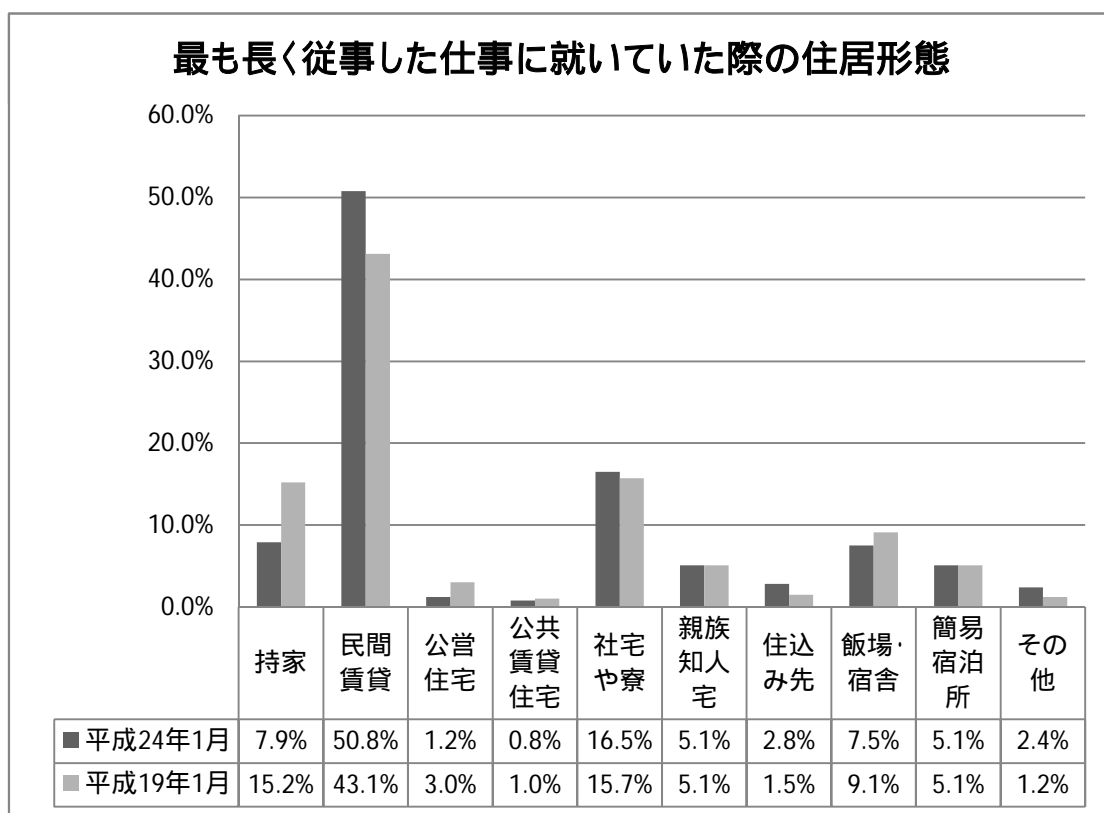
	人	%	有効%
1. 経営者・会社役員	4	1.5%	1.5%
2. 自営・家族従事者	27	10.1%	10.3%
3. 常勤職員・従業員(正社員)	153	57.3%	58.4%
4. 臨時・パート・アルバイト	36	13.5%	13.7%
5. 日雇	38	14.2%	14.5%
6. その他	4	1.5%	1.5%
有効回答者数	262	98.1%	100.0%
無回答者数	0	0.0%	
非該当者数	5	1.9%	
合計	267	100.0%	



最も長く従事した仕事に就いていた際の住居形態については、「民間賃貸住宅(アパート・マンション)」が最も多く129人(50.8%)、次いで「勤め先の社宅や寮」が42人(16.5%)となっている。

問13 これまで一番長く仕事を行っていた際に、住んでいたのはどこですか。1つ選んでください。

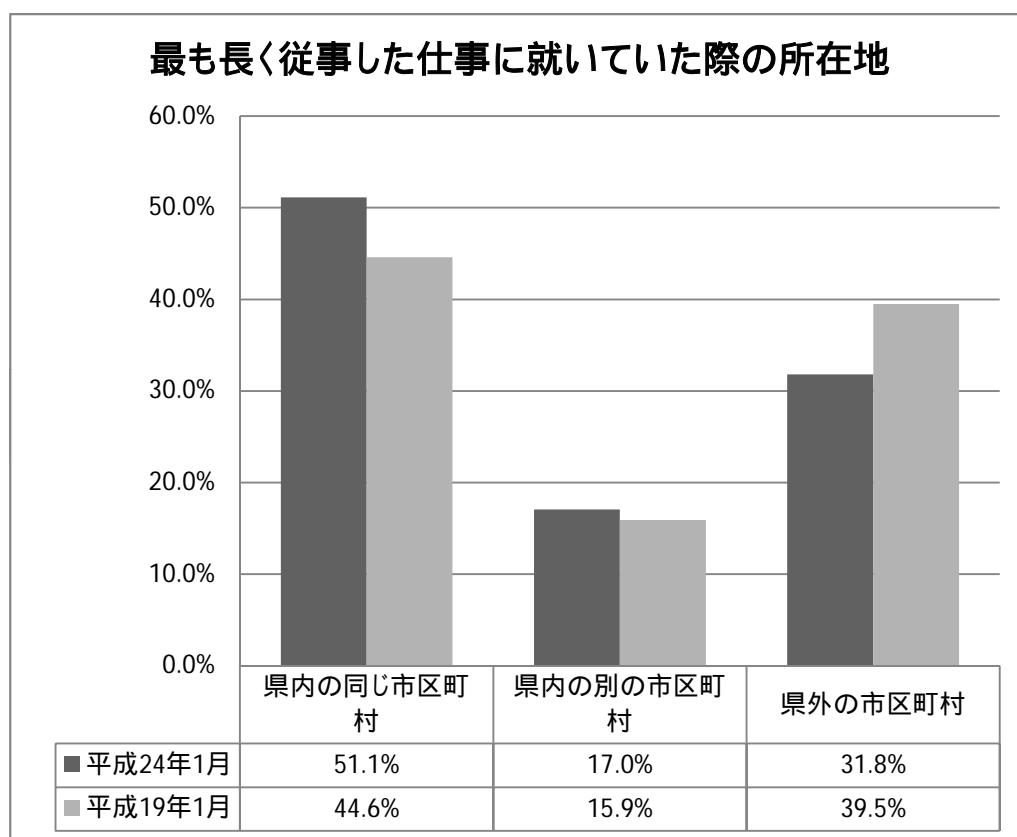
	人	%	有効%
1. 持家(一戸建て、マンションなど)	20	7.5%	7.9%
2. 民間賃貸住宅(アパート・マンション)	129	48.3%	50.8%
3. 公営住宅	3	1.1%	1.2%
4. 公共賃貸住宅(都市機構賃貸住宅)	2	0.7%	0.8%
5. 勤め先の社宅や寮	42	15.7%	16.5%
6. 親族・知人宅	13	4.9%	5.1%
7. 住込み先	7	2.6%	2.8%
8. 飯場、作業員宿舎(飯場など現場に仮設された宿舎)	19	7.1%	7.5%
9. 簡易宿泊所(ドヤ)	13	4.9%	5.1%
10. その他	6	2.2%	2.4%
有効回答者数	254	95.1%	100.0%
無回答者数	13	4.9%	
合計	267	100.0%	



最も長く従事した仕事に就いていた際に住んでいた地域については、「現在路上(野宿)生活をしている県内の同じ市区町村」が最も多く135人(51.1%)、「現在路上(野宿)生活をしている県内の別の市区町村」が84人(31.8%)となっている。

問14 最も長く従事した仕事に就いていた際に、住んでいた地域はどこですか。

	人	%	有効%
1. 現在路上(野宿)生活をしている県内の同じ市区町村	135	50.6%	51.1%
2. 現在路上(野宿)生活をしている県内の別の市区町村	45	16.9%	17.0%
3. 現在路上(野宿)生活をしている県外の市区町村	84	31.5%	31.8%
有効回答者数	264	98.9%	100.0%
無回答者数	3	1.1%	
合計	267	100.0%	



### 3 路上(野宿)生活になった理由

路上(野宿)生活になった理由については、「仕事が減った」が最も多く97人(36.3%)、次いで「倒産や失業」が70人(26.2%)、「病気・けがや高齢で仕事ができなくなった」が64人(24%)となっている。

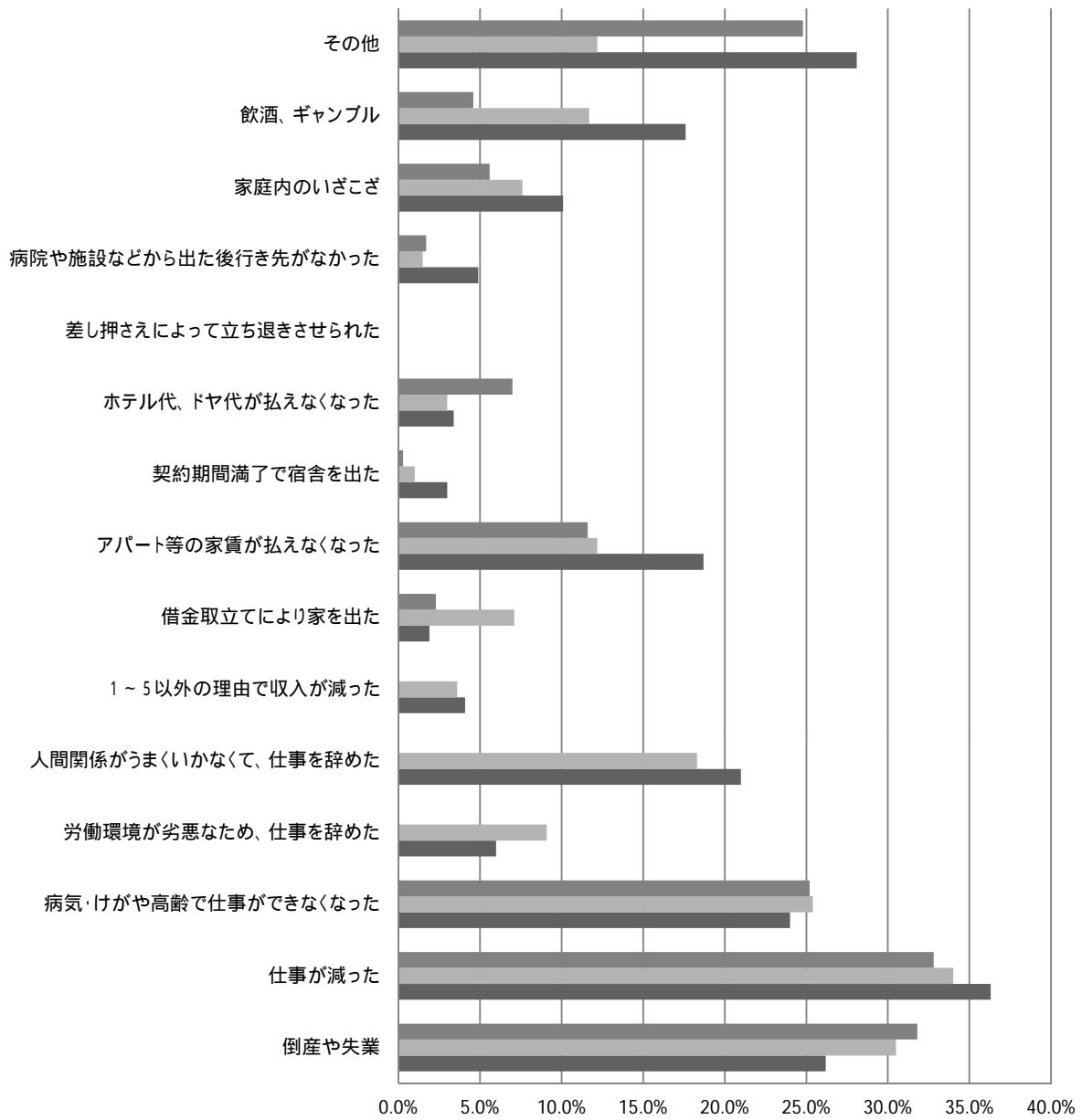
問15 今回の路上(野宿)生活をするようになった主な理由は何ですか。あてはまるものすべて選んでください。

(複数回答)	人	回答%	ケース%
1. 倒産や失業	70	12.8%	26.2%
2. 仕事が減った	97	17.7%	36.3%
3. 病気・けがや高齢で仕事ができなくなった	64	11.7%	24.0%
4. 労働環境が劣悪なため、仕事を辞めた	16	2.9%	6.0%
5. 人間関係がうまくいなくて、仕事を辞めた	56	10.2%	21.0%
6. 1～5以外の理由で収入が減った	11	2.0%	4.1%
7. 借金取立てにより家を出た	5	0.9%	1.9%
8. アパート等の家賃が払えなくなった	50	9.1%	18.7%
9. 契約期間満了で宿舎を出た	8	1.5%	3.0%
10. ホテル代、ドヤ代が払えなくなった	9	1.6%	3.4%
11. 差し押さえによって立ち退きさせられた	0	0.0%	0.0%
12. 病院や施設などから出た後行き先がなかった	13	2.4%	4.9%
13. 家庭内のいざこざ	27	4.9%	10.1%
14. 飲酒、ギャンブル	47	8.6%	17.6%
15. その他	75	13.7%	28.1%
有効回答数	548	100.0%	205.2%
有効回答者数	267	100.0%	
無回答者数	0	0.0%	
合計	267	100.0%	

「回答%」 有効回答数(548人)に占める割合

「ケース%」 有効回答者数(267人)に占める割合

## 路上生活に至った理由



	倒産や失業	仕事が減った	病気・けがや高齢で仕事ができなくなった	労働環境が劣悪なため、仕事を辞めた	人間関係がうまくいなくて、仕事を辞めた	1～5以外の理由で収入が減った	借金取立てにより家を出た	アパート等の家賃が払えなくなった	契約期間満了で宿舍を出た	ホテル代、ドヤ代が払えなくなった	差し押さえによって立ち退きさせられた	病院や施設などから出た後行き先がなかった	家庭内のいざこざ	飲酒、ギャンブル	その他
■平成15年1月	31.8%	32.8%	25.2%				2.3%	11.6%	0.3%	7.0%	0.0%	1.7%	5.6%	4.6%	24.8%
■平成19年1月	30.5%	34.0%	25.4%	9.1%	18.3%	3.6%	7.1%	12.2%	1.0%	3.0%	0.0%	1.5%	7.6%	11.7%	12.2%
■平成24年1月	26.2%	36.3%	24.0%	6.0%	21.0%	4.1%	1.9%	18.7%	3.0%	3.4%	0.0%	4.9%	10.1%	17.6%	28.1%

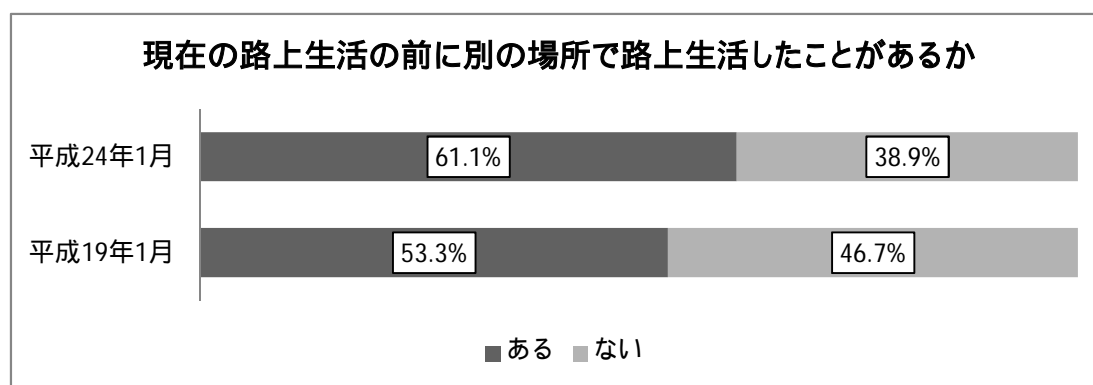


#### 4 路上(野宿)生活をしてからの移動

路上(野宿)生活をしている場所にくる前に、別の場所での路上(野宿)生活経験の有無については、「ある」が162人(61.1%)、「ない」が103人(38.9%)となっている。

問16 現在の路上(野宿)生活場所にくる前に、別の場所で路上(野宿)生活をしていたことがありますか。

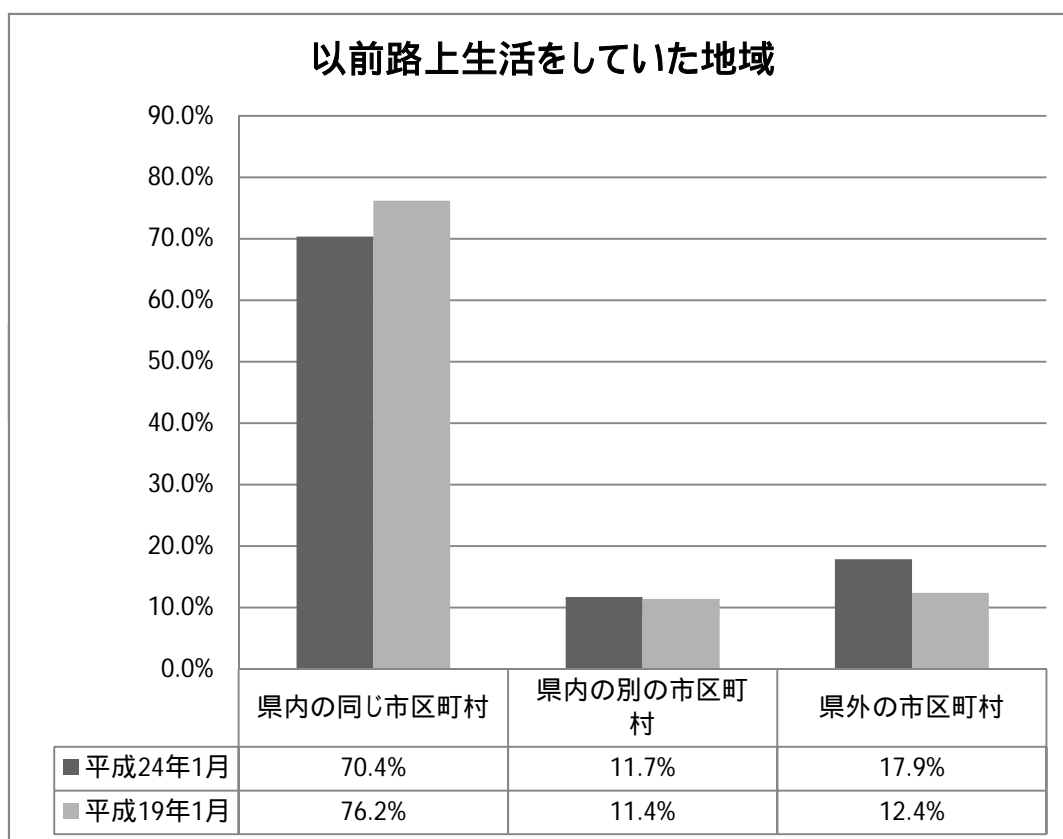
	人	%	有効%
1. ある	162	60.7%	61.1%
2. ない	103	38.6%	38.9%
有効回答者数	265	99.3%	100.0%
無回答者数	2	0.7%	
合計	267	100.0%	



また、その場所については、「現在路上(野宿)生活をしている県内の同じ市区町村」が最も多く114人(70.1%)、「現在路上(野宿)生活をしている県外の市区町村」が29人(17.9%)となっている。

問16-1 問16で「ある」と答えた方について、その場所はどこですか。

	人	%	有効%
1. 現在路上(野宿)生活をしている県内の同じ市区町村	114	42.7%	70.4%
2. 現在路上(野宿)生活をしている県内の別の市区町村	19	7.1%	11.7%
3. 現在路上(野宿)生活をしている県外の市区町村	29	10.9%	17.9%
有効回答者数	162	60.7%	100.0%
無回答者数	0	0.0%	
非該当者数	105	39.3%	
合計	267	100.0%	



## 5 路上(野宿)生活をしている場所に来た理由

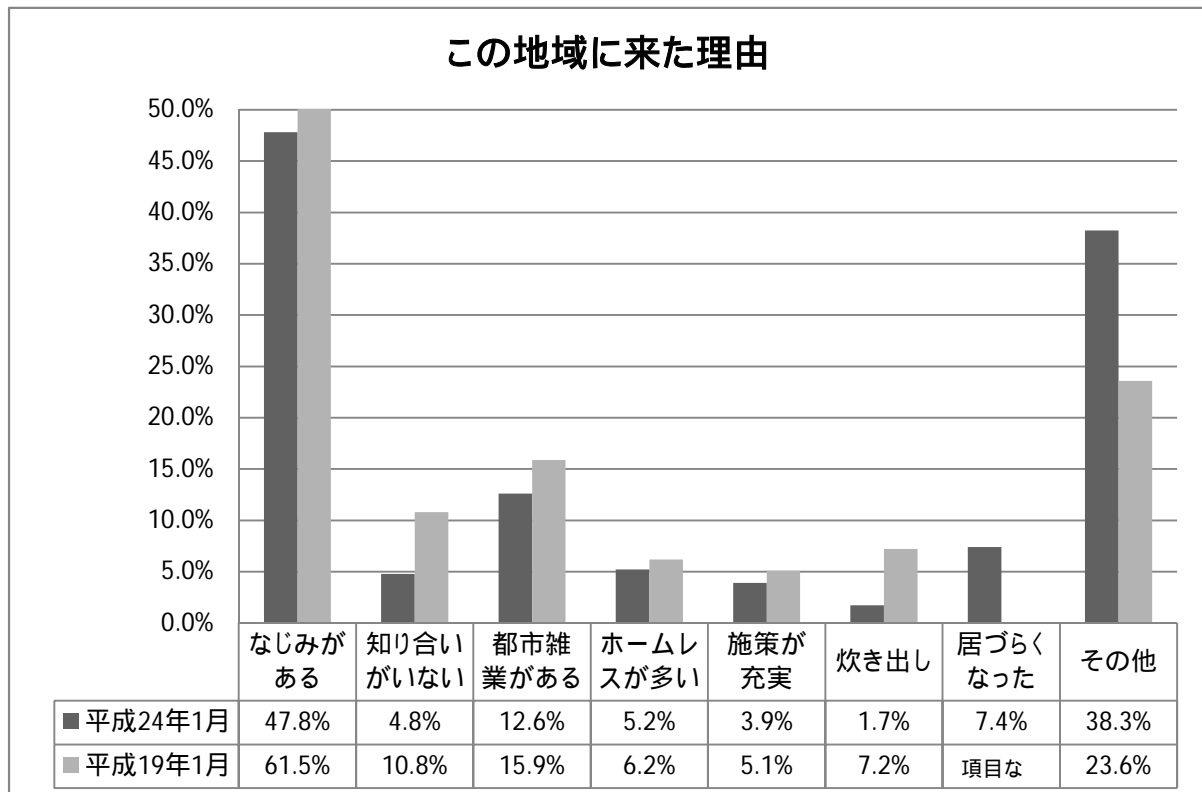
現在、路上(野宿)生活をしている場所に来た理由については、「以前住んでいたり、仕事があったらで、なじみがある」が110人(47.8%)、「収入を得られるような仕事がある」が29人(12.6%)となっている。

問17 現在の路上(野宿)生活をしているこの場所に来た理由は何ですか。あてはまるものすべて選んでください。

(複数回答)	人	回答%	ケース%
1. 以前住んでいたり、仕事があったらで、なじみがある	110	39.3%	47.8%
2. 以前の知り合いが誰もいなそうである	11	3.9%	4.8%
3. 収入を得られるような仕事(アルミ缶、段ボール集め、建設現場での日雇い労働など)がある	29	10.4%	12.6%
4. ホームレスが多いと聞いた	12	4.3%	5.2%
5. ホームレスのための施策が充実していると聞いた(施設、住宅、パン券、ドヤ券、就労対策、その他)	9	3.2%	3.9%
6. ボランティア団体等による炊き出しがある	4	1.4%	1.7%
7. 前いた場所に居づらくなった	17	6.1%	7.4%
8. その他	88	31.4%	38.3%
有効回答数	280	100.0%	121.7%
有効回答者数	230	86.1%	
無回答者数	37	13.9%	
合計	267	100.0%	

「回答%」 有効回答数(280人)に占める割合

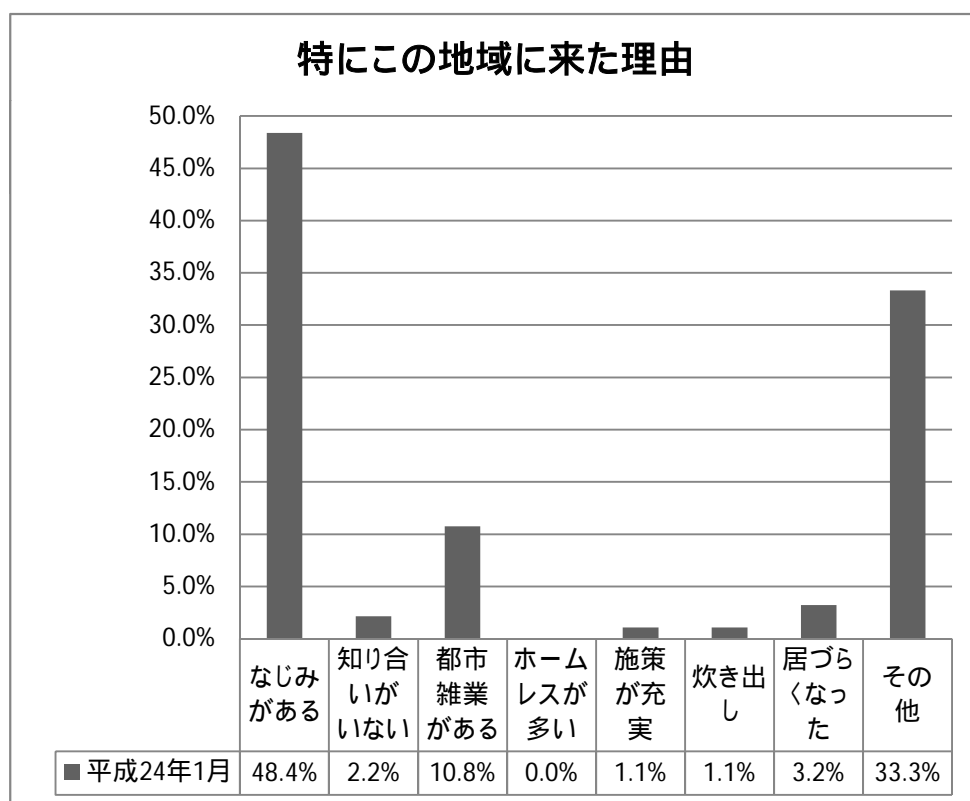
「ケース%」 有効回答者数(230人)に占める割合



また、その中で特にあてはまるものについては、「以前住んでいたり、仕事があったらで、なじみがある」が45人(48.4%)で多くなっている。

問17-1 また、特にあてはまるものに をつけてください。

	人	%	有効%
1. 以前住んでいたり、仕事があったらで、なじみがある	45	16.9%	48.4%
2. 以前の知り合いが誰もいなそうである	2	0.7%	2.2%
3. 収入を得られるような仕事(アルミ缶、段ボール集め、建設現場での日雇い労働など)がある	10	3.7%	10.8%
4. ホームレスが多いと聞いた	0	0.0%	0.0%
5. ホームレスのための施策が充実していると聞いた(施設、住宅、パン券、ドヤ券、就労対策、その他)	1	0.4%	1.1%
6. ボランティア団体等による炊き出しがある	1	0.4%	1.1%
7. 前いた場所に居づらくなった	3	1.1%	3.2%
8. その他	31	11.6%	33.3%
有効回答者数	93	34.8%	100.0%
無回答者数	174	65.2%	
合計	267	100.0%	



## 6 特定地域・場所での就労・求職状況

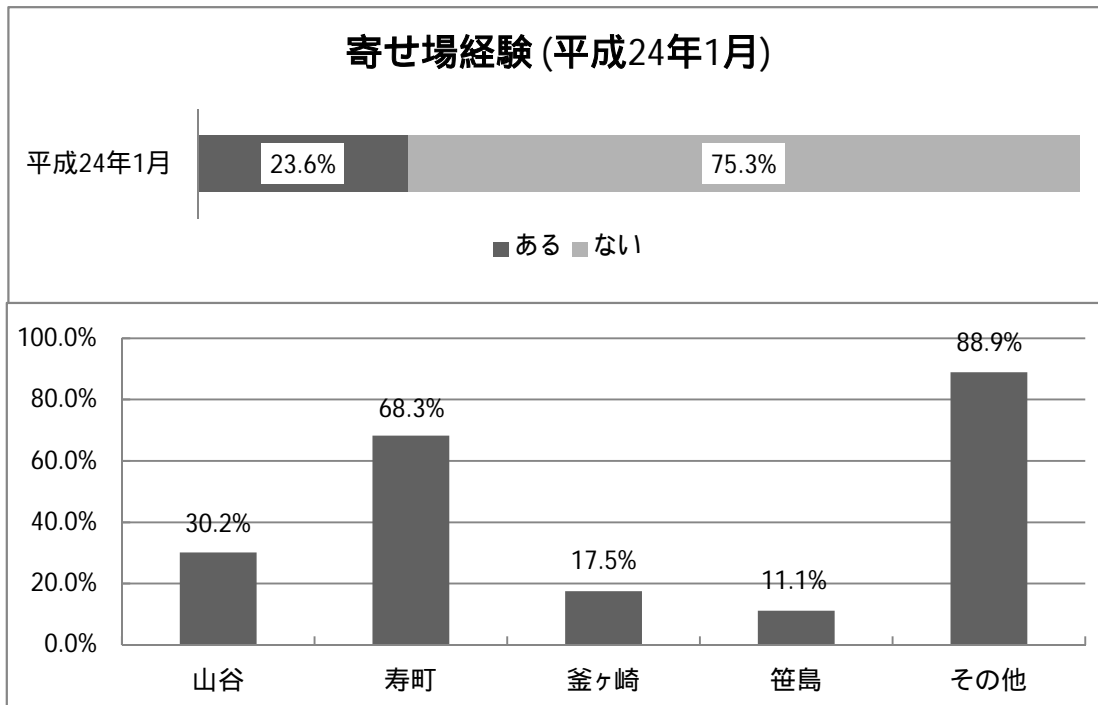
下記の特定地域・場所での就労・求職状況については、が63人(23.6%)が就労又は求職を行っている。

問18 これまでに東京・山谷、横浜・寿町、大阪・釜ヶ崎、名古屋・笹島などで仕事をしたり仕事を探したりしたことがありますか。あてはまるものすべてを選んでください。

(複数回答)	人	回答%	ケース%
1. 山谷(東京)	19	14.0%	30.2%
2. 寿町	43	31.6%	68.3%
3. 釜ヶ崎	11	8.1%	17.5%
4. 笹島	7	5.1%	11.1%
5. それ以外の山谷、寿町、釜ヶ崎、笹島のような場所(寄せ場)で仕事に就いたり、探したりしたことがある	56	41.2%	88.9%
有効回答数	136	100.0%	215.9%
有効回答者数	63	23.6%	
上記場所で就労・求職なし	201	75.3%	
無回答者数	3	1.1%	
合計	267	100.0%	

「回答%」 有効回答数(136人)に占める割合

「ケース%」 有効回答者数(63人)に占める割合



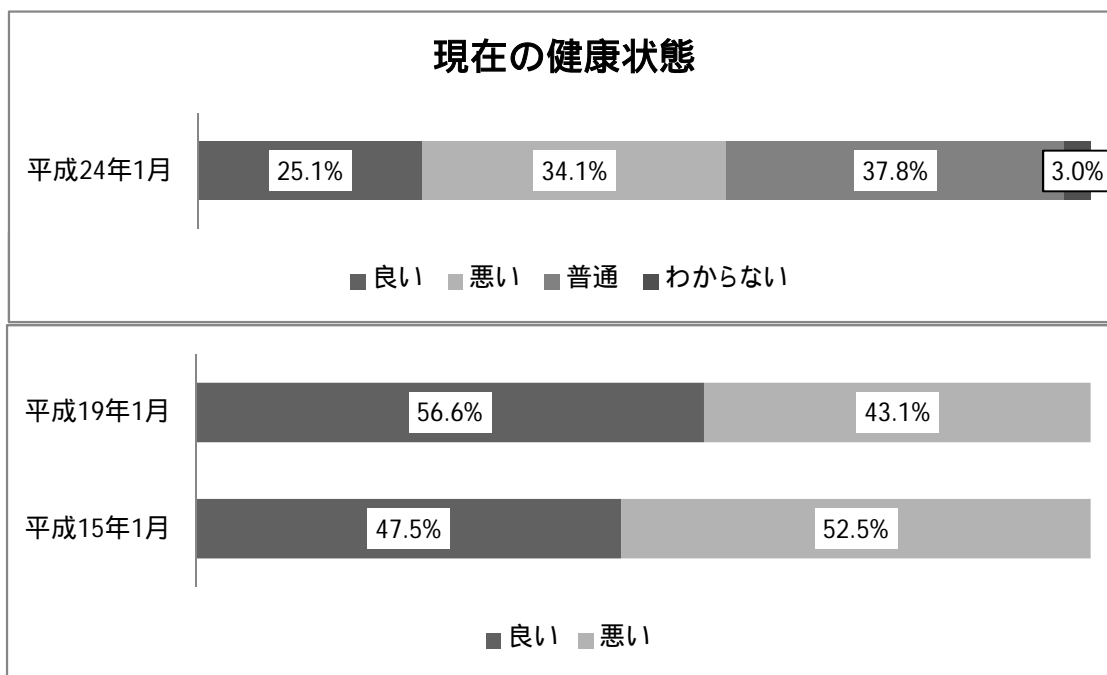
## 第4章 健康状態

### 1 健康状態

現在の健康状態について、健康状態が「良い」と回答した方が67人(25.1%)、「悪い」と回答した方が91人(34.1%)となっており、回答者の約35%の方がどこか身体の具合が悪いと感じている。

問19 現在、健康状態はどうか。

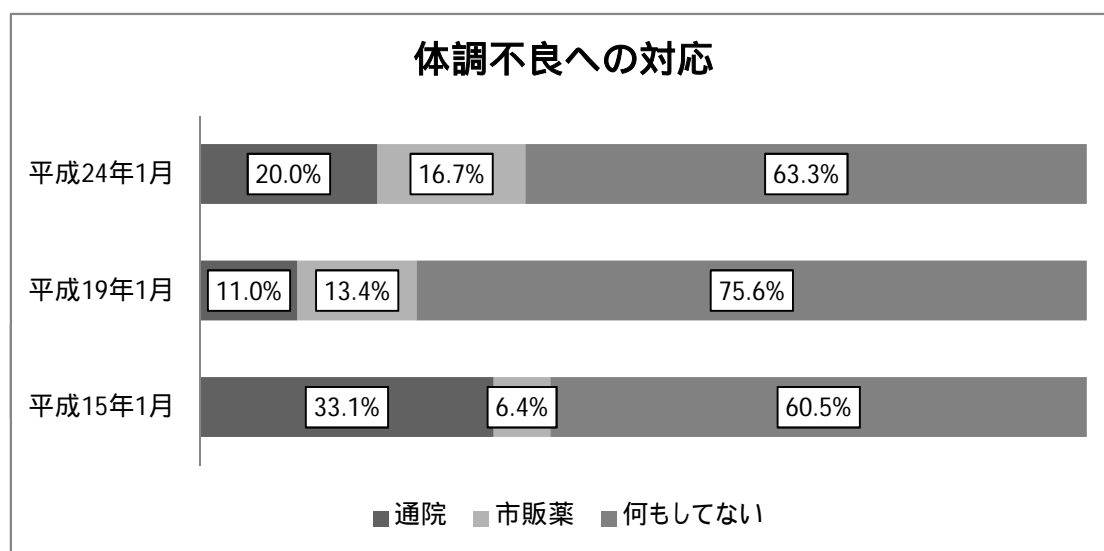
	人	%	有効%
1. 良い	67	25.1%	25.1%
2. 悪い	91	34.1%	34.1%
3. 普通	101	37.8%	37.8%
4. わからない	8	3.0%	3.0%
有効回答者数	267	100.0%	100.0%
無回答者数	0	0.0%	
合計	267	100.0%	



また、「悪い」と回答した方のうち、「通院」「市販薬」などで対処している方が33人(36.7%)、と4割弱であり、何もしていない方が57人(63.3%)で6割強となっている。

問19-1 問19で「悪い」と答えた方について、どのような対処をしていますか。

	人	%	有効%
1. 通院	18	6.7%	20.0%
2. 市販薬	15	5.6%	16.7%
3. 何もしていない	57	21.3%	63.3%
有効回答者数	90	33.7%	100.0%
無回答者数	1	0.4%	
非該当者数	176	65.9%	
合計	267	100.0%	



次に具体的な自覚症状については、「しびれ・麻痺」が97人(36.3%)で最も多く、次いで「咳が続く」が64人(24%)となっている。

一方、「なし」と回答した方は、47人(17.6%)となっている。

問20 路上(野宿)生活をしている間(路上(野宿)生活が長い方はここ1年以内)で、次のような症状がありましたか。あてはまるものすべて選んでください。

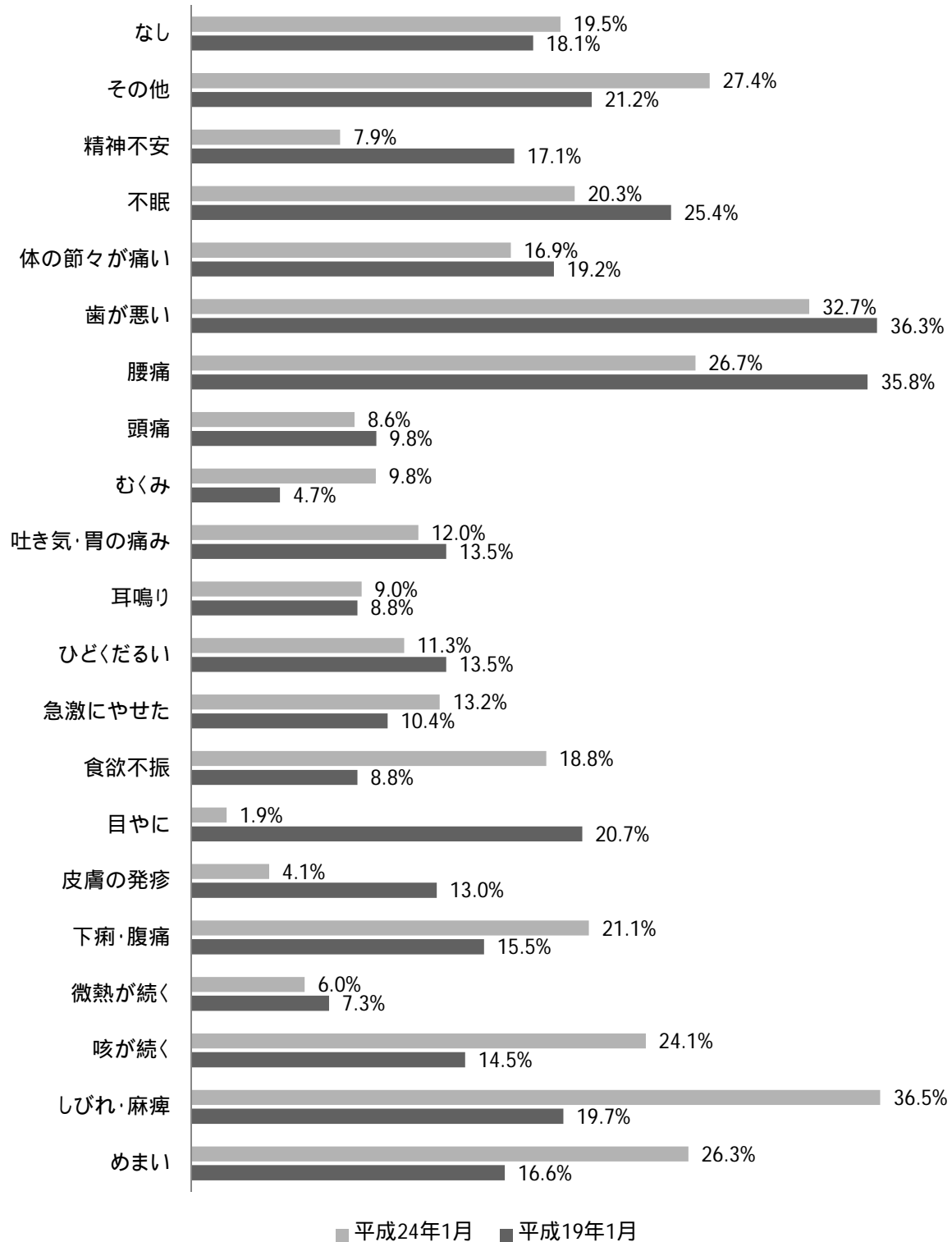
(複数回答)	人	回答%	ケース%
1. めまい	70	7.4%	26.3%
2. しびれ・麻痺	97	10.3%	36.5%
3. 咳が続く	64	6.8%	24.1%
4. 微熱が続く	16	1.7%	6.0%
5. ひどい下痢が続いた・激しい腹痛	56	5.9%	21.1%
6. 皮膚のかゆみや発疹	11	1.2%	4.1%
7. 目やにが出る・目がかすむ	5	0.5%	1.9%
8. 食欲不振	50	5.3%	18.8%
9. 急激にやせた	35	3.7%	13.2%
10. ひどくだるい	30	3.2%	11.3%
11. 耳鳴りがひどい	24	2.5%	9.0%
12. 吐き気・嘔吐・胃の痛み	32	3.4%	12.0%
13. むくみ	26	2.8%	9.8%
14. 頭痛	23	2.4%	8.6%
15. 腰痛	71	7.5%	26.7%
16. 歯が悪い	87	9.2%	32.7%
17. 体の節々が痛い	45	4.8%	16.9%
18. よく眠れない日が続いた	54	5.7%	20.3%
19. 2週間以上落ち込んでいた時期があった	21	2.2%	7.9%
20. その他	73	7.7%	27.4%
21. なし	52	5.5%	19.5%
有効回答数	942	100.0%	354.1%
有効回答者数	266	99.6%	
無回答者数	1	0.4%	
合計	267	100.0%	

「回答%」 有効回答数(662人)に占める割合

「ケース%」 有効回答者数(266人)に占める割合



## 具体的な自覚症状



路上生活をしてから具体的に診断された病気については、「高血圧」が43人(16.3%)で最も多く、次いで「歯の病気(虫歯、歯槽膿漏等)」が27人(10.3%)となっている。

一方、「病気はない」と回答した方は、68人(25.9%)、「受診していないので病気かどうかわからない」と回答した方は、96人(36.5%)となっている。

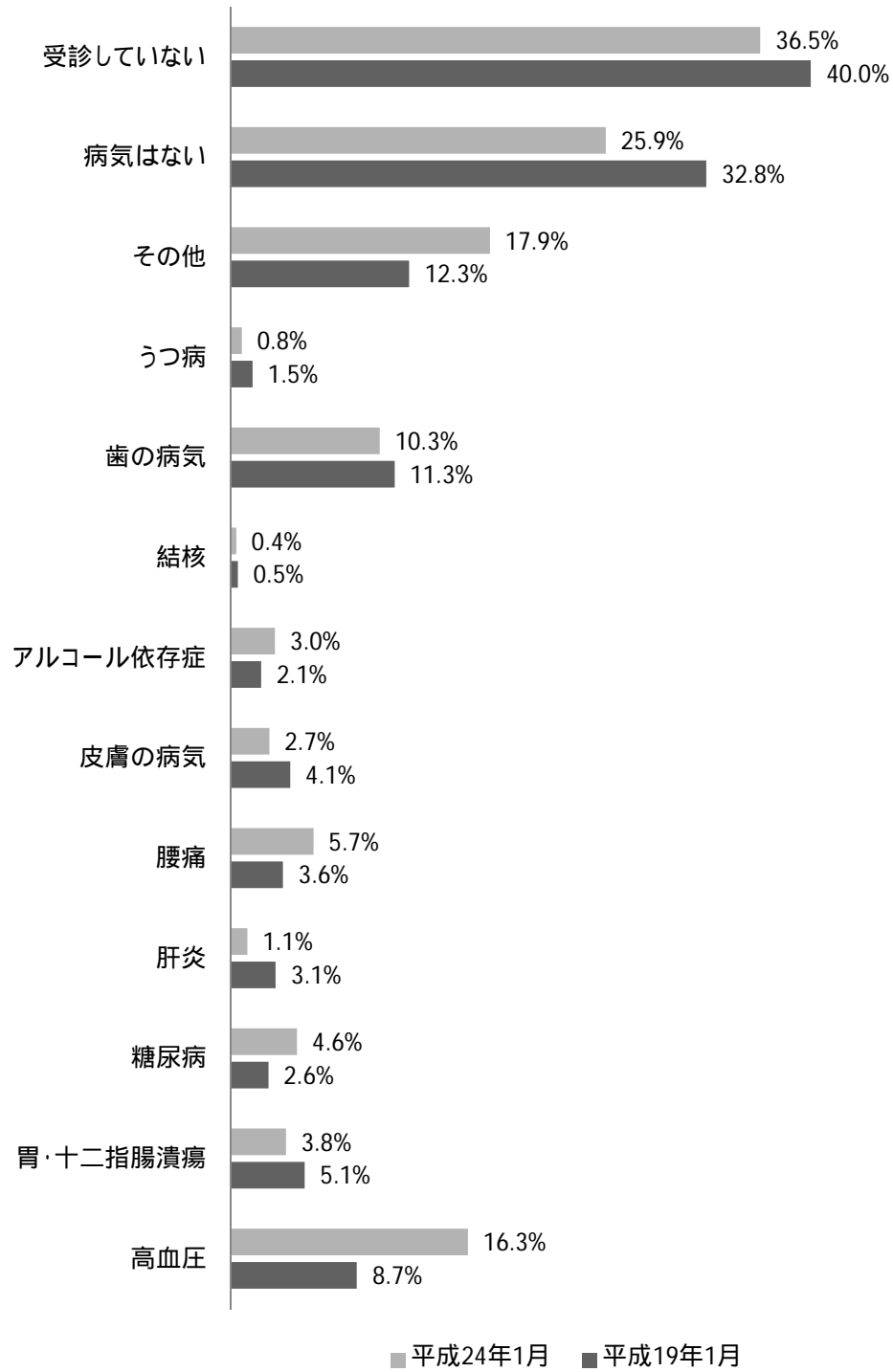
問21 路上(野宿)生活をしてから、次のような病気であると診断されたことがありますか。あてはまるものすべてを選んでください。

(複数回答)	人	回答%	ケース%
1. 高血圧	43	12.7%	16.3%
2. 胃・十二指腸潰瘍	10	2.9%	3.8%
3. 糖尿病	12	3.5%	4.6%
4. 肝炎	3	0.9%	1.1%
5. ヘルニア(腰痛等)	15	4.4%	5.7%
6. 皮膚の病気	7	2.1%	2.7%
7. アルコール依存症	8	2.4%	3.0%
8. 結核	1	0.3%	0.4%
9. 歯の病気(虫歯、歯槽膿漏等)	27	8.0%	10.3%
10. うつ病	2	0.6%	0.8%
11. その他	47	13.9%	17.9%
12. 病気はない	68	20.1%	25.9%
13. 受診していないので病気かどうかわからない	96	28.3%	36.5%
有効回答数	339	100.0%	128.9%
有効回答者数	263	98.5%	
無回答者数	4	1.5%	
合計	267	100.0%	

「回答%」 有効回答数(339人)に占める割合

「ケース%」 有効回答者数(263人)に占める割合

## 路上生活をしてから診断された病気



路上生活をする前に具体的に診断された病気については、「高血圧」が39人(14.9%)となっている。

一方、「病気はない」と回答した方は、88人(33.6%)、「受診していないので病気かどうかわからない」と回答した方は、49人(18.7%)となっている。

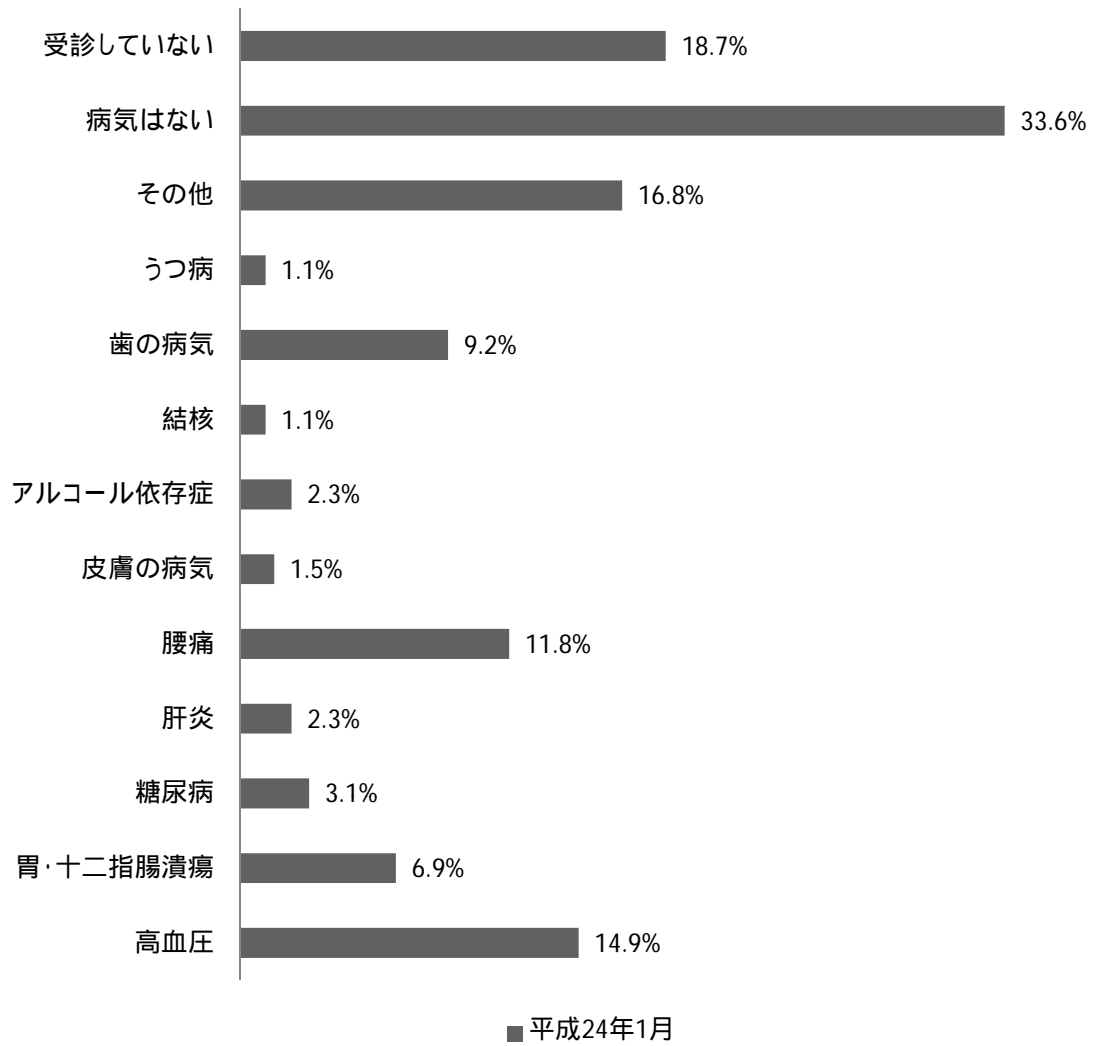
問22 路上(野宿)生活をする前から、次のような病気であると診断されたことがありますか。あてはまるものすべて選んでください。

(複数回答)	人	回答%	ケース%
1. 高血圧	39	12.1%	14.9%
2. 胃・十二指腸潰瘍	18	5.6%	6.9%
3. 糖尿病	8	2.5%	3.1%
4. 肝炎	6	1.9%	2.3%
5. ヘルニア(腰痛等)	31	9.6%	11.8%
6. 皮膚の病気	4	1.2%	1.5%
7. アルコール依存症	6	1.9%	2.3%
8. 結核	3	0.9%	1.1%
9. 歯の病気(虫歯、歯槽膿漏等)	24	7.4%	9.2%
10. うつ病	3	0.9%	1.1%
11. その他	44	13.6%	16.8%
12. 病気はない	88	27.2%	33.6%
13. 受診していないので病気かどうかわからない	49	15.2%	18.7%
有効回答数	323	100.0%	123.3%
有効回答者数	262	98.1%	
無回答者数	5	1.9%	
合計	267	100.0%	

「回答%」 有効回答数(323人)に占める割合

「ケース%」 有効回答者数(262人)に占める割合

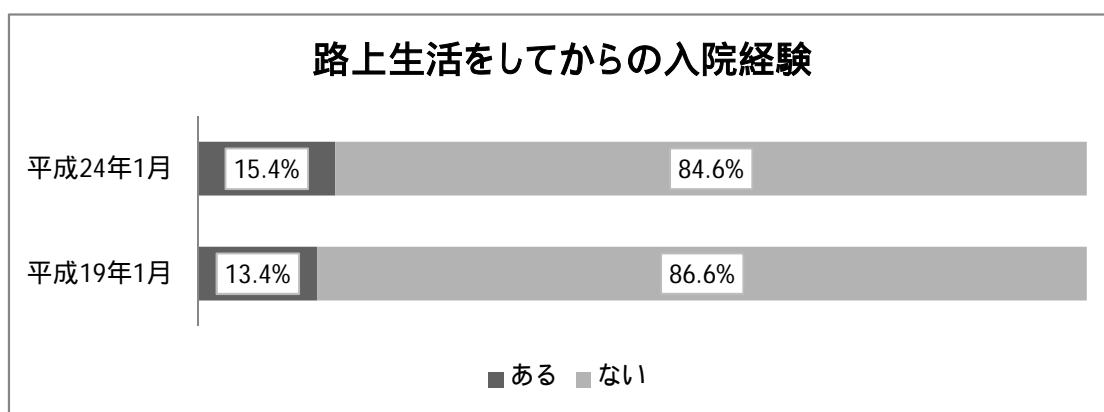
## 路上生活をする前に診断された病気



路上(野宿)生活をしてからの入院経験については、「ある」が162人(61.1%)、「ない」が103人(38.9%)となっている。

問23 路上(野宿)生活場所をしてから、入院したことはありますか。

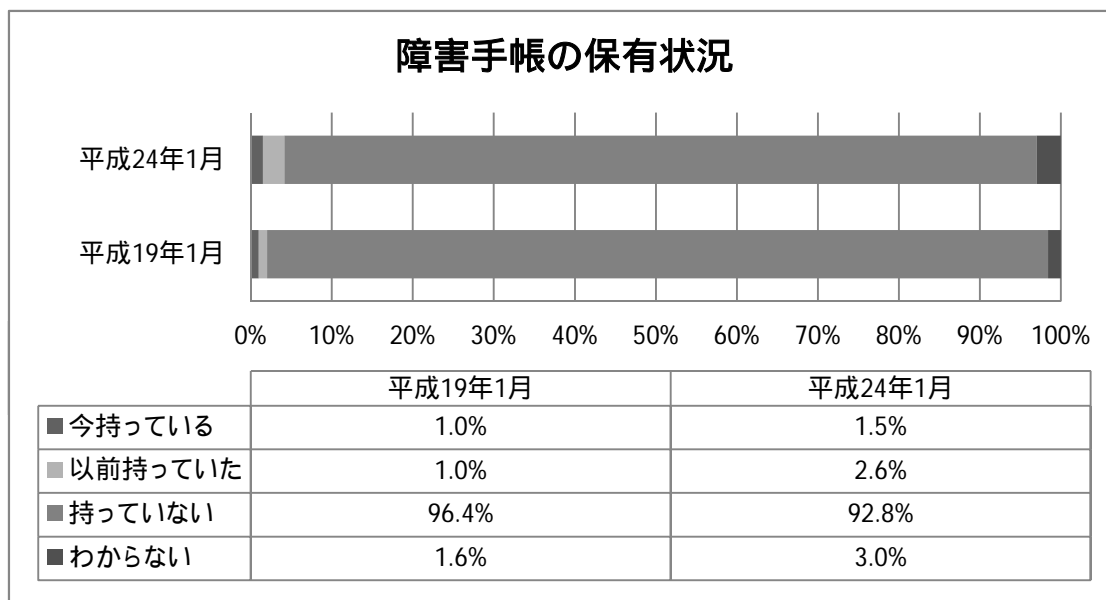
	人	%	有効%
1. ある	41	15.4%	15.4%
2. ない	225	84.3%	84.6%
有効回答者数	266	99.6%	100.0%
無回答者数	1	0.4%	
合計	267	100.0%	



障害者手帳等の各福祉手帳の所持状況については、「持っていない」が246人(92.8%)となっている。

問24 身体障害者手帳や療育手帳(愛の手帳)、精神障害者保健福祉手帳など障害者の手帳を持っていますか。または持っていましたか。

	人	%	有効%
1. 今持っている	4	1.5%	1.5%
2. 以前持っていたがなくした	7	2.6%	2.6%
3. 持っていない	246	92.1%	92.8%
4. わからない	8	3.0%	3.0%
有効回答者数	265	99.3%	100.0%
無回答者数	2	0.7%	
合計	267	100.0%	



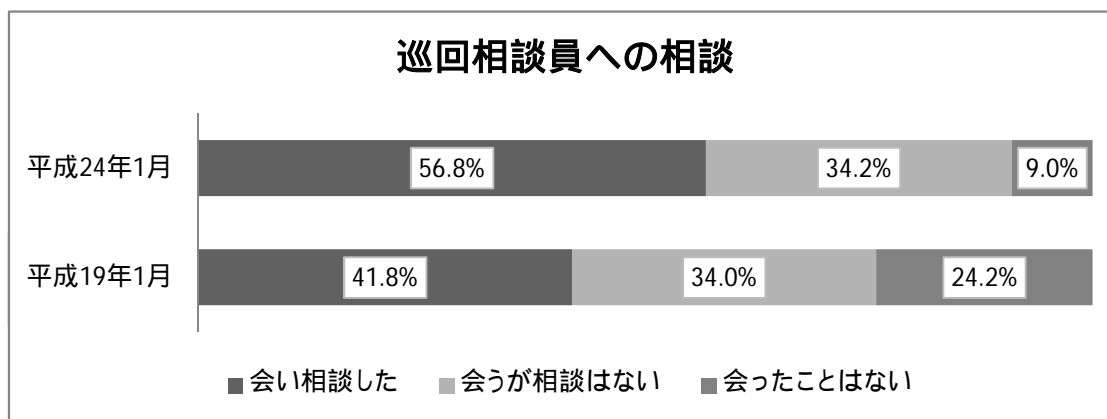
## 第5章 福祉制度

### 1 相談事業の利用

巡回相談員へ相談状況については、巡回相談員に「会ったことがあり、相談した」が151人(56.8%)、「会ったことはあるが、相談したことはない」が91人(34.2%)となっており、巡回相談員に「会ったことがある」と回答した方は、242人で全体の約9割となっている。

問25 巡回相談員に会ったことはありますか。

	人	%	有効%
1. 会ったことがあり、相談した	151	56.6%	56.8%
2. 会ったことはあるが、相談したことはない	91	34.1%	34.2%
3. 会ったことはない	24	9.0%	9.0%
有効回答者数	266	99.6%	100.0%
無回答者数	1	0.4%	
合計	267	100.0%	

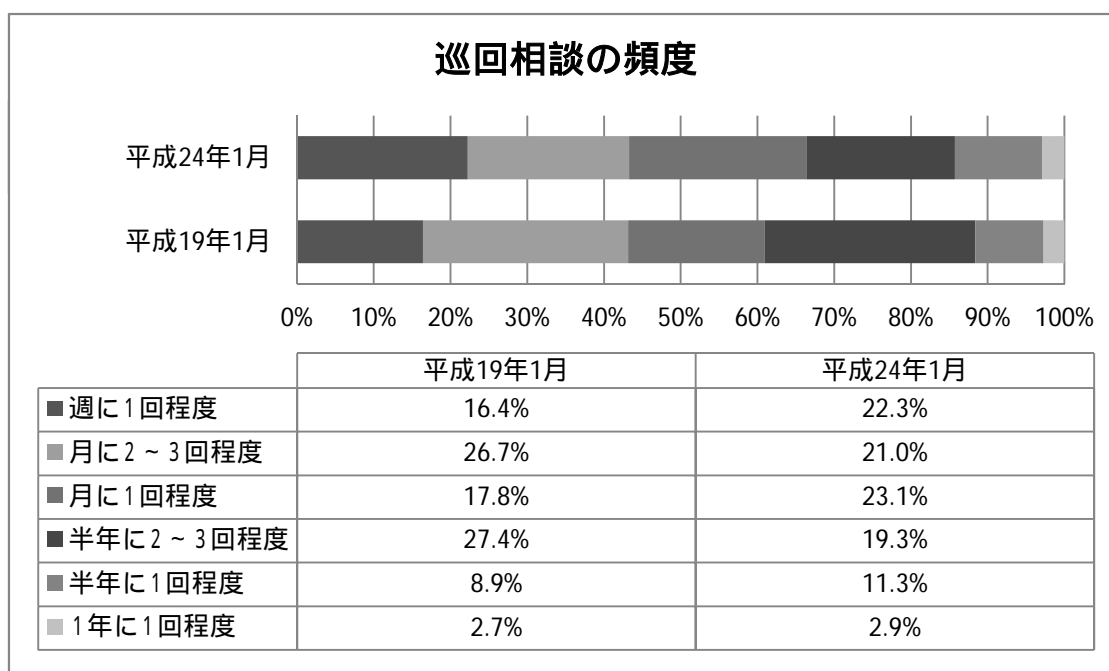




問25で「会ったことがあり、相談した」、「会ったことはあるが、相談したことはない」と回答した方が、どのくらいの頻度で巡回相談員に会っているかについては、「月に1回程度」が最も多く55人(23.1%)、次いで「週に1回程度」が53人(22.3%)となっている。

問25-1 問25で「1～2」で会ったことがあると答えた方について、どのくらいの頻度で巡回してきますか。

	人	%	有効%
1. 週に1回程度	53	19.9%	22.3%
2. 月に2～3回程度	50	18.7%	21.0%
3. 月に1回程度	55	20.6%	23.1%
4. 半年に2～3回程度	46	17.2%	19.3%
5. 半年に1回程度	27	10.1%	11.3%
6. 1年に1回程度	7	2.6%	2.9%
有効回答者数	238	89.1%	100.0%
無回答者数	4	1.5%	
非該当者数	25	9.4%	
合計	267	100.0%	

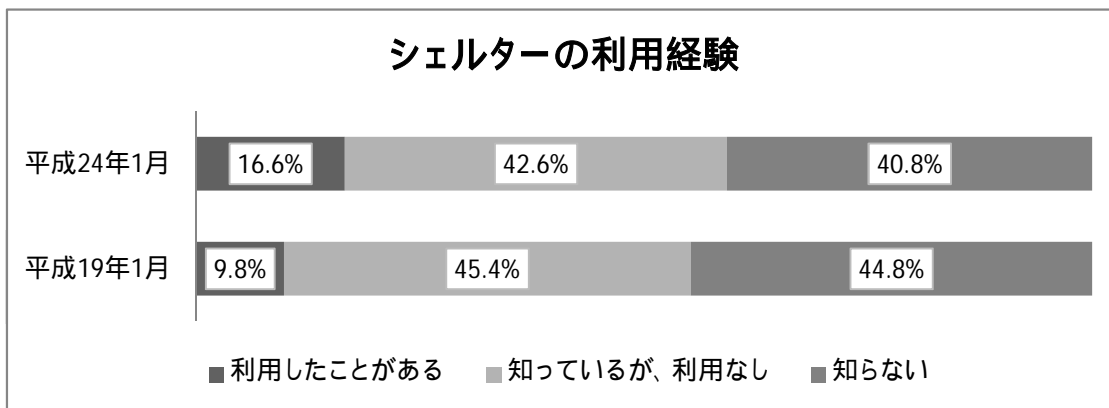


## 2 シェルターの利用

緊急的な一時宿泊場所であるシェルターの利用状況については、「知っているが、利用したことはない」が113人(42.6%)となっており、「知らない」が108人(40.8%)となっている。なお、シェルターを知っていると回答した方は、157人で全体の約6割となっている。

問26 緊急的な一時宿泊場所であるシェルターがありますが、この施設の内容を知っていますか。

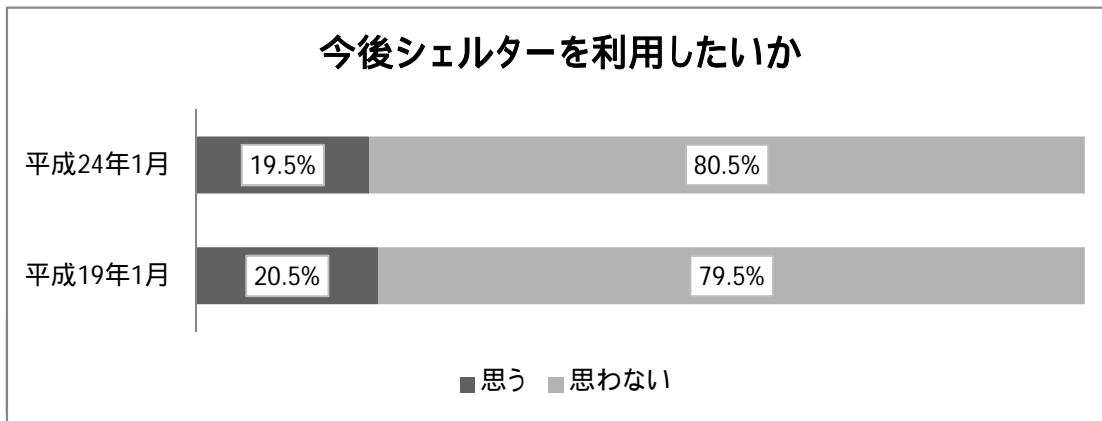
	人	%	有効%
1. 知っており、利用したことがある	44	16.5%	16.6%
2. 知っているが、利用したことはない	113	42.3%	42.6%
3. 知らない	108	40.4%	40.8%
有効回答者数	265	99.3%	100.0%
無回答者数	2	0.7%	
合計	267	100.0%	



問26で「知っているが、利用したことはない」と回答した方が今後シェルターを利用したいと思うかについては、「思う」が22人(19.5%)、「思わない」が91人(80.5%)となっている。

問26-1 問26で「知っているが、利用したことはない」と回答した方について、今後シェルターを利用したいと思えますか。

	人	%	有効%
1. 思う	22	8.2%	19.5%
2. 思わない	91	34.1%	80.5%
有効回答者数	113	42.3%	100.0%
無回答者数	0	0.0%	
非該当者数	154	57.7%	
合計	267	100.0%	

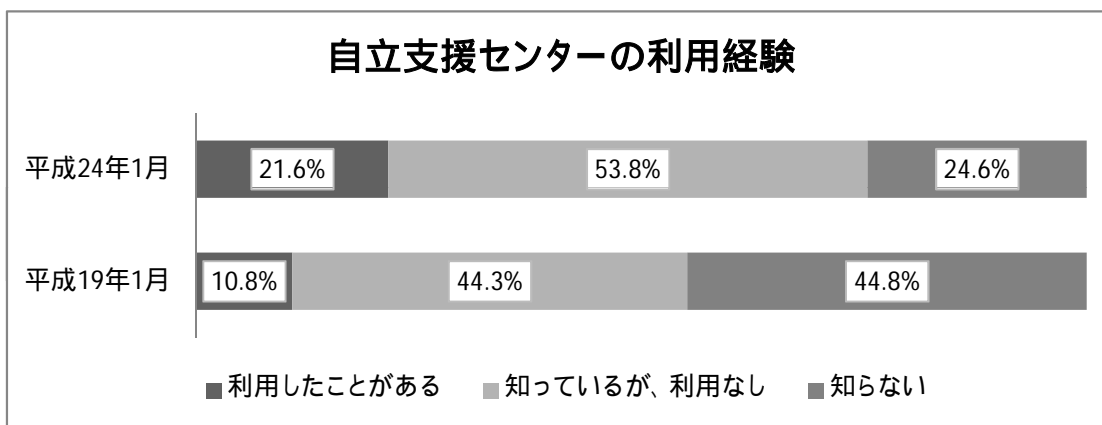


### 3 自立支援センターの利用

自立支援センターの利用状況については、「知っているが、利用したことはない」が142人(53.8%)となっており、「知らない」が65人(24.6%)となっている。なお、自立支援センターを知っていると回答した方は、199人で全体の約75%となっている。

問27 一定期間入所して、食事、健康管理、生活相談や職業相談を受け、就労による自立をするための施設(自立支援センター)がありますが、この施設の内容を知っていますか。

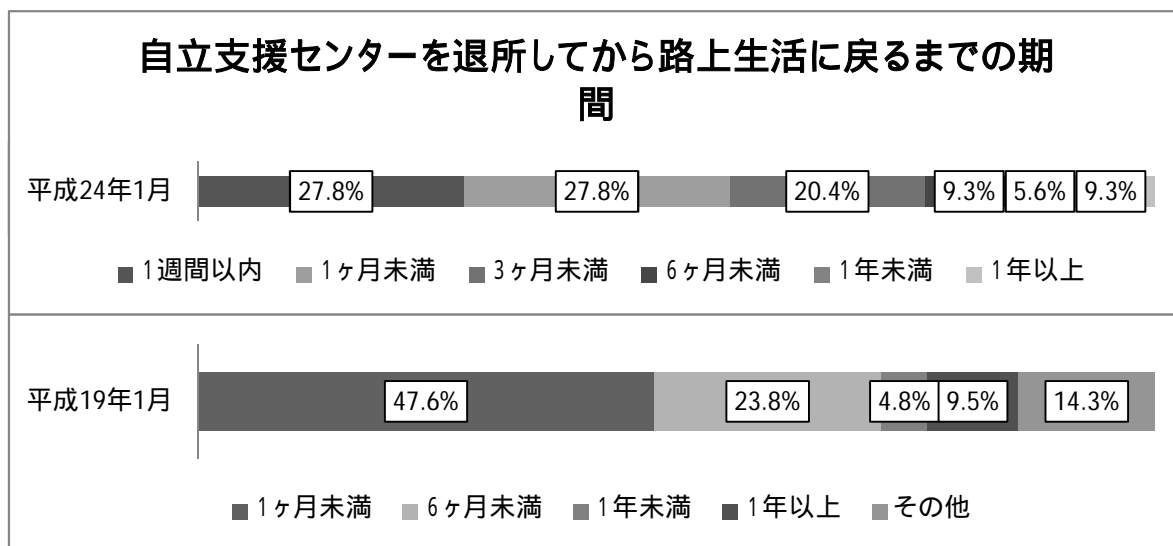
	人	%	有効%
1. 知っており、利用したことがある	57	21.3%	21.6%
2. 知っているが、利用したことはない	142	53.2%	53.8%
3. 知らない	65	24.3%	24.6%
有効回答者数	264	98.9%	100.0%
無回答者数	3	1.1%	
合計	267	100.0%	



問27で「知っており、利用したことがある」と回答した方が、自立支援センターを退所してから路上生活に戻るまでの期間については、「1週間以内」「1週間～1ヶ月未満」が最も多く15人(27.8%)となっている。

問27-1 問27で「知っており、利用したことがある」と答えた方について、退所から路上生活に戻るまでの期間はどのくらいでしたか。

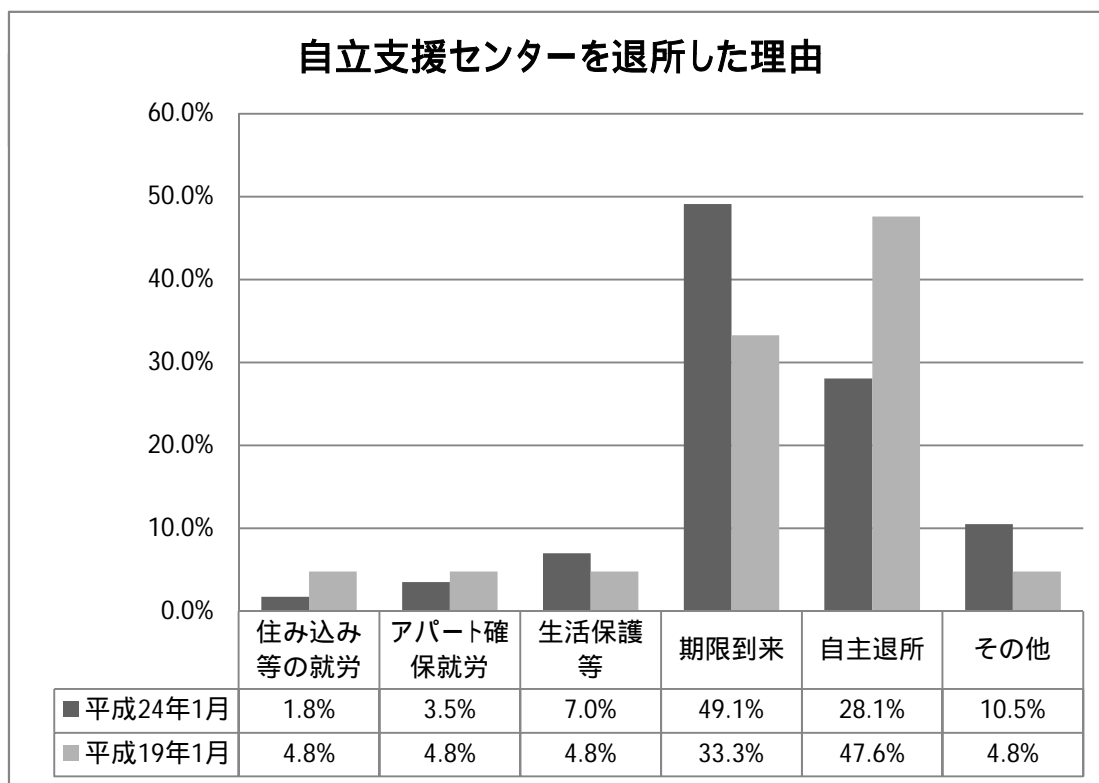
	人	%	有効%
1. 1週間以内	15	5.6%	27.8%
2. 1週間～1ヶ月未満	15	5.6%	27.8%
3. 1ヶ月～3ヶ月未満	11	4.1%	20.4%
4. 3ヶ月～6ヶ月未満	5	1.9%	9.3%
5. 6ヶ月～1年未満	3	1.1%	5.6%
6. 1年以上	5	1.9%	9.3%
有効回答者数	54	20.2%	100.0%
無回答者数	3	1.1%	
非該当者数	210	78.7%	
合計	267	100.0%	



また、問27で「知っており、利用したことがある」と回答した方が、自立支援センターを退所した理由は、「期限到来により退所」が28人(49.1%)と最も多く、次いで、「期限到来前に規則違反、自主退所、無断退所により退所」が16人(28.1%)となっている。

問27-2 問27で「知っており、利用したことがある」と答えた方について、退所理由は何ですか。

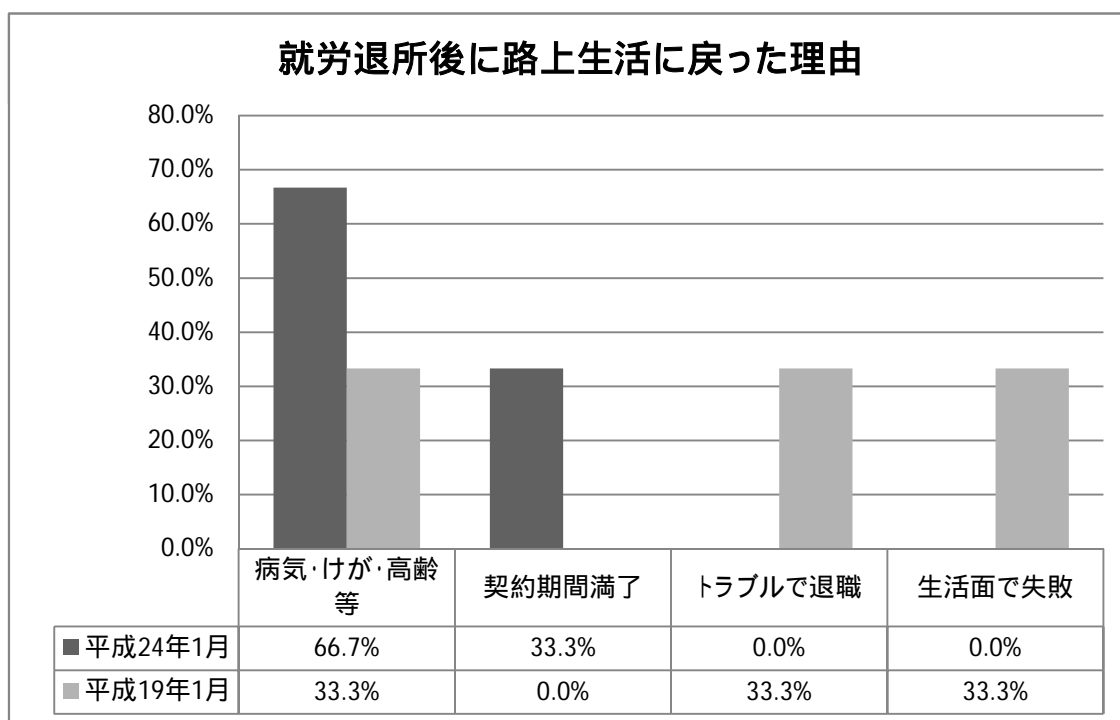
	人	%	有効%
1. 会社寮、住み込み等による就労退所	1	0.4%	1.8%
2. アパートを確保しての就労退所	2	0.7%	3.5%
3. 生活保護適用による入院、施設入所、アパート等居宅の確保により退所	4	1.5%	7.0%
4. 期限到来により退所	28	10.5%	49.1%
5. 期限到来前に規則違反、自主退所、無断退所により退所	16	6.0%	28.1%
6. その他	6	2.2%	10.5%
有効回答者数	57	21.3%	100.0%
無回答者数	0	0.0%	
非該当者数	210	78.7%	
合計	267	100.0%	



問27-2で就労により退所(「会社寮、住み込み等による就労退所」または「アルバイトを確保しての就労退所」)と回答した方が、路上生活に戻った理由については、「病気、けが、高齢等の理由で仕事を解雇された」が2人、「仕事の契約期間が満了したが次の仕事が見つからなかった」が1人となっている。

問27-3 問27で「知っており、利用したことがある」と答えた方について、退所理由は何ですか。

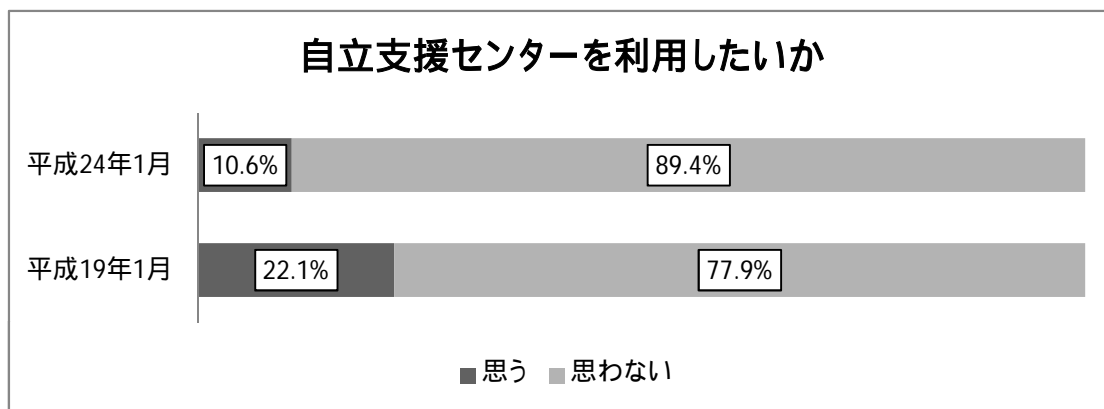
	人	%	有効%
1. 病気、けが、高齢等の理由で仕事を解雇された	2	0.7%	66.7%
2. 仕事の契約期間が満了したが次の仕事が見つからなかった	1	0.4%	33.3%
3. 仕事の内容が聞いていたもの(雇用契約)と違い、自ら仕事を辞めた	0	0.0%	0.0%
4. 周囲とのトラブルや仕事になじめない等により、仕事を辞めた	0	0.0%	0.0%
5. 生活の面で失敗があった	0	0.0%	0.0%
6. その他	0	0.0%	0.0%
有効回答者数	3	1.1%	100.0%
無回答者数	0	0.0%	
非該当者数	264	98.9%	
合計	267	100.0%	



問27で「知っているが、利用したことはない」と回答した方が、今後自立支援センターを利用したいと思うかについては、「思う」が15人(10.6%)、「思わない」が127人(89.4%)となっている。

問27-4 問27で「知っているが、利用したことはない」と答えた方について、今後自立支援センターを利用したいと思いますか。

	人	%	有効%
1. 思う	15	5.6%	10.6%
2. 思わない	127	47.6%	89.4%
有効回答者数	142	53.2%	100.0%
無回答者数	0	0.0%	
非該当者数	125	46.8%	
合計	267	100.0%	



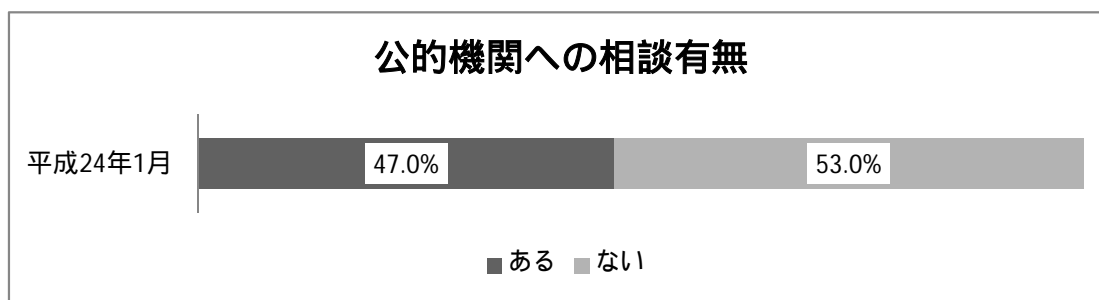


#### 4 公的機関への相談状況

公的機関への相談状況については、「ある」が124人(47%)、「ない」が140人(53%)となっている。

問28 これまで福祉事務所等の公的機関に相談に行ったことがありますか。

	人	%	有効%
1. ある	124	46.4%	47.0%
2. ない	140	52.4%	53.0%
有効回答者数	264	98.9%	100.0%
無回答者数	3	1.1%	
合計	267	100.0%	



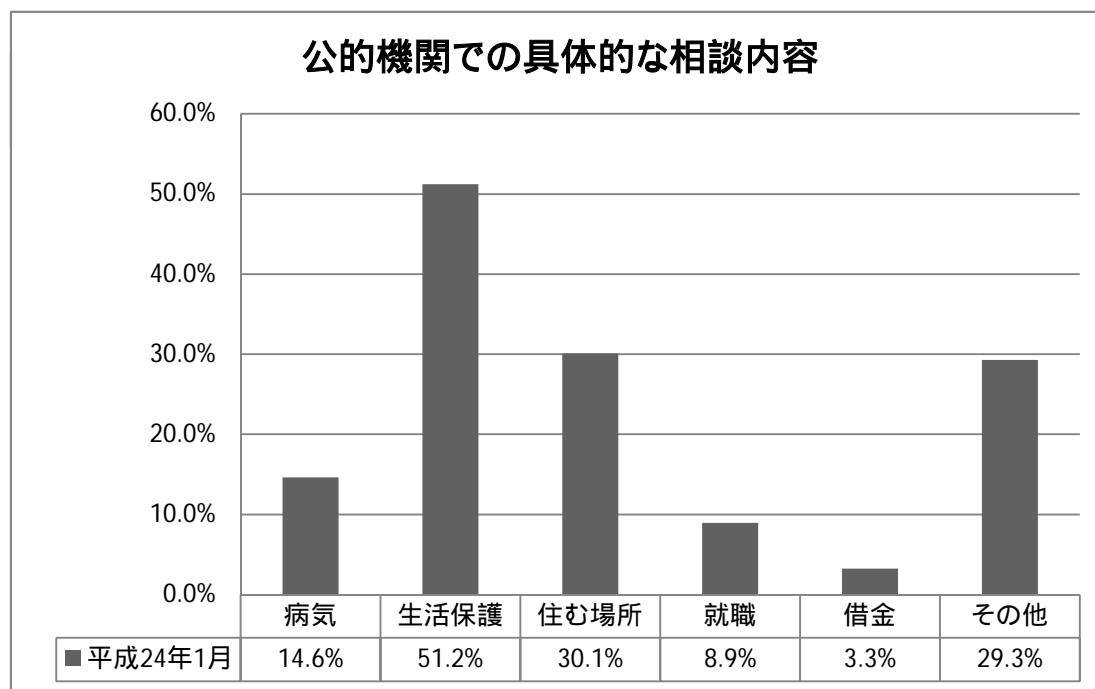
問28で「ある」と回答した方が、どのような相談をしたかについては、「生活保護」が63人(51.2%)と最も多く、次いで、「住む場所」が37人(30.1%)となっている。

問28-1 問28で「ある」と答えた方について、どういう相談をしましたか。

(複数回答)	人	回答%	ケース%
1. 病気	18	10.7%	14.6%
2. 生活保護	63	37.3%	51.2%
3. 住む場所	37	21.9%	30.1%
4. 就職	11	6.5%	8.9%
5. 借金	4	2.4%	3.3%
6. その他	36	21.3%	29.3%
有効回答数	169	100.0%	137.4%
有効回答者数	123	46.1%	
無回答者数	1	0.4%	
非該当者数	143	53.6%	
合計	267	100.0%	

「回答%」 有効回答数(169人)に占める割合

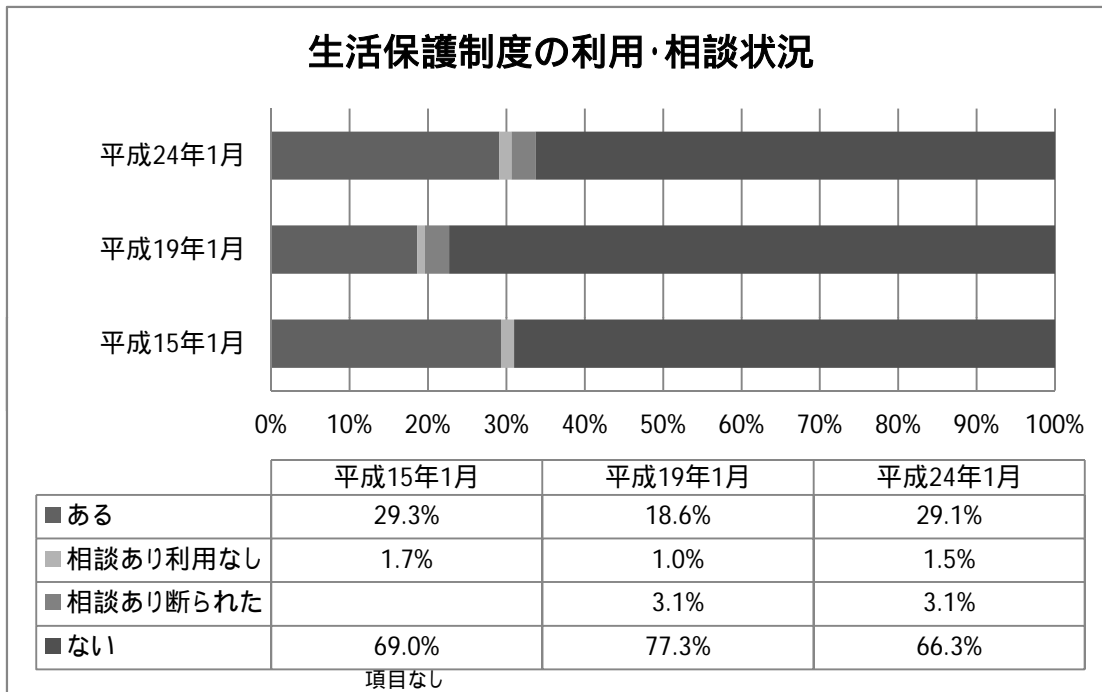
「ケース%」 有効回答者数(123人)に占める割合



生活保護の利用状況については、「ある」が76人(29.1%)、「相談には行ったが利用したことはない」が4人(1.5%)、「相談には行ったが断られた」が8人(3.1%)、「ない」が173人(66.3%)となっている。

問29 これまでに生活保護制度を利用したことがありますか。

	人	%	有効%
1. ある	76	28.5%	29.1%
2. 相談には行ったが利用したことはない	4	1.5%	1.5%
3. 相談には行ったが断られた	8	3.0%	3.1%
4. ない	173	64.8%	66.3%
有効回答者数	261	97.8%	100.0%
無回答者数	6	2.2%	
合計	267	100.0%	



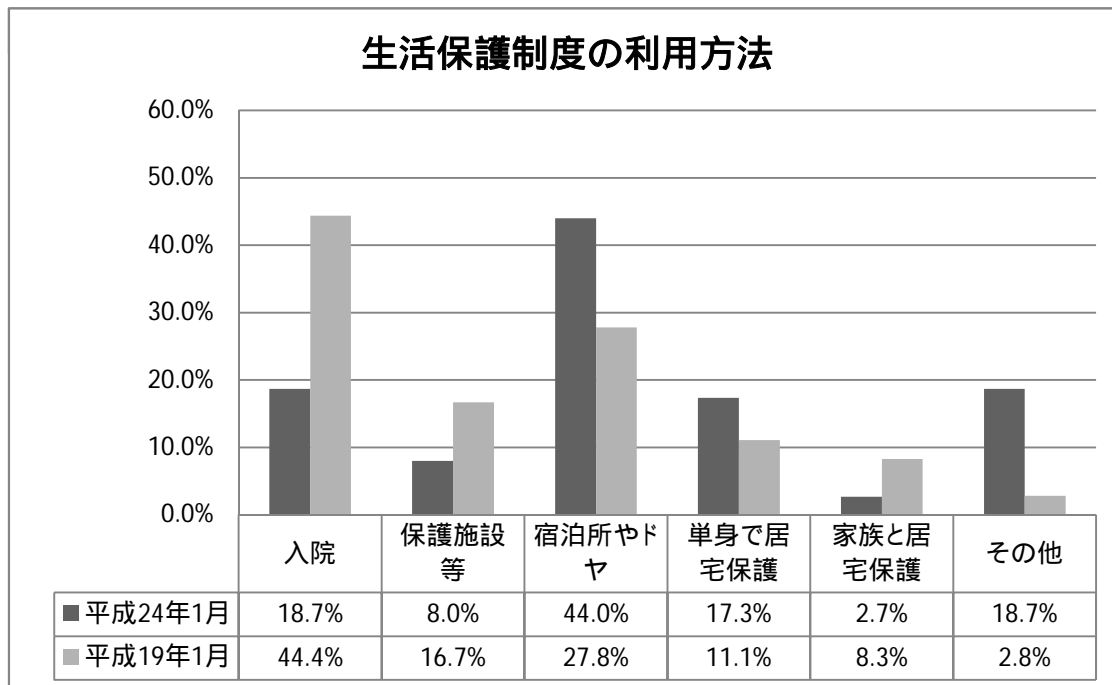
次に、問29で「ある」と回答した方の利用方法については、「宿泊所やドヤ等で生活保護を受けた」が33人(44%)と最も多く、次いで「病院に入院して生活保護を受けた」が14人(18.7%)、「アパート等で単身で生活保護を受けた」が13人(17.3%)となっている。

問29-1 問29で「ある」と答えた方の利用の方法は次のどれでしたか。あてはまるものをすべて選んでください。

(複数回答)	人	回答%	ケース%
1. 病院に入院して生活保護を受けた	14	17.1%	18.7%
2. 保護施設等の福祉施設に入所して生活保護を受けた	6	7.3%	8.0%
3. 宿泊所やドヤ等で生活保護を受けた	33	40.2%	44.0%
4. アパート等で単身で生活保護を受けた	13	15.9%	17.3%
5. アパート等で家族と一緒に生活保護を受けた	2	2.4%	2.7%
6. その他	14	17.1%	18.7%
有効回答数	82	100.0%	109.3%
有効回答者数	75	28.1%	
無回答者数	1	0.4%	
非該当者数	191	71.5%	
合計	267	100.0%	

「回答%」 有効回答数(82人)に占める割合

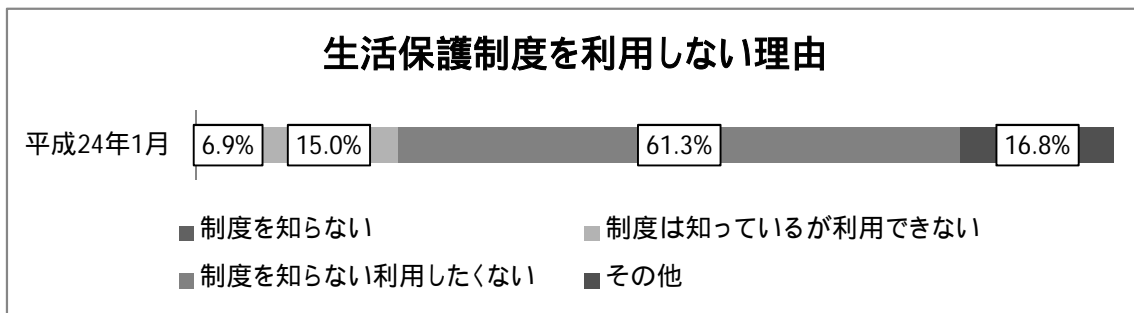
「ケース%」 有効回答者数(74人)に占める割合



また、問29で「ない」と回答した方の利用したことがない理由については、「生活保護制度を利用したくない」が106人(61.3%)、「生活保護制度は知っているが、自分は利用できないと思う」が26人(15%)となっている。

問29-2 問29で「ない」と答えた方について、それはなぜですか。

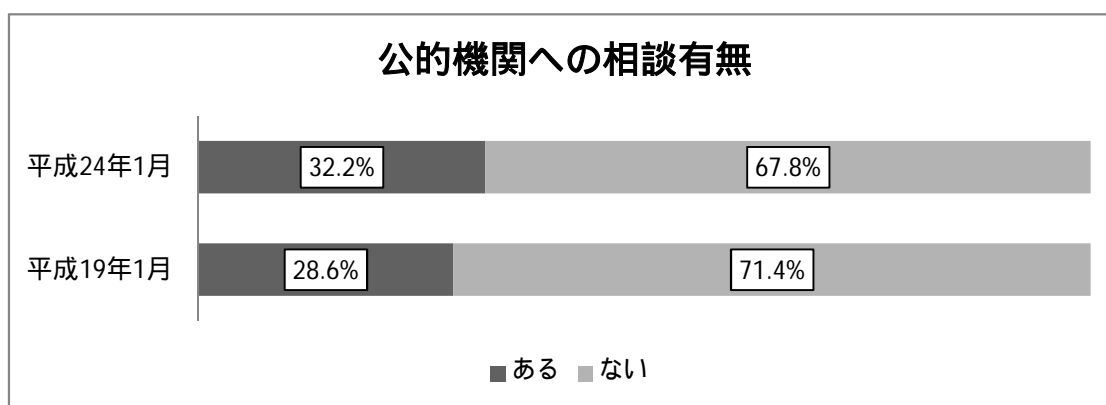
	人	%	有効%
1. 生活保護制度を知らない	12	4.5%	6.9%
2. 生活保護制度は知っているが、自分は利用できないと思	26	9.7%	15.0%
3. 生活保護制度を利用したくない	106	39.7%	61.3%
4. その他	29	10.9%	16.8%
有効回答者数	173	64.8%	100.0%
無回答者数	0	0.0%	
非該当者数	94	35.2%	
合計	267	100.0%	



その他の公的機関への相談状況については、「ある」が85人(32.2%)、「ない」が179人(67.8%)となっている。

問30 その他のホームレスに対する公的支援(住宅の斡旋や宿泊事業、健康診断、食糧支給、衣類の支給等)を利用したことがありますか。

	人	%	有効%
1. ある	85	31.8%	32.2%
2. ない	179	67.0%	67.8%
有効回答者数	264	98.9%	100.0%
無回答者数	3	1.1%	
合計	267	100.0%	



## 5 民間団体の支援の利用

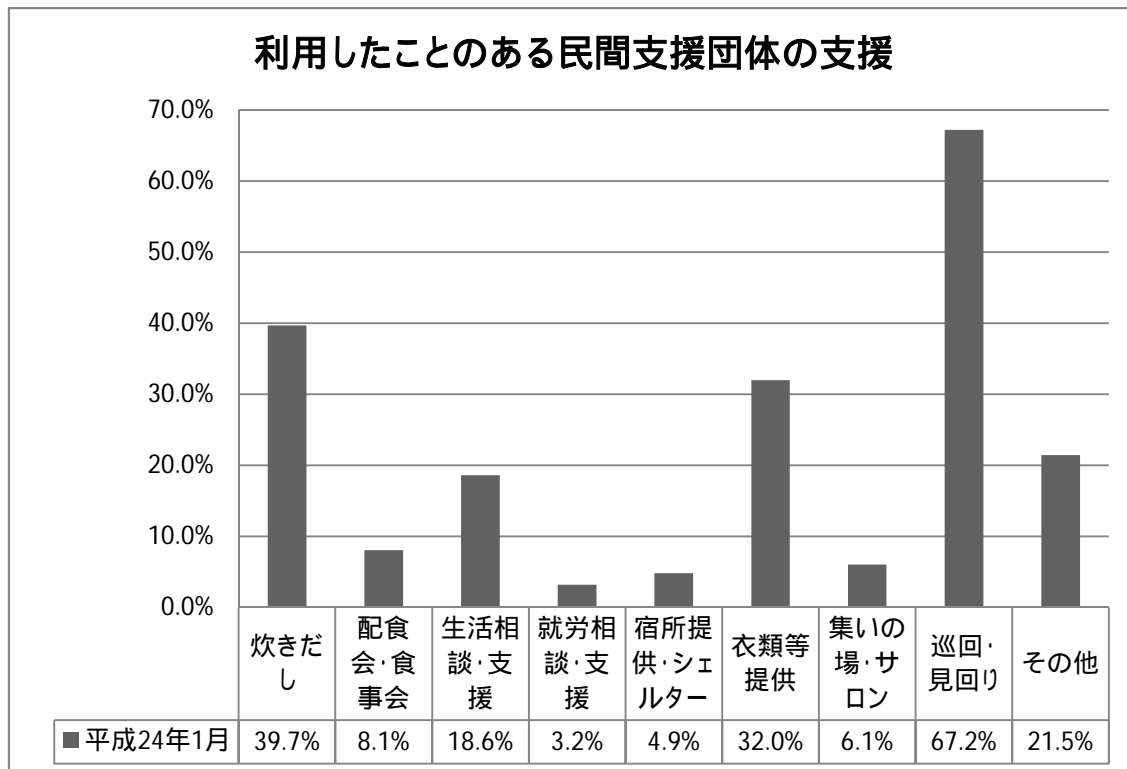
民間団体の支援の利用状況については、「巡回・見回り」が166人(64.8%)と最も多く、次いで「炊きだし」が98人(38.3%)、「衣類・日用品・寝袋等提供」が79人(30.9%)となっている。

問31 これまでにどのような民間団体の支援を利用したことがありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

(複数回答)	人	回答%	ケース%
1. 炊きだし	98	19.7%	39.7%
2. 配食会・食事会	20	4.0%	8.1%
3. 生活相談・支援	46	9.3%	18.6%
4. 就労相談・支援	8	1.6%	3.2%
5. 宿所提供・シェルター	12	2.4%	4.9%
6. 衣類・日用品・寝袋等提供	79	15.9%	32.0%
7. 集いの場・サロン	15	3.0%	6.1%
8. 巡回・見回り	166	33.4%	67.2%
9. その他	53	10.7%	21.5%
有効回答数	497	100.0%	201.2%
有効回答者数	247	92.5%	
無回答者数	20	7.5%	
合計	267	100.0%	

「回答%」 有効回答数(497人)に占める割合

「ケース%」 有効回答者数(247人)に占める割合



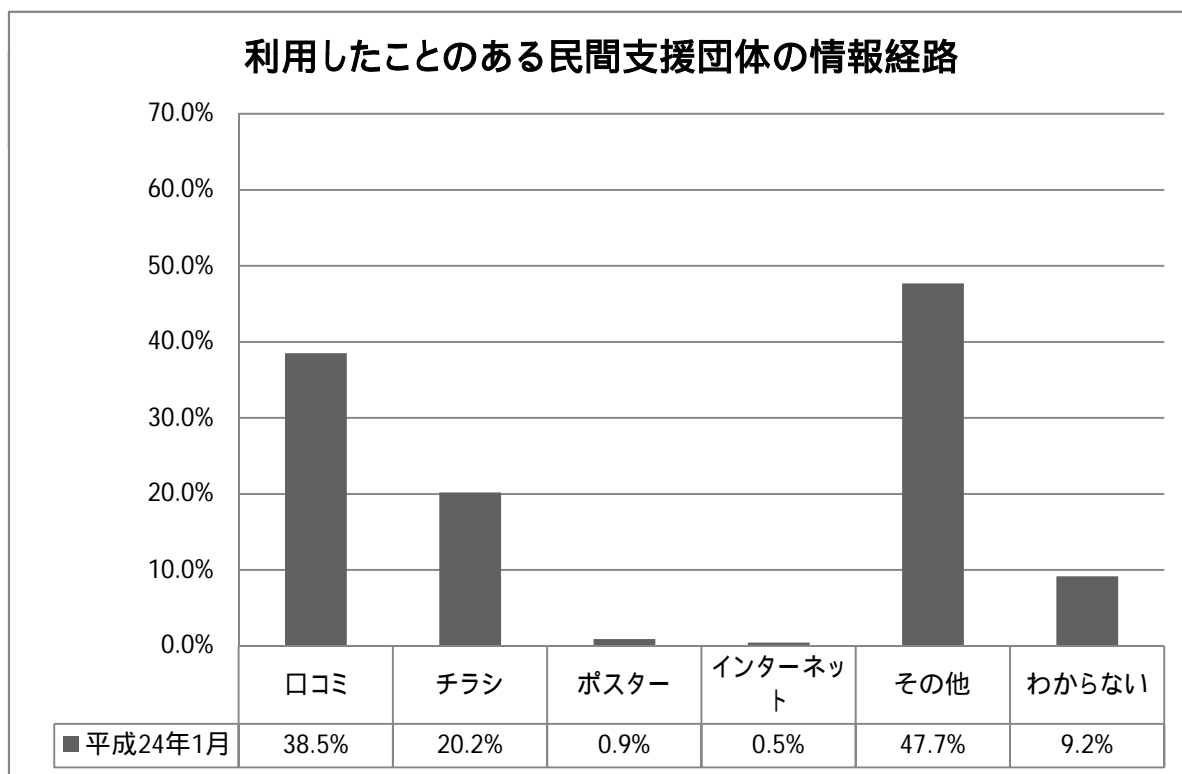
利用したことのある支援団体を知った手段については、「口コミ」が最も多く84人(38.5%)、次いで「炊きだしや夜回りで配られたチラシ等」が44人(20.2%)となっている。「その他」の104人(47.7%)については、その大多数が巡回・見回りで直接となっている。

問32 あなたが利用したことのある支援団体について、どこで知りましたか。

(複数回答)	人	回答%	ケース%
1. 口コミ	84	32.9%	38.5%
2. 炊きだしや夜回りで配られたチラシ等	44	17.3%	20.2%
3. ポスター	2	0.8%	0.9%
4. インターネット	1	0.4%	0.5%
5. その他	104	40.8%	47.7%
6. わからない	20	7.8%	9.2%
有効回答数	255	100.0%	117.0%
有効回答者数	218	81.6%	
無回答者数	49	18.4%	
合計	267	100.0%	

「回答%」 有効回答数(255人)に占める割合

「ケース%」 有効回答者数(218人)に占める割合





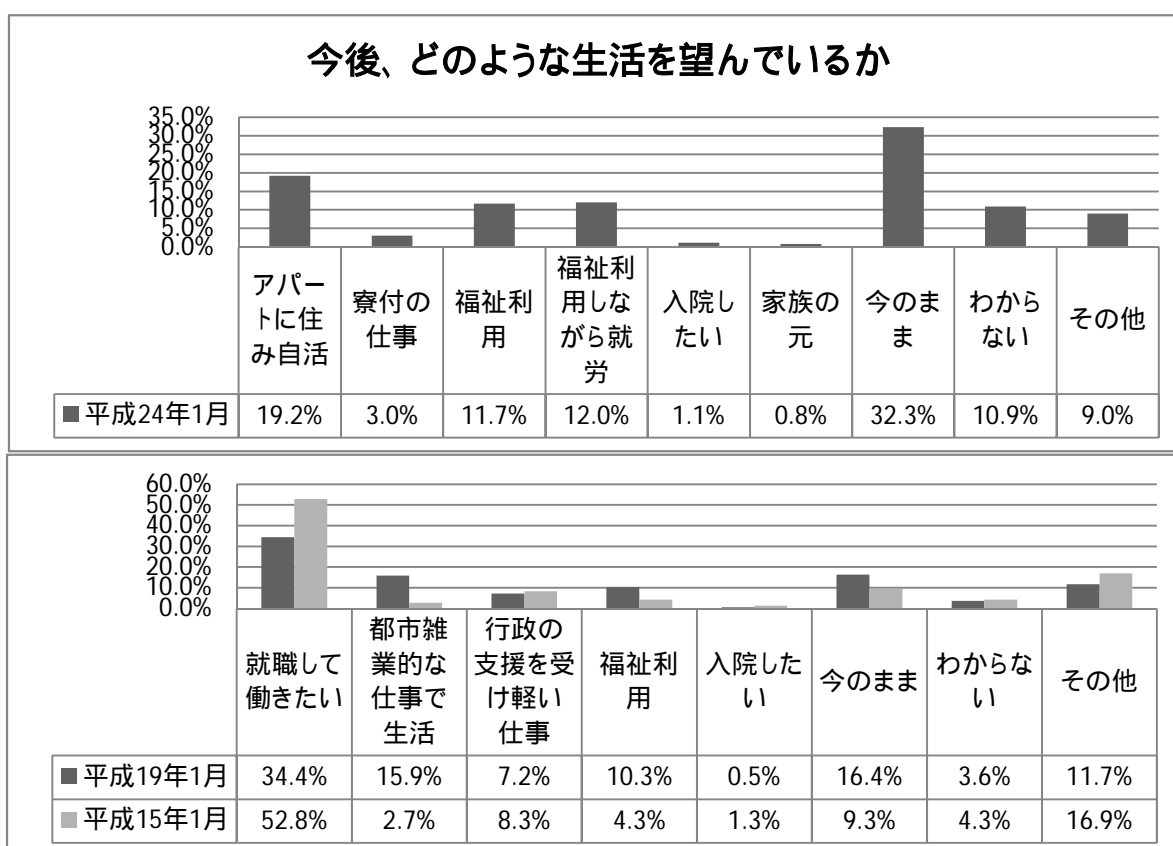
## 第6章 今後の生活について

### 1 今後の希望

今後どのような生活を望んでいるかについては、「今のままでいい(路上(野宿)生活)」が86人(32.3%)、「アパートに住み、就職して自活したい」が51人(19.2%)、「アパートで福祉の支援を受けながら、軽い仕事をみつきたい」が32人(12.0%)となっている。

問33 今後、どのような生活を望んでいますか。1つ選んでください。

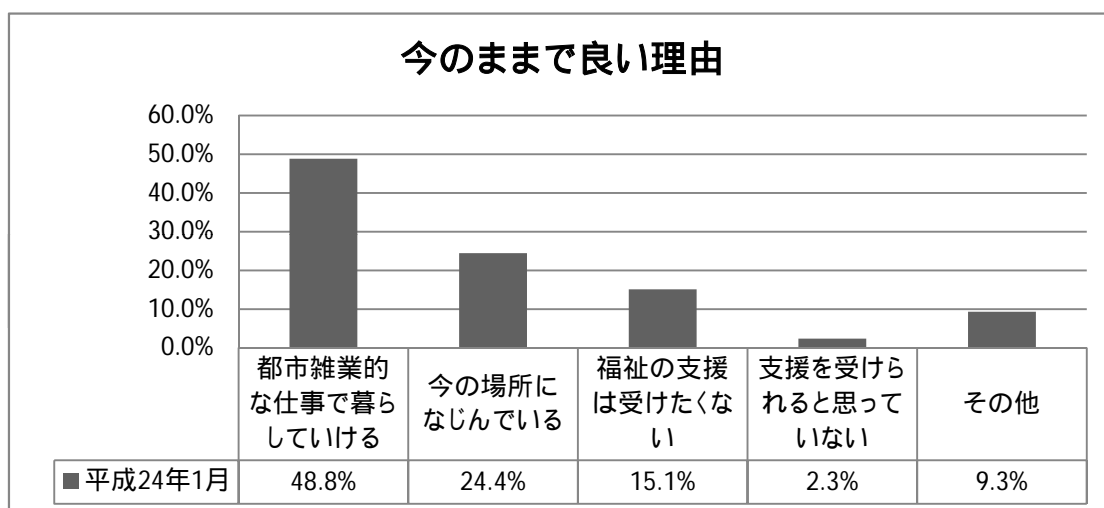
	人	%	有効%
1. アパートに住み、就職して自活したい	51	19.1%	19.2%
2. 寮付の仕事で自活したい	8	3.0%	3.0%
3. 就職できないので、何らかの福祉(生活保護、施設等)を利用して生活したい	31	11.6%	11.7%
4. アパートで福祉の支援を受けながら、軽い仕事をみつきたい	32	12.0%	12.0%
5. 入院したい	3	1.1%	1.1%
6. 家族の元に戻りたい	2	0.7%	0.8%
7.今のままでいい(路上(野宿)生活)	86	32.2%	32.3%
8. わからない	29	10.9%	10.9%
9. その他	24	9.0%	9.0%
有効回答者数	266	99.6%	100.0%
無回答者数	1	0.4%	
合計	267	100.0%	



問33で「今のままでいい」と回答した方の理由については、「アルミ缶などの都雑業的な仕事があるので暮らしていける」が42人(48.8%)、「今の場所になじんでいる」が21人(24.4%)となっている。

問33-1 問33で「今のままでいい」と答えた方について、それはどうしてですか

	人	%	有効%
1. アルミ缶などの都雑業的な仕事があるので暮らしていける	42	15.7%	48.8%
2. 今の場所になじんでいる	21	7.9%	24.4%
3. 福祉の支援は受けたくない	13	4.9%	15.1%
4. 支援を受けられると思っていない	2	0.7%	2.3%
5. その他	8	3.0%	9.3%
有効回答者数	86	32.2%	100.0%
無回答者数	0	0.0%	
非該当者数	181	67.8%	
合計	267	100.0%	



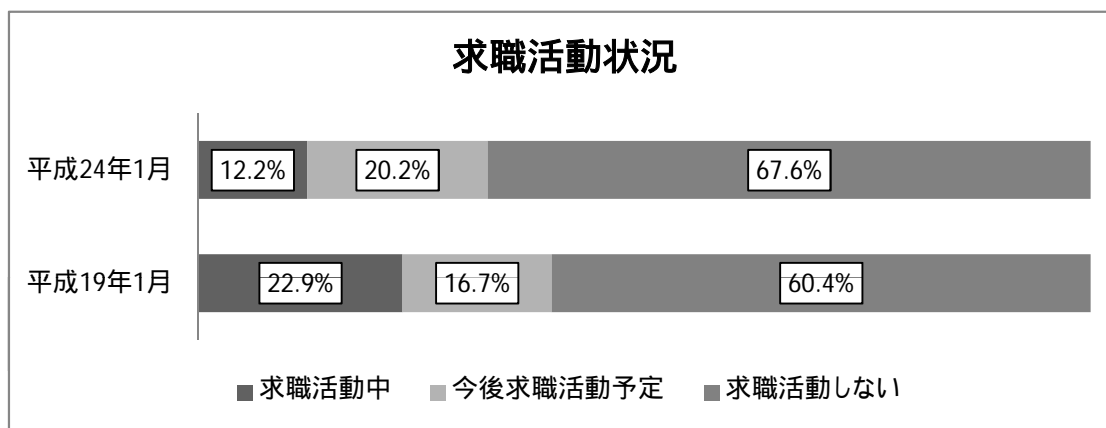
## 2 求職活動

求職活動については、「求職活動している」が32人(12.2%)となっている。

一方「今も求職活動していないが、今後も予定はない」が177人(67.6%)となっている。また、「今は求職活動していないが、今後する予定である」が53人(20.2%)となっている。

問34 現在、就職するための求職活動をしていますか。

	人	%	有効%
1. 求職活動している	32	12.0%	12.2%
2. 今は求職活動していないが、今後する予定である	53	19.9%	20.2%
3. 今も求職活動していないが、今後も予定はない	177	66.3%	67.6%
有効回答者数	262	98.1%	100.0%
無回答者数	5	1.9%	
合計	267	100.0%	



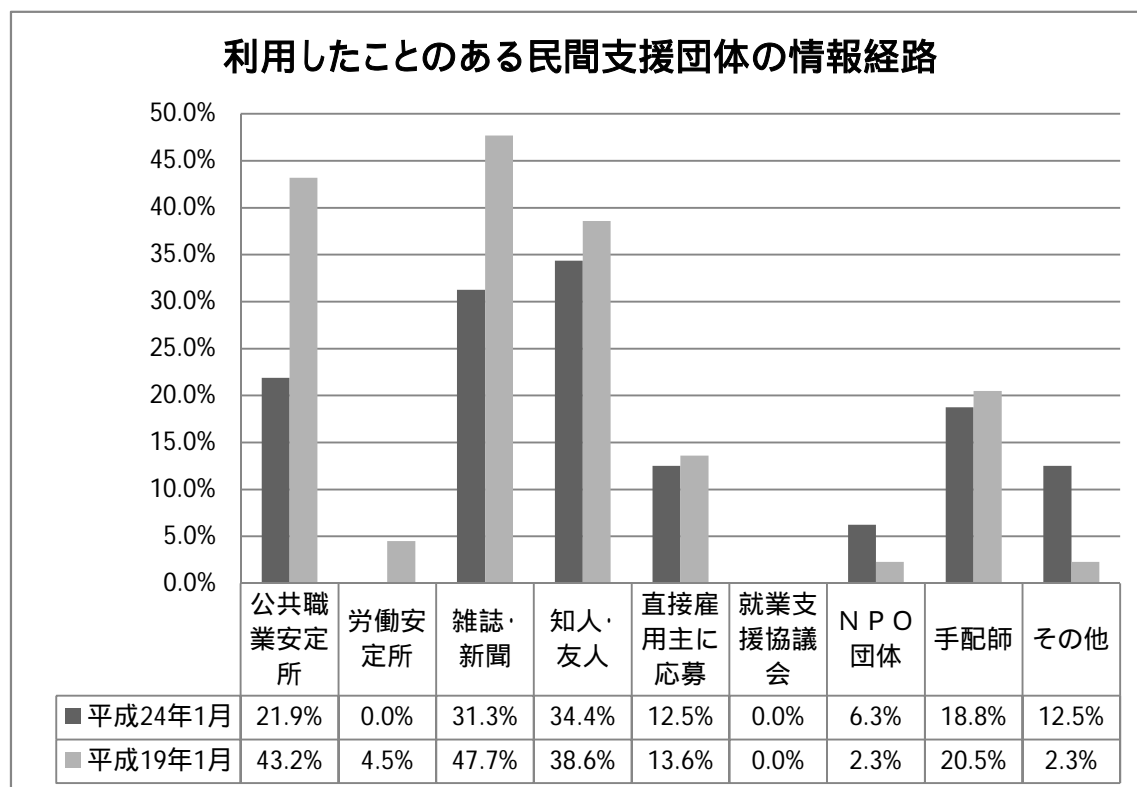
次に、問34で「求職活動をしている」と回答した方がどのように求職活動をしているかについては、「知人・友人などからの情報」が11人(34.4%)と最も多く、次いで「求人雑誌・新聞」が10人(31.3%)、「一般の公共職業安定所(ハローワーク)」が7人(21.9%)となっている。

問34-1 問34で「求職活動をしている」と答えた方について、どのように求職活動していますか。あてはまるものをすべて選んでください。

(複数回答)	人	回答%	ケース%
1. 一般の公共職業安定所(ハローワーク)	7	2.6%	21.9%
2. 労働安定所(日雇労働者を主とする公共職業安定所)	0	0.0%	0.0%
3. 求人雑誌・新聞	10	3.7%	31.3%
4. 知人・友人などからの情報	11	4.1%	34.4%
5. 直接雇用主に応募	4	1.5%	12.5%
6. ホームレス就業支援推進協議会	0	0.0%	0.0%
7. NPO団体	2	0.7%	6.3%
8. 手配師	6	2.2%	18.8%
9. その他	4	1.5%	12.5%
有効回答数	44	16.5%	137.5%
有効回答者数	32	12.0%	
無回答者数	0	0.0%	
非該当者数	235	88.0%	
合計	267	100.0%	

「回答%」 有効回答数(44人)に占める割合

「ケース%」 有効回答者数(32人)に占める割合



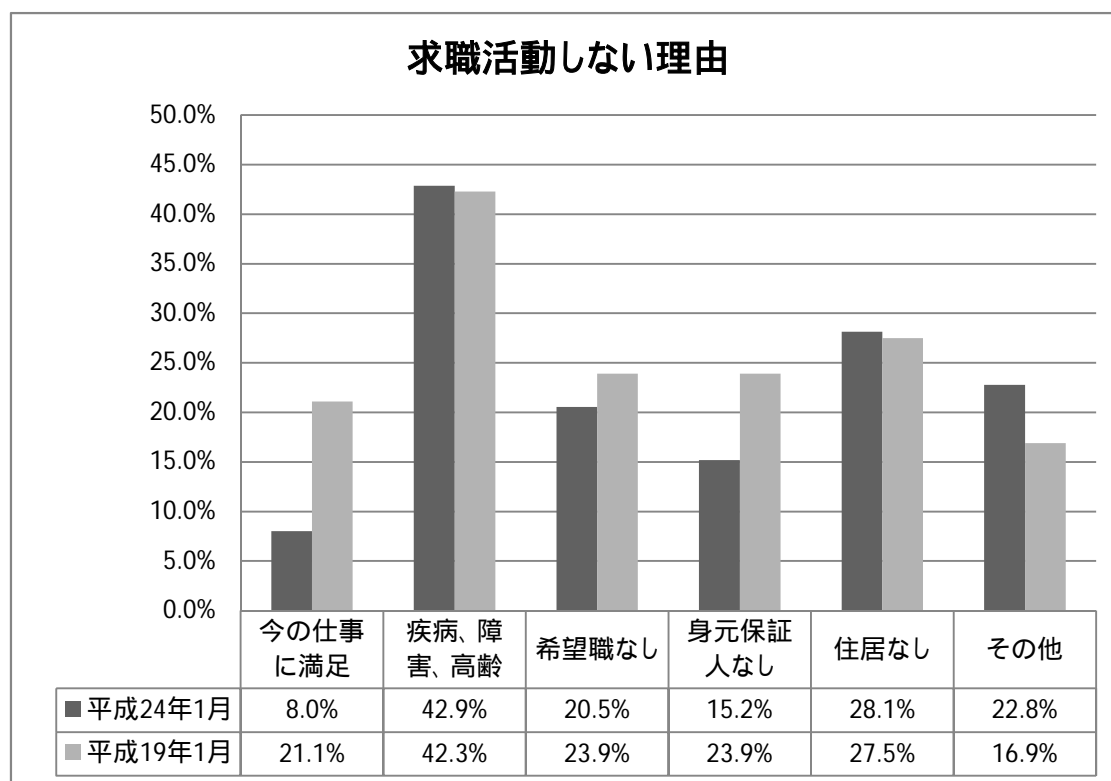
また、問34で「今も求職活動をしていないし、今後も求職活動をする予定はない」、「今は求職活動をしていないが、今後、求職活動をする予定である」と回答した方の求職活動をしていない理由については、「疾病、障害、病弱、高齢で働けないから」が96人(42.9%)と最も多く、次いで「住居がないと採用されないと思うから」が63人(28.1%)となっている。

問34-2 問34で「今も求職活動をしていないし、今後も求職活動をする予定はない」、「今は求職活動をしていないが、今後、求職活動をする予定である」と回答した方について、なぜ求職活動をしていないのですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(複数回答)	人	回答%	ケース%
1. 今の仕事で満足しているから	18	5.8%	8.0%
2. 疾病、障害、病弱、高齢で働けないから	96	31.2%	42.9%
3. 自分の希望する職業を探してもないと思うから	46	14.9%	20.5%
4. 就職の際の身元保証人がいないと難しいと思うから	34	11.0%	15.2%
5. 住居がないと採用されないと思うから	63	20.5%	28.1%
6. その他	51	16.6%	22.8%
有効回答数	308	100.0%	137.5%
有効回答者数	224	83.9%	
無回答者数	6	2.2%	
非該当者数	37	13.9%	
合計	267	100.0%	

「回答%」 有効回答数(308人)に占める割合

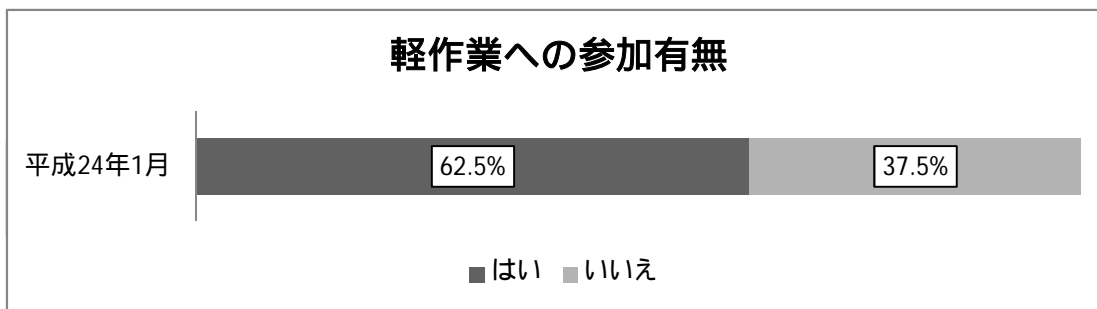
「ケース%」 有効回答者数(224人)に占める割合



また、問34-2で「2～5」の「疾病、障害、病弱、高齢で働けないから」、「自分の希望する職業を探してもないと思うから」、「就職の際の身元保証人がいないと難しいと思うから」、「住居がないと採用されないと思うから」と回答した方のうち、生活リズムをつくるための軽作業を勧められたら参加するかについて、「はい」が95人(62.5%)、「いいえ」が57人(37.5%)となっている。

問34-3 問34-2で「2～5」の「疾病、障害、病弱、高齢で働けないから」、「自分の希望する職業を探してもないと思うから」、「就職の際の身元保証人がいないと難しいと思うから」、「住居がないと採用されないと思うから」と回答した方について、生活のリズムをつくるための軽作業を勧められたら参加しますか。

	人	%	有効%
1. はい	95	35.6%	62.5%
2. いいえ	57	21.3%	37.5%
有効回答者数	152	56.9%	100.0%
無回答者数	17	6.4%	
非該当者数	98	36.7%	
合計	267	100.0%	



問34で「求職活動をしている」、「今は求職活動をしていないが、今後、求職活動をする予定である」と回答した方が希望する職業については、「建設、採掘従事者」が27人(32.5%)と最も多く、次いで「運搬、清掃、包装等従事者」が17人(20.5%)となっている。

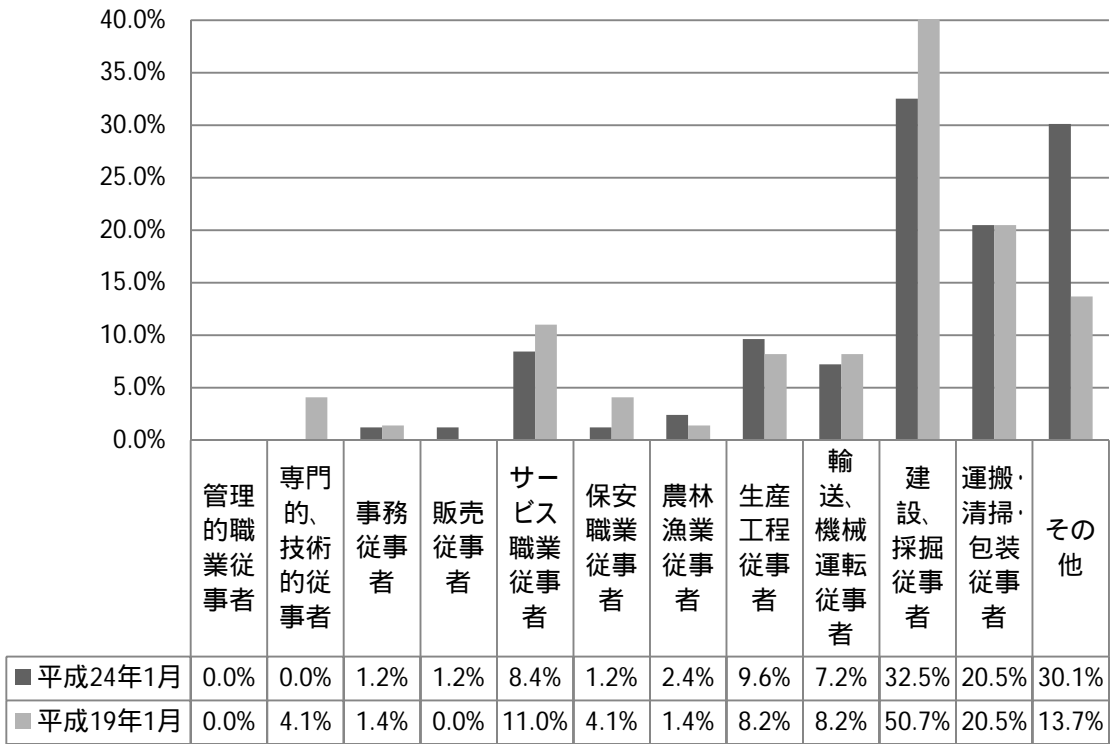
問34-4 問34で「求職活動をしている」、「今は求職活動をしていないが、今後、求職活動をする予定である」と答えた方について、どのような職業を希望していますか。

(複数回答)	人	回答%	ケース%
1. 管理的職業従事者	0	0.0%	0.0%
2. 専門的、技術的職業従事者	0	0.0%	0.0%
3. 事務従事者	1	1.1%	1.2%
4. 販売従事者	1	1.1%	1.2%
5. サービス職業従事者	7	7.4%	8.4%
6. 保安職業従事者	1	1.1%	1.2%
7. 農林漁業従事者	2	2.1%	2.4%
8. 生産工程従事者	8	8.4%	9.6%
9. 輸送、機械運転従事者	6	6.3%	7.2%
10. 建設、採掘従事者	27	28.4%	32.5%
11. 運搬、清掃、包装等従事者	17	17.9%	20.5%
12. その他	25	26.3%	30.1%
有効回答数	95	100.0%	114.5%
有効回答者数	83	31.1%	
無回答者数	2	0.7%	
非該当者数	182	68.2%	
合計	267	100.0%	

「回答%」 有効回答数(95人)に占める割合

「ケース%」 有効回答者数(83人)に占める割合

## 希望する職業





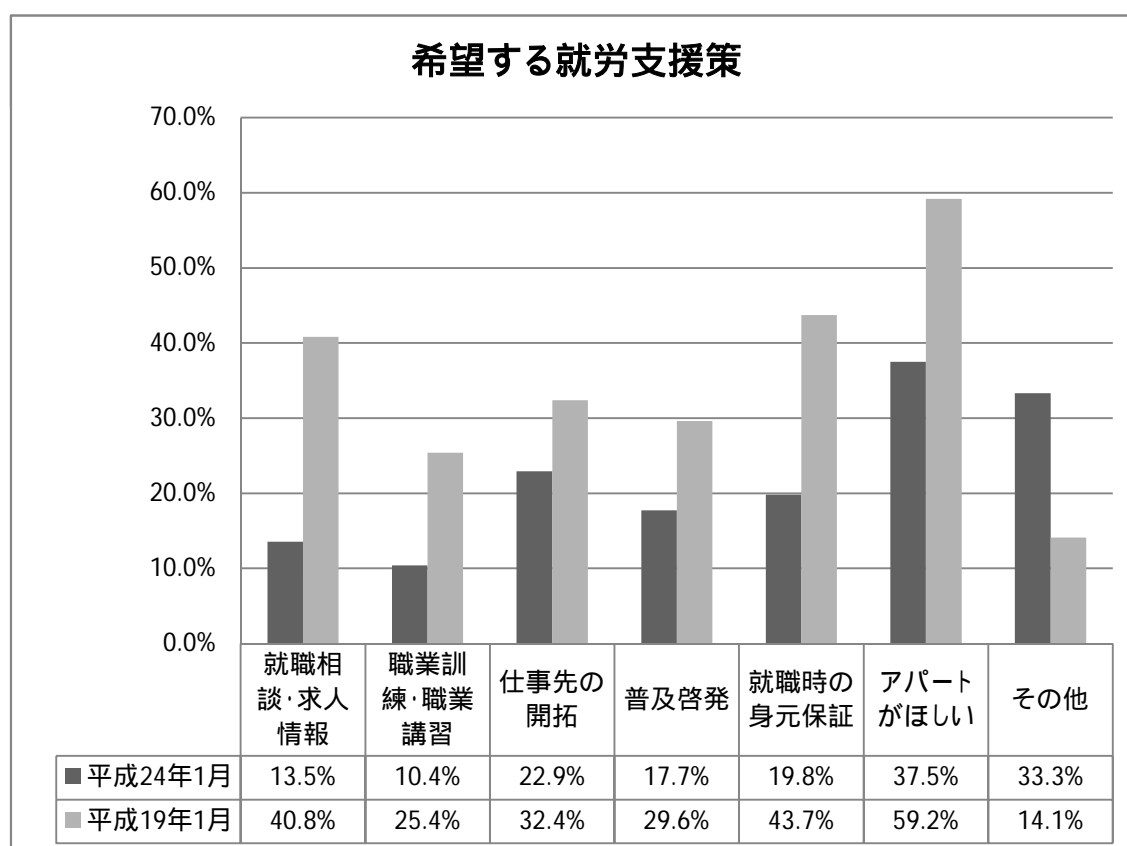
また、就職するために望む支援については、「住所を設定する必要があるのでアパートがほしい」が36人(37.5%)と最も多く、次いで「自分にあった仕事先を開拓してほしい」が22人(22.9%)となっている。

問34-5 就職するためにあなたが望む支援は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(複数回答)	人	回答%	ケース%
1. もっと身近に就職の相談や求人情報をみられるようにしてほしい	13	8.7%	13.5%
2. 職業訓練、職業講習を受けられるようにしてほしい	10	6.7%	10.4%
3. 自分にあった仕事先を開拓してほしい	22	14.8%	22.9%
4. 事業主のホームレスに対する理解を進めてほしい	17	11.4%	17.7%
5. 就職の際の身元保証の援助をしてほしい	19	12.8%	19.8%
6. 住所を設定する必要があるのでアパートがほしい	36	24.2%	37.5%
7. その他	32	21.5%	33.3%
有効回答数	149	100.0%	155.2%
有効回答者数	96	36.0%	
無回答者数	171	64.0%	
合計	267	100.0%	

「回答%」 有効回答数(149人)に占める割合

「ケース%」 有効回答者数(96人)に占める割合



### 3 技能、免許・資格

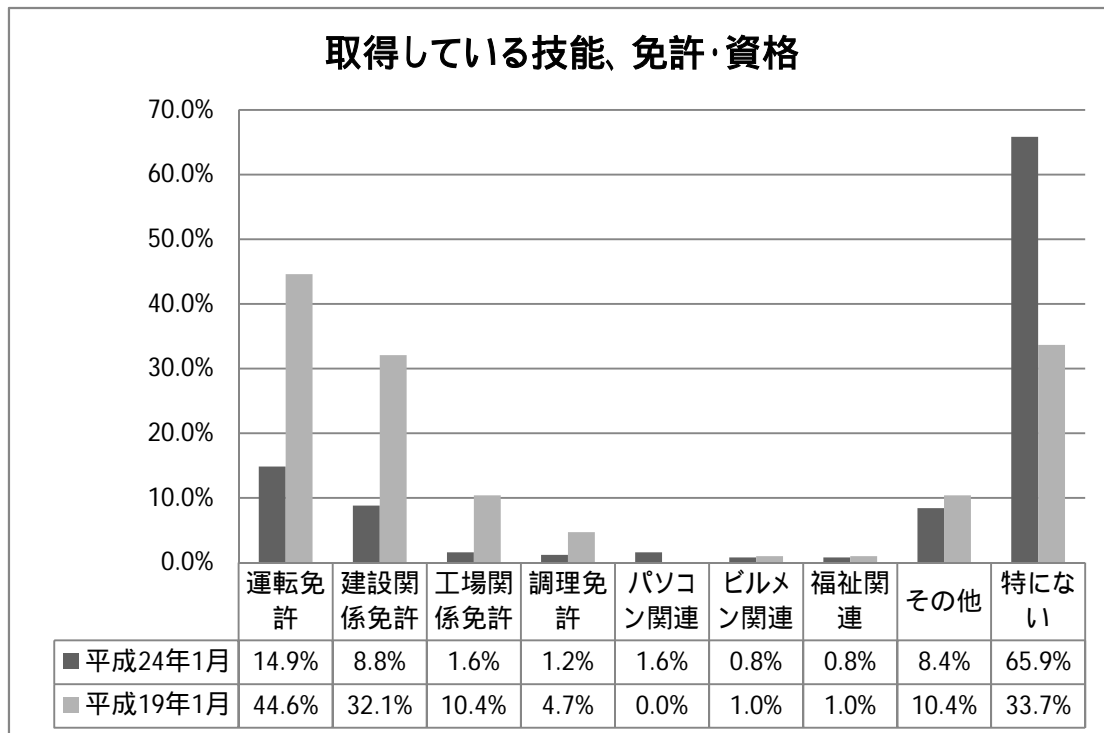
現在取得している技能、免許・資格については、「特にない」が164人(65.9%)と最も多く、次いで「自動車運転免許(1種、2種、大型)」が37人(14.9%)、「建設関係免許」が22人(8.8%)となっている。

問35 現在取得している有効な免許・資格をすべて選んでください。

(複数回答)	人	回答%	ケース%
1. 自動車運転免許(1種、2種、大型)	37	14.3%	14.9%
2. 建設関係免許	22	8.5%	8.8%
3. 工場関係免許	4	1.5%	1.6%
4. 調理免許	3	1.2%	1.2%
5. パソコン関連資格	4	1.5%	1.6%
6. ビルメンテナンス関連資格	2	0.8%	0.8%
7. 福祉関連資格(ホームヘルパー等)	2	0.8%	0.8%
8. その他	21	8.1%	8.4%
9. 特にない	164	63.3%	65.9%
有効回答数	259	100.0%	104.0%
有効回答者数	249	93.3%	
無回答者数	18	6.7%	
合計	267	100.0%	

「回答%」 有効回答数(259人)に占める割合

「ケース%」 有効回答者数(249人)に占める割合



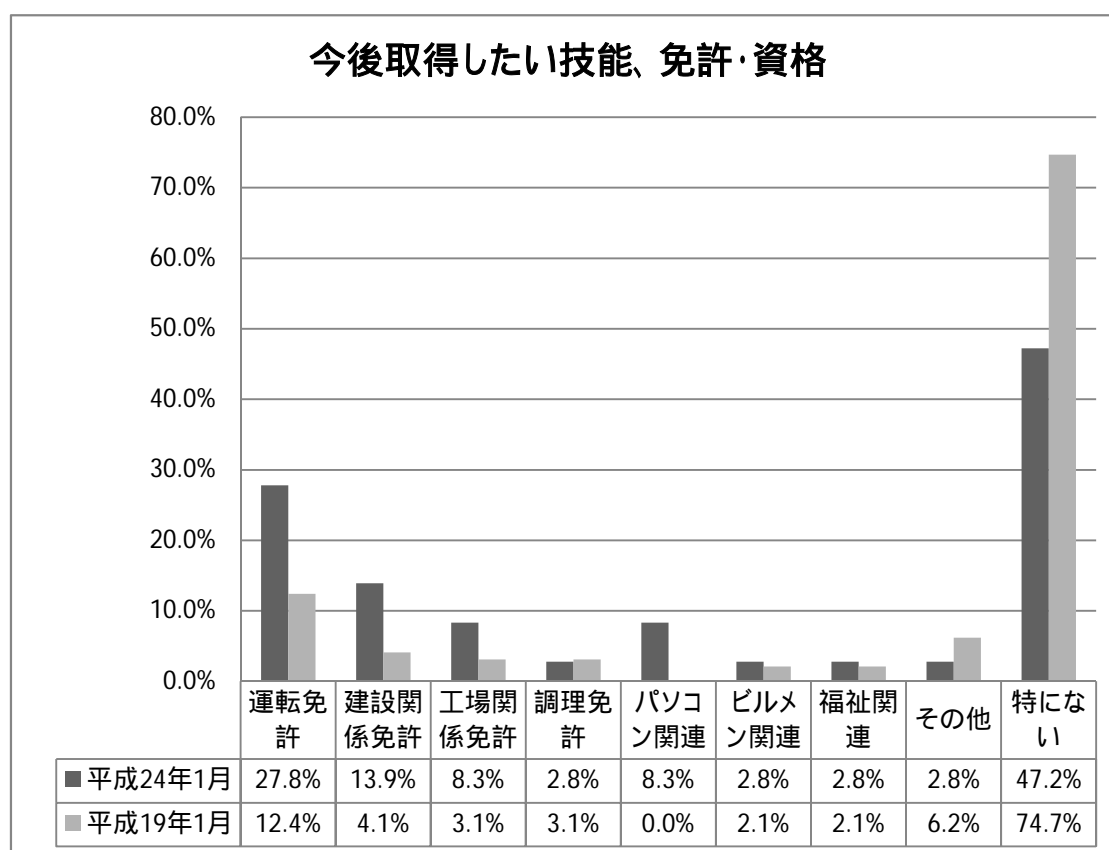
また、今後現在取得したい技能、免許・資格については、「特にない」が17人(47.2%)と最も多く、次いで「自動車運転免許(1種、2種、大型)」が10人(27.8%)、「となっている」。

問35-1 また、今後取得してみたいと思うものに をつけてください。

(複数回答)	人	回答%	ケース%
1. 自動車運転免許(1種、2種、大型)	10	23.8%	27.8%
2. 建設関係免許	5	11.9%	13.9%
3. 工場関係免許	3	7.1%	8.3%
4. 調理免許	1	2.4%	2.8%
5. パソコン関連資格	3	7.1%	8.3%
6. ビルメンテナンス関連資格	1	2.4%	2.8%
7. 福祉関連資格(ホームヘルパー等)	1	2.4%	2.8%
8. その他	1	2.4%	2.8%
9. 特にない	17	40.5%	47.2%
有効回答数	42	100.0%	116.7%
有効回答者数	36	13.5%	
無回答者数	231	86.5%	
合計	267	100.0%	

「回答%」 有効回答数(42人)に占める割合

「ケース%」 有効回答者数(36人)に占める割合

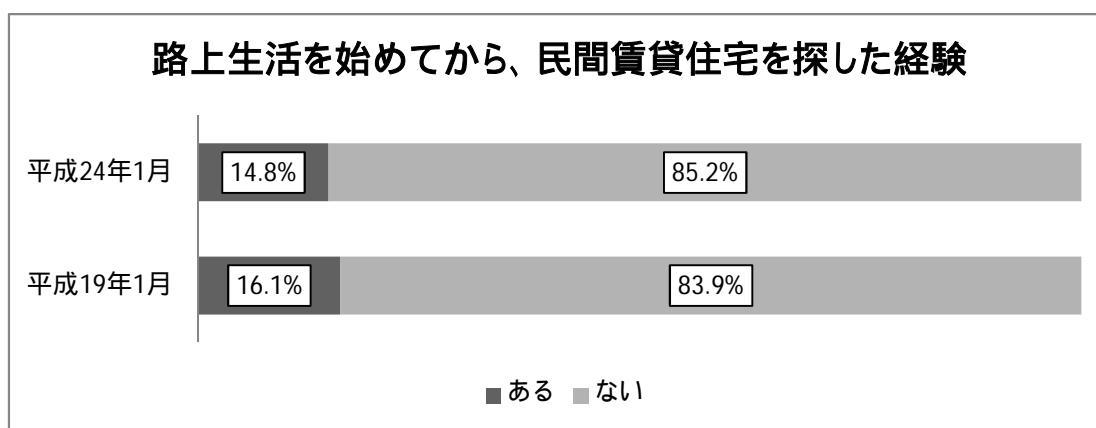


#### 4 民間賃貸住宅等に関する情報提供の状況

路上生活を始めてから民間賃貸住宅を探した経験の有無については、「ある」が39人(14.8%)、「ない」が225人(85.2%)となっている。

問36 路上生活を始めてから、民間賃貸住宅を探した経験はありますか。

	人	%	有効%
1. ある	39	14.6%	14.8%
2. ない	225	84.3%	85.2%
有効回答者数	264	98.9%	100.0%
無回答者数	3	1.1%	
合計	267	100.0%	



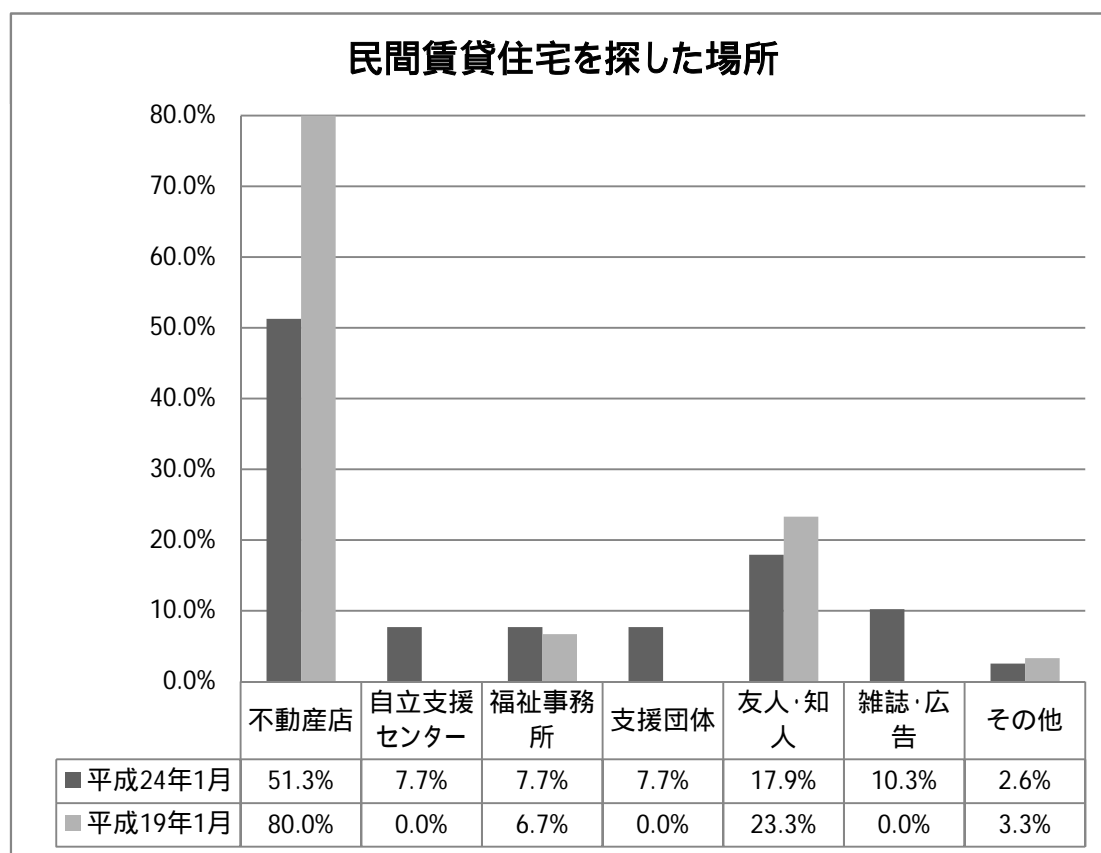
問36で「ある」と回答した方が具体的にどこで民間賃貸住宅を探したかについては、「不動産店」が20人(51.3%)と約5割強となっている。

問36-1 問36で「ある」と答えた方について、具体的にどこで探しましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

(複数回答)	人	回答%	ケース%
1. 不動産店	20	48.8%	51.3%
2. 自立支援センター	3	7.3%	7.7%
3. 福祉事務所や地方公共団体	3	7.3%	7.7%
4. 支援団体	3	7.3%	7.7%
5. 友人・知人	7	17.1%	17.9%
6. 雑誌・広告	4	9.8%	10.3%
7. その他	1	2.4%	2.6%
有効回答数	41	100.0%	105.1%
有効回答者数	39	14.6%	
無回答者数	0	0.0%	
非該当者数	228	85.4%	
合計	267	100.0%	

「回答%」 有効回答数(41人)に占める割合

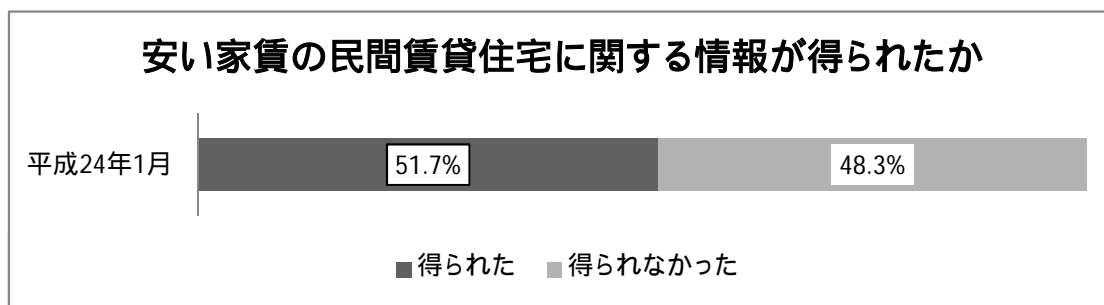
「ケース%」 有効回答者数(39人)に占める割合



また、問36-1で「1～3」の「不動産店」、「自立支援センター」、「福祉事務所や地方公共団体」と回答した方が、安い家賃の民間賃貸住宅に関する情報が得られたかについては、「得られた」が15人(51.7%)、「得られなかった」が14人(48.3%)となっている。

問36-2 問36-1で「1～3」の「不動産店」、「自立支援センター」、「福祉事務所や地方公共団体」と回答した方について、安い家賃の民間賃貸住宅に関する情報が得られましたか。

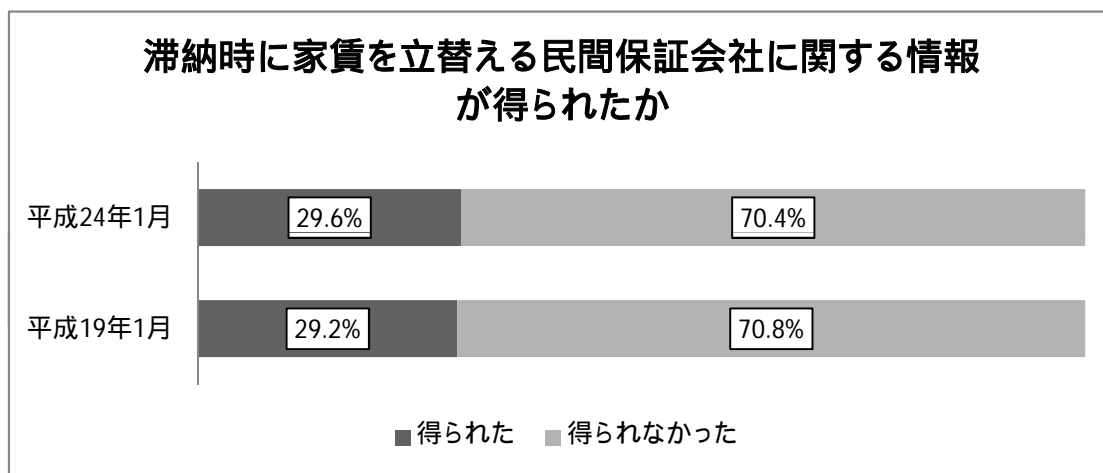
	人	%	有効%
1. 得られた	15	5.6%	51.7%
2. 得られなかった	14	5.2%	48.3%
有効回答者数	29	10.9%	100.0%
無回答者数	0	0.0%	
非該当者数	238	89.1%	
合計	267	100.0%	



また、問36-1で「1～3」の「不動産店」、「自立支援センター」、「福祉事務所や地方公共団体」と回答した方が、家賃を滞納した場合に家主に立替え払いをする民間の保証会社に関する情報が得られたかについては、「得られた」が8人(29.6%)、「得られなかった」が19人(70.4%)となっている。

問36-2 問36-1で「1～3」の「不動産店」、「自立支援センター」、「福祉事務所や地方公共団体」と回答した方について、家賃を滞納した場合に家主に立替え払いをする民間の保証会社に関する情報が得られましたか。

	人	%	有効%
1. 得られた	8	3.0%	29.6%
2. 得られなかった	19	7.1%	70.4%
有効回答者数	27	10.1%	100.0%
無回答者数	2	0.7%	
非該当者数	238	89.1%	
合計	267	100.0%	



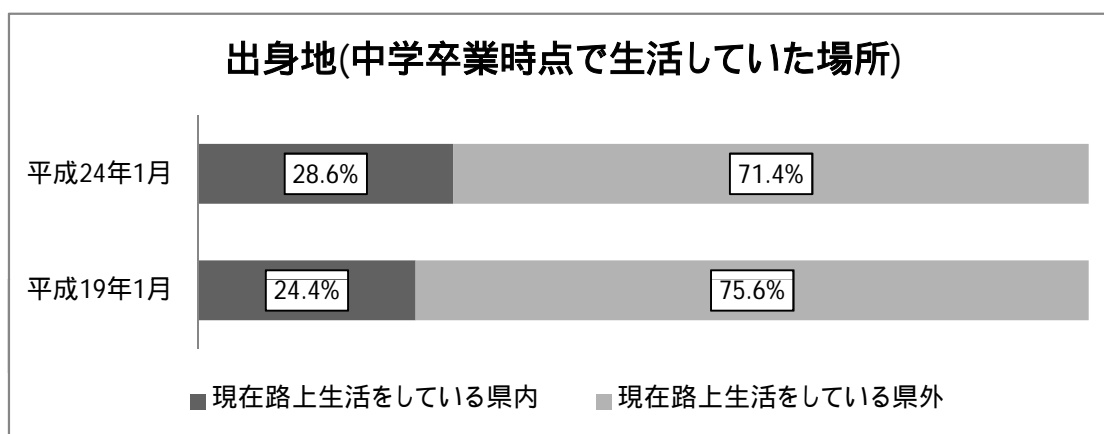
## 第7章 生活暦

### 1 出身地

出身地については、「現在路上(野宿)生活をしている県内」と回答した方が75人(28.6%)、「現在路上(野宿)生活をしている県外」と回答した方が187人(71.4%)となっている。

問37 出身地(中学を卒業した時点(卒業していない人は15歳時点)で生活していた場所をいう。)はどこですか。

	人	%	有効%
1. 現在路上(野宿)生活をしている県内	75	28.1%	28.6%
2. 現在路上(野宿)生活をしている県外	187	70.0%	71.4%
有効回答者数	262	98.1%	100.0%
無回答者数	5	1.9%	
合計	267	100.0%	



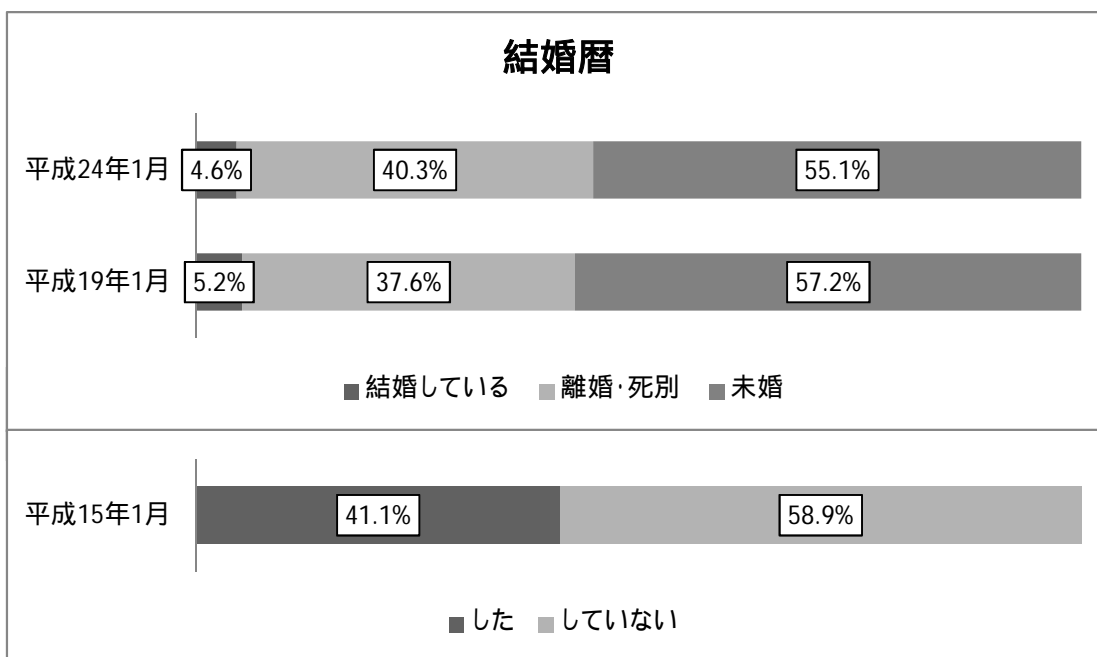


## 2 家族の状況

結婚暦については、「結婚している」が12人(4.6%)、「離婚・死別」が106人(40.3%)、「未婚」が145人(55.1%)となっている。

問38 結婚(内縁を含む)はしましたか。

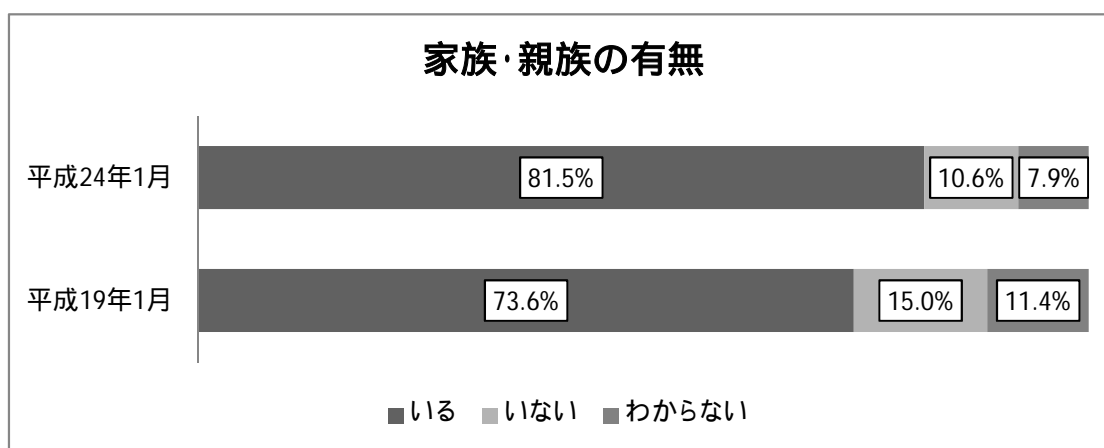
	人	%	有効%
1. 結婚している	12	4.5%	4.6%
2. 離婚・死別	106	39.7%	40.3%
3. 未婚	145	54.3%	55.1%
有効回答者数	263	98.5%	100.0%
無回答者数	4	1.5%	
合計	267	100.0%	



また、家族の有無については、「いる」が216人(81.5%)、「いない」が28人(10.6%)、「わからない」が21人(7.9%)となっている。

問39 親や兄弟などの家族・親族はいますか。

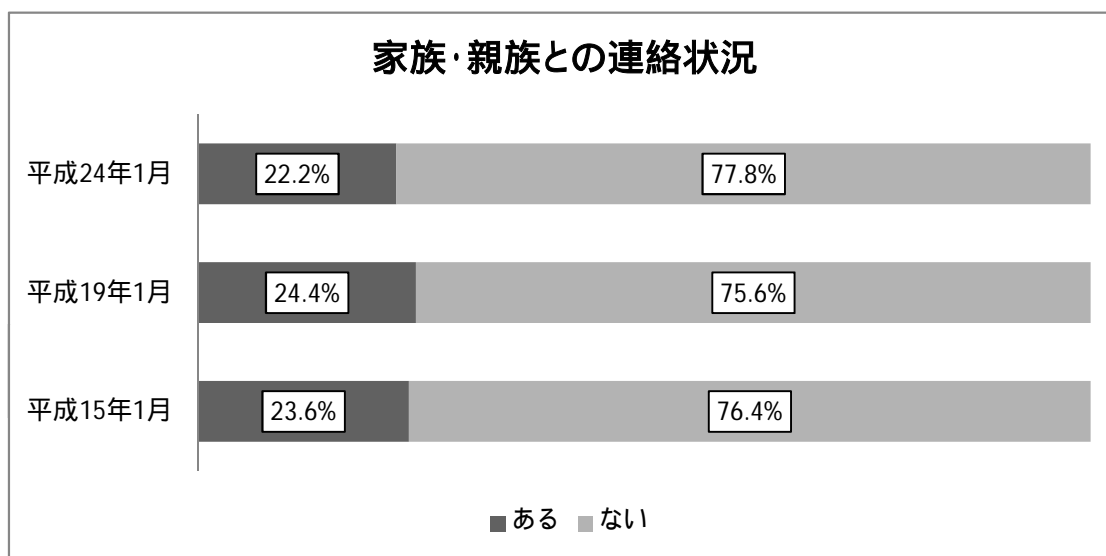
	人	%	有効%
1. いる	216	80.9%	81.5%
2. いない	28	10.5%	10.6%
3. わからない	21	7.9%	7.9%
有効回答者数	265	99.3%	100.0%
無回答者数	2	0.7%	
合計	267	100.0%	



問39で「いる」と回答した方のこの一年間での家族・親族との連絡状況については、「ある」が48人(22.2%)、「ない」が168人(77.8%)となっている。

問39-1 問39で「いる」と答えた方について、この一年間で家族・親族と連絡がありますか。

	人	%	有効%
1. ある	48	18.1%	22.2%
2. ない	168	63.4%	77.8%
有効回答者数	216	81.5%	100.0%
無回答者数	0	0.0%	
非該当者数	49	18.5%	
合計	265	100.0%	

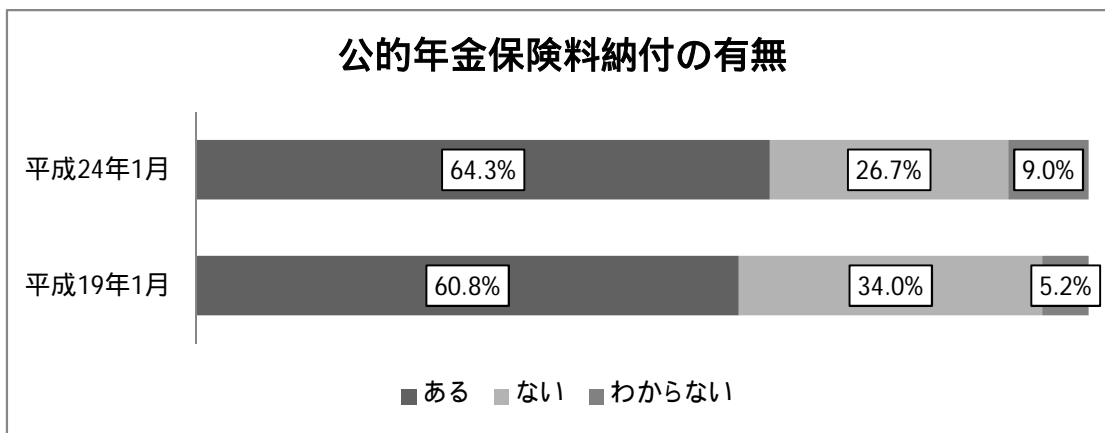


### 3 年金、借金の状況

公的年金保険料の納付の有無については、「ある」が171人(64.3%)、「ない」が71人(26.7%)となっている。

問40 公的年金の保険料を納付していたことがありますか。

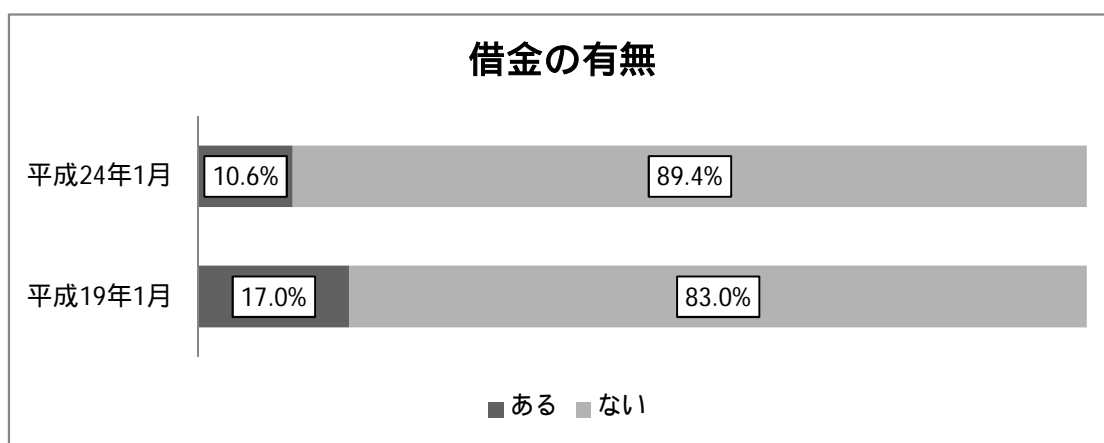
	人	%	有効%
1. ある	171	64.0%	64.3%
2. ない	71	26.6%	26.7%
3. わからない	24	9.0%	9.0%
有効回答者数	266	99.6%	100.0%
無回答者数	1	0.4%	
合計	267	100.0%	



金融機関や消費者金融などへの借金の有無については、「ある」が28人(10.6%)、「ない」が235人(89.4%)となっている。

問41 金融機関や消費者金融などに借金がありますか。

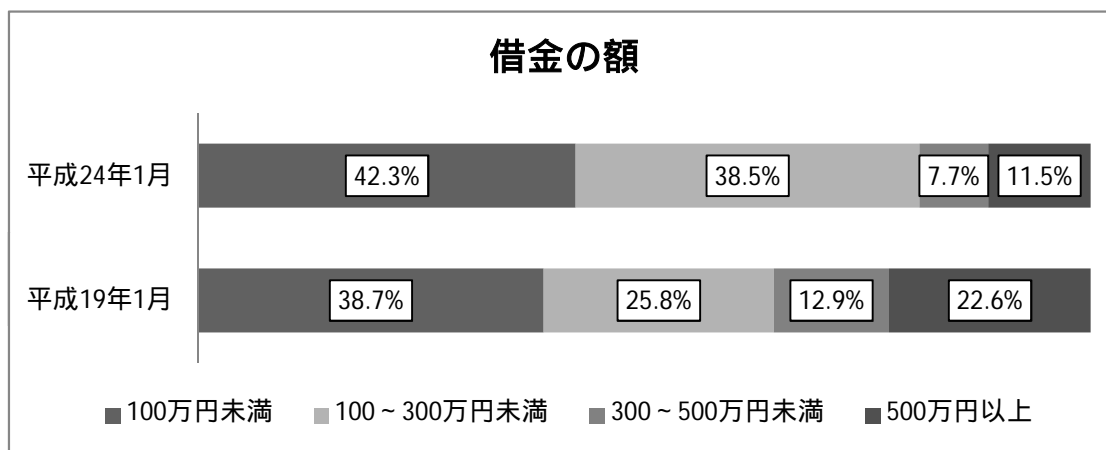
	人	%	有効%
1. ある	28	10.5%	10.6%
2. ない	235	88.0%	89.4%
有効回答者数	263	98.5%	100.0%
無回答者数	4	1.5%	
合計	267	100.0%	



また、「ある」と回答した方の額については、「100万円～300万円未満」が10人(38.5%)、「50万円未満」が7人(26.9%)となっている。

問41-1 問41で「ある」と答えた方について、それはいくらくらいですか。

	人	%	有効%
1. 50万円未満	7	2.6%	26.9%
2. 50万円～100万円未満	4	1.5%	15.4%
3. 100万円～300万円未満	10	3.7%	38.5%
4. 300万円～500万円未満	2	0.7%	7.7%
5. 500万円以上	3	1.1%	11.5%
有効回答者数	26	9.7%	100.0%
無回答者数	2	0.7%	
非該当者数	239	89.5%	
合計	267	100.0%	



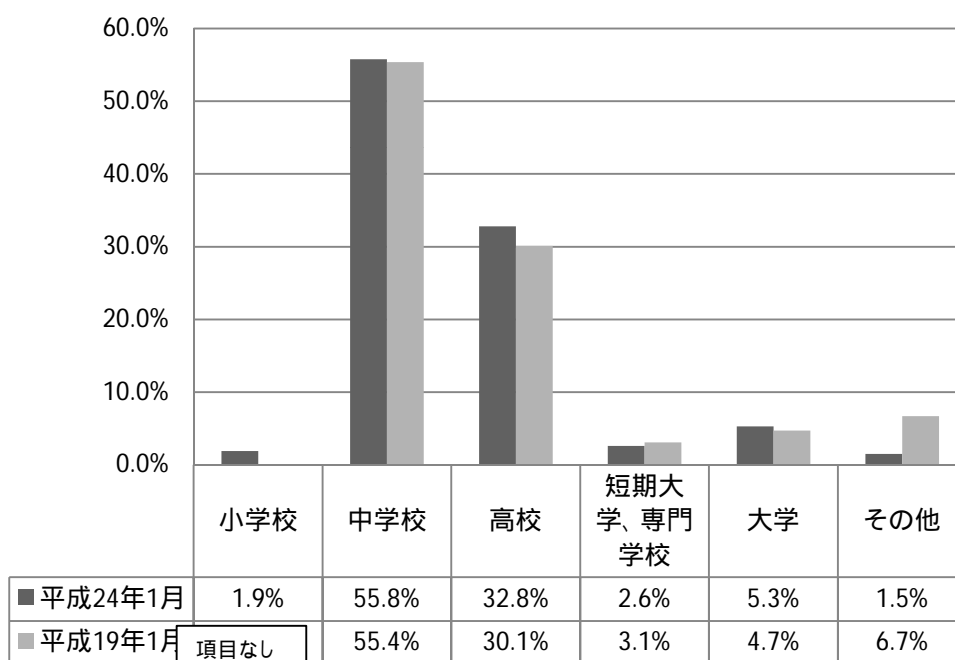
#### 4 学歴

最後に出た学校については、「中学校」が148人(55.8%)と最も多く、次いで「高校」が87人(32.8%)となっている。

問42 最後に出た学校は次のどれですか。

	人	%	有効%
1. 小学校	5	1.9%	1.9%
2. 中学校	148	55.4%	55.8%
3. 高校	87	32.6%	32.8%
4. 短期大学、専門学校	7	2.6%	2.6%
5. 大学	14	5.2%	5.3%
6. その他	4	1.5%	1.5%
有効回答者数	265	99.3%	100.0%
無回答者数	2	0.7%	
合計	267	100.0%	

#### 最終学歴



## 第8章 相談・要望

### 1 法務省の人権擁護機関に対して相談したい事項

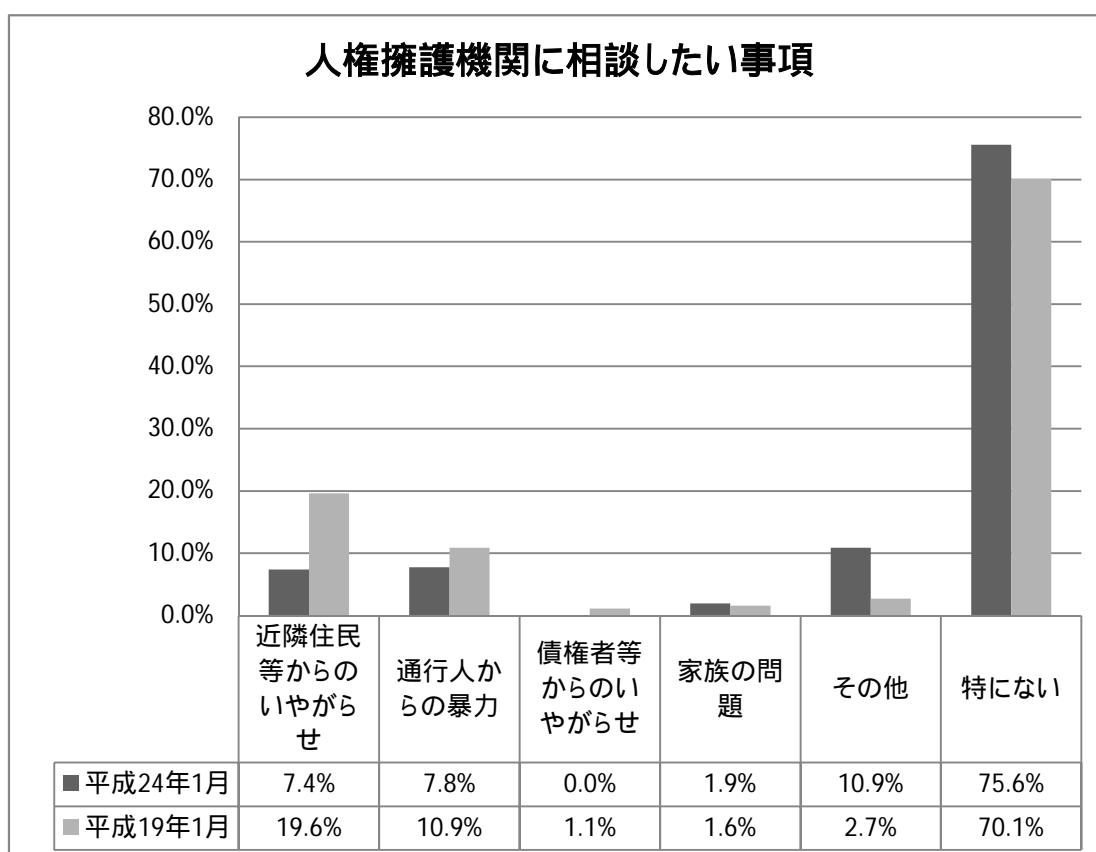
法務省の人権擁護機関(法務局・人権擁護委員)に対し、人権問題について相談したい事項については、「通行人からの暴力」と回答した方が20人(7.8%)、「近隣住民等からのいやがらせ」と回答した方が19人(7.4%)となっている。

問43 法務省の人権擁護機関(法務局・人権擁護委員)においては、人権問題についての相談に応じていますが、どのような事項について相談したいですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(複数回答)	人	回答%	ケース%
1. 近隣住民等からのいやがらせ	19	7.1%	7.4%
2. 通行人からの暴力	20	7.5%	7.8%
3. 債権者等からのいやがらせ	0	0.0%	0.0%
4. 家族の問題	5	1.9%	1.9%
5. その他	28	10.5%	10.9%
6. 特にない	195	73.0%	75.6%
有効回答数	267	100.0%	103.5%
有効回答者数	258	96.6%	
無回答者数	9	3.4%	
合計	267	100.0%	

「回答%」 有効回答数(267人)に占める割合

「ケース%」 有効回答者数(258人)に占める割合





行政や民間団体への要望・意見については、「住居関連」が49人(17.9%)と最も多く、次いで「仕事関連」が87人(16.8%)となっている。

問44 行政や民間団体への要望・意見を教えてください。

(複数回答)	人	回答%	ケース%
1. 仕事関連	46	17.2%	16.8%
2. 住居関連	49	18.4%	17.9%
3. 健康関連	33	12.4%	12.0%
4. 食事関連	36	13.5%	13.1%
5. その他の生活関連	39	14.6%	14.2%
6. その他	71	26.6%	25.9%
有効回答数	274	102.6%	100.0%
有効回答者数	150	56.2%	
なし、無回答者数	117	43.8%	
合計	267	100.0%	

「回答%」 有効回答数(267人)に占める割合

「ケース%」 有効回答者数(150人)に占める割合

